

和歌山市の今後の施策について

□調査期間 令和3年8月23日～8月29日

□調査の趣旨 和歌山市の今後の施策について、皆様のご意見をお聞きます。

□対象者数 1048 人(令和3年8月23日現在)

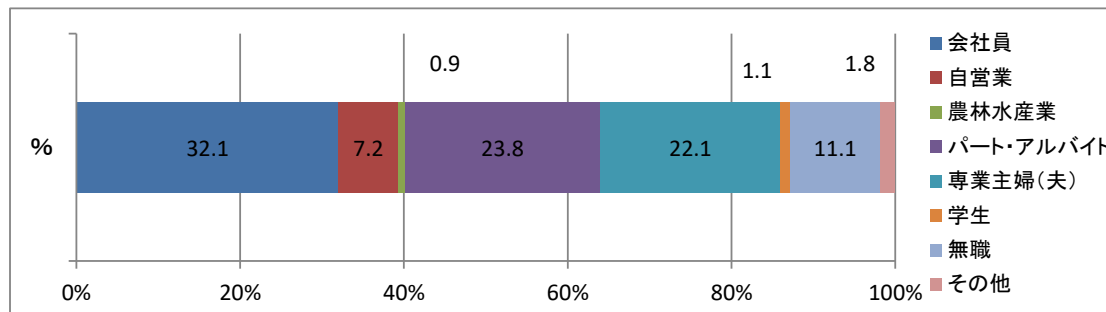
□回答者数 795 人

□回答率 75.9 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

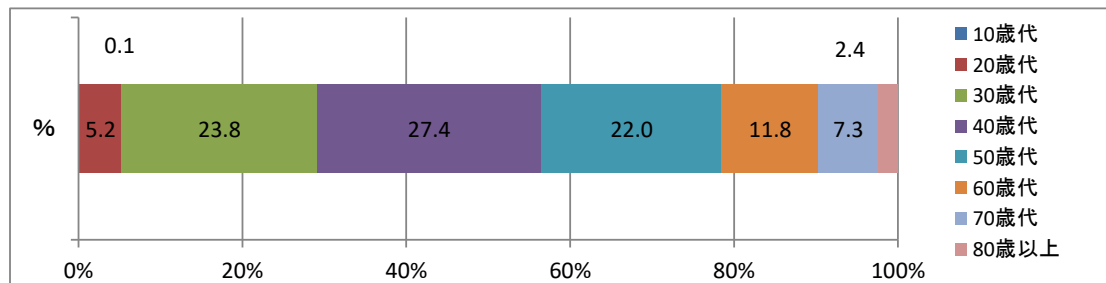
【職業】

内訳	人数	%
会社員	255	32.1
自営業	57	7.2
農林水産業	7	0.9
パート・アルバイト	189	23.8
専業主婦(夫)	176	22.1
学生	9	1.1
無職	88	11.1
その他	14	1.8
合計	795	100.1



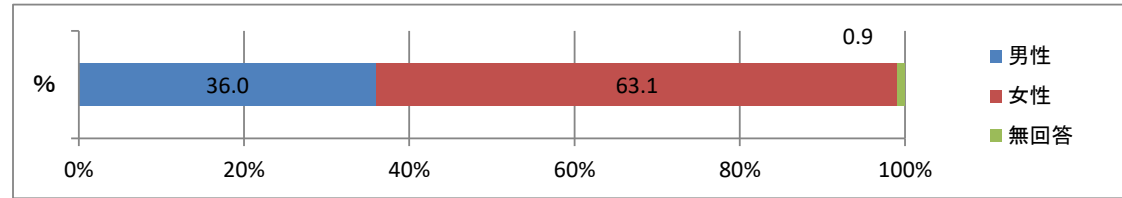
【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	1	0.1
20歳代	41	5.2
30歳代	189	23.8
40歳代	218	27.4
50歳代	175	22.0
60歳代	94	11.8
70歳代	58	7.3
80歳以上	19	2.4
合計	795	100.0



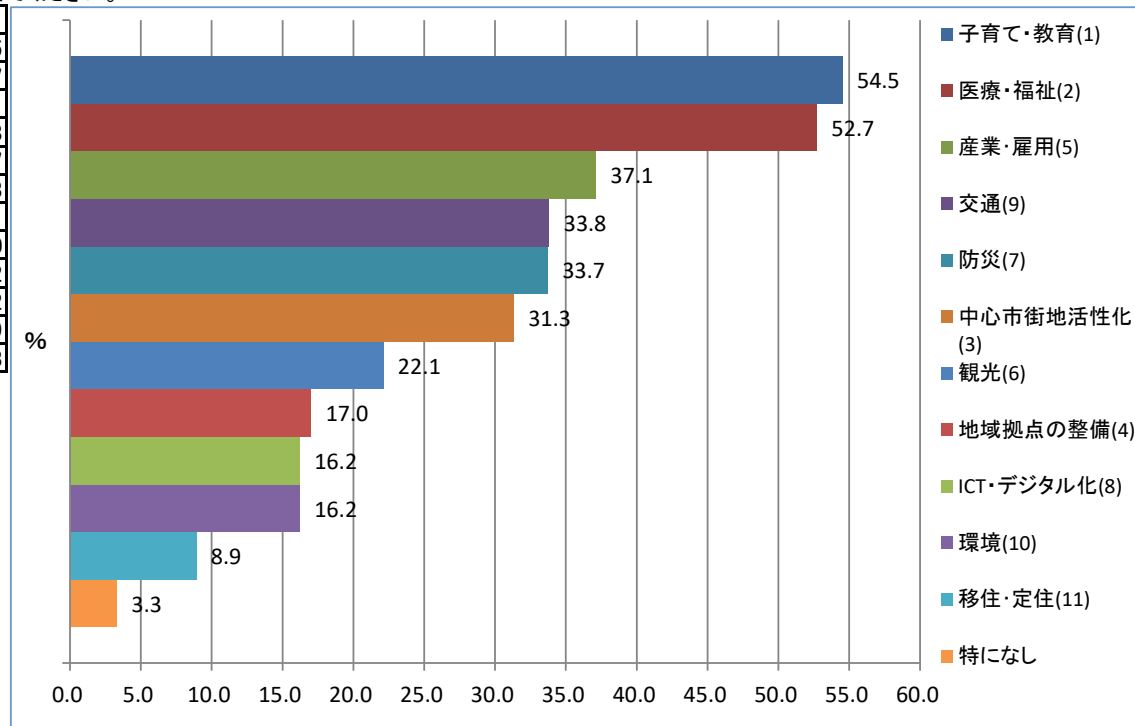
【性別】

内訳	人数	%
男性	286	36.0
女性	502	63.1
無回答	7	0.9
合計	795	100.0



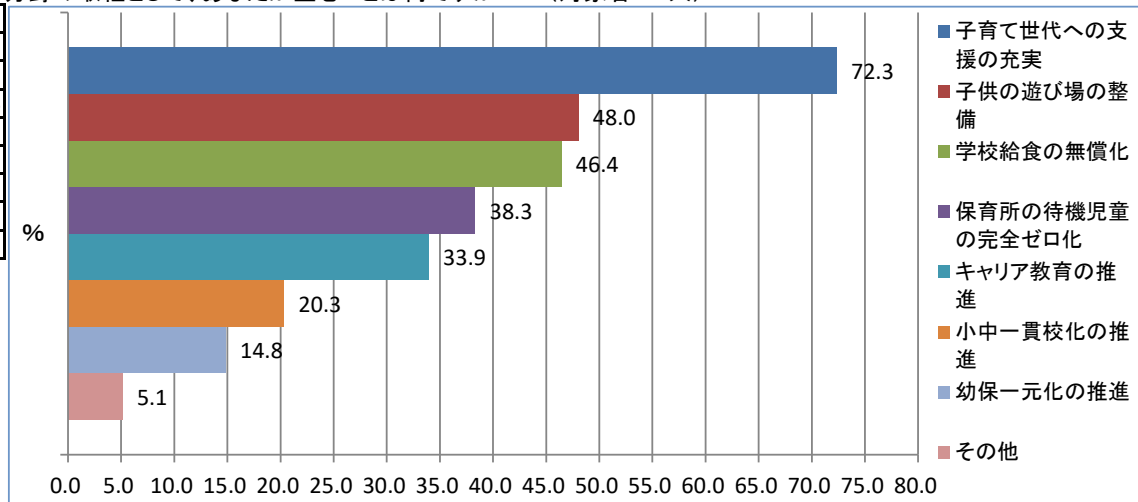
【問1】 今後の和歌山市の取組として、あなたが最も重要と考える分野を教えてください。

内訳(カッコ内は設問の順番)	回答数	%
子育て・教育(1)	433	54.5
医療・福祉(2)	419	52.7
産業・雇用(5)	295	37.1
交通(9)	269	33.8
防災(7)	268	33.7
中心市街地活性化(3)	249	31.3
観光(6)	176	22.1
地域拠点の整備(4)	135	17.0
ICT・デジタル化(8)	129	16.2
環境(10)	129	16.2
移住・定住(11)	71	8.9
特になし	26	3.3



【問1-1】 問1で「子育て・教育」と回答された方にお聞きます。子育て・教育分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？（対象者433人）

内訳	回答数	%
子育て世代への支援の充実	313	72.3
子供の遊び場の整備	208	48.0
学校給食の無償化	201	46.4
保育所の待機児童の完全ゼロ化	166	38.3
キャリア教育の推進	147	33.9
小中一貫校化の推進	88	20.3
幼保一元化の推進	64	14.8
その他	22	5.1



【問1-1-1】 問1-1で「その他」と回答された方にお聞きます。（該当者22人）

- 学校外教育の拡充。学童保育や部活動の活性化。夏休み中の無償学習サポート
- コロナ禍での幼稚園、小学校での過ごし方
- 幼稚園またはこども園の新設・増設
- 子供を産みたくても、とにかく子育てにお金がかかり、夫婦、二人だけの道を選ぶ人もいるように思います。成婚お祝い金などもあれば良いように思います。
- 小学校の制服
- 給食食材を有機や無農薬にしてください。給食についての考え方を、子供たちの成長発達を最優先にするよう改めてください。子供医療費を高校卒業まで無料に引き上げてください。学校施設の老朽化を修繕、トイレを男女別にする工事を急いでください。体操服に着替える際には小学1年生から男女を分けてください。コロナ対策としても、1学級あたりの人数を減らす。分散登校、少人数学級など至急取り組んでください。教職員を増やして、子供たちをしっかりと見られるようにしてください。
- 感染症拡大に備えたオンライン授業の推進
- 中学校での給食提供
- コロナ感染対策
- 高い技術・表現が学べる芸術科のある学校設立
- 県外に流出してしまう為、大学誘致が必要
- 乳幼児医療のピンクの紙、所得関係なしに発行して欲しい。子供は皆、平等にしていきたい。
- 学校がコロナもあり、とても忙しい。もっと教師の数を増やしてほしい。
- 出産への支援
- 公立高校を増やして欲しい。
- 中学校完全給食化
- 市立小中高まで授業料無償化
- 学力の差を縮める。
- 学童保育、中学校の給食
- 教員の意識改革、教員のスキルアップ、学校設備の充実、老朽施設の整備、など
- 和歌山市出身であることに誇りを持つ教育の充実

【問1-1-2】問1で「子育て・教育」と回答された方にお聞きします。子育て・教育分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- 子供の遊び場について、夏の屋外プールが近場になく夏遊べる場所がない。屋外で遊べる施設を増やして欲しいです。
- 3才未満児も預けられる環境がもっとあればいいなと思います。リフレッシュで預けられる期間ももう少し増えたら嬉しいです。
- 子育て世代の金銭的支援を拡充すべき。習い事をするにも移動手段がない世帯も多く、学びの機会に格差が大きい。もっとインパクトのある施策がなければ、和歌山の未来の担い手が居なくなる事は明白。
- 非課税世帯でない母子家庭の給付を受けられないのはとても困る。制限をもう100万くらい上げていただいて、助けてほしい。
- 若竹学級を利用しているが子供が通っている小学校では、小学4年生までしか利用できないという暗黙のルールがあります。隣の小学校は6年生まで利用できるのに。使える教室や支援員の方が少ないのも分かるが、色々な環境の子供がいることを理解してもらいたい。
- 教育設備の充実
- 人気の公園には人がすごく整備も行き届いているが、小さい公園には人は少ない代わりに整備もされていない。小さい子供を連れて毎回人気の公園(きちんと整理されていて、草もなく安全で子供が遊ぶ遊具が沢山ある)まで行くのは難しいので、小さい公園もしっかり整備して欲しい。近くの公園はブランコとシーソーしかなく、各中学区域に1つは大型遊具のあるしっかり整備された公園があればありがたいと思う。また、幼稚園によって同じ無償化の中で見てくれる時間が違ったり休みが全然違う。統一できないものなのではないでしょうか。我が子が行ってる園は、夏休みが1ヶ月以上あり辛いなど感じる。
- 他の市町村では英語教育に力をいれているところがあります。同様に目に見えた具体的な教育目標を和歌山市として掲げていけるようにしてほしい。また、幼保においても職員のレベルアップを和歌山市がバグアップして欲しい。(施設によって職員のレベルに差があると感じる)
- 子供達が遊べる公園等があればいいなと思います。特にボール遊びできる広場
- 赤ちゃんの時だけでなく、ひとりひとりの子供をしっかり見守ってくれる、色々な相談が出来る環境が欲しい。
- 子供が地方に住んでいても、先端の学問に触れる機会が確保されるといいと思います。
- オンライン授業の準備が遅すぎると思う。
- 子供たちが過ごしやすい社会を作ってほしい。
- 幼稚園、保育園、小学校など、保育士や教諭教員の余裕のある配置を進めて、子供ひとりひとりの発達や成長をじっくり見守ってもらえるような体制を作ってほしい。先生達の余裕が、よりよい教育につながると思う。
- 公園の整備、親子広場の拡充
- 子連れで屋内で遊べる施設の充実化
- 子育て世代ですが、数年前に中学校まで医療費が無料になったことをとても感謝しています。実際に子供がいて子育て支援課や子育て支援センターでお世話になって本当にありがたいと思っています。あと小さい子供や失礼ですが、収入が低いご家庭のサポートは万全のように見受けられますが、一般家庭の中高生の支援、金銭面だけでなく精神面のサポートを強化して欲しいです。昨今、他地方でいじめや精神的に不安定で命を落としたりする若者が多く、他人の私ですら辛い気持ちになる事件が多いので和歌山市ではそのような事件を防いで欲しいです。学力向上も大事ですが、1人1人が幸せに過ごせるのが一番だと思います。どうぞよろしく願いいたします。
- 若者は県外に職を求めて出て行く。幼少期から和歌山の魅力を伝え、他府県が羨むくらいの取り組みをすべき。『子どもを産み育てるなら和歌山市!』と言われるくらいのサービスの充実。
- 子供の遊び場が、ほぼ大型商業施設しかない。図書館も駐車場がかかるし気軽には行きにくい。公園は色んなところにあるけど、雨の日は大型商業施設しかない。大阪府にある企業が運営している遊び場のような大型で遊ぶ施設がほしい。
- 移住や、転勤で和歌山に住まれてる方で子育て世代の方が、無料で頼れる所があればいいと思う。サポートを10回くらいまで無料で利用できる支援などあってもいいと思います。
- 和歌山市の子育てのしやすさは全国に比べてどのくらいに位置しているのかを知りたいです。
- ひろばの対象が、主に3才までとなっているが、幼稚園児も対象の場があると助かる。通勤族でワンオペでも気軽に行ける場所がほしい。
- コロナ禍だからといって、教科書のカリキュラムをすべて終えずに進級などあってはならないと思います。
- 高校卒業まで、義務教育同様の手厚い支援をしてほしい。
- 現在でも特に不満はありませんが、大阪府の都市公園が昨年閉園し、和歌山市にあるテーマパークは年々アトラクションが少なくなっていくので、コロナが落ち着いてからでも子供の割引券があれば嬉しいかなと。
- 遊べる場所が少なすぎる。車で行かないといけなところばかりで、広い公園も少ない。仕事で子供を預ける先も少ないと感じる。子育てに前向きでない会社が多い。理解がない。
- 共働き世帯の増加に伴い子育てのしやすさ、適切な教育を受けられると言う事はとても重要に思います。
- 近くに公園のような遊び場が欲しいです。
- ジェンダー至上主義な施策はやめてほしい。
- 将来を担うのは若い人なので疎かにするべきではないと思います。
- 子育て支援センターを充実させてほしい(無料)。

- 不妊治療への積極的な支援、多胎育児に対する支援・理解。保育園の空きが足りず待機児童になりました。実家はどちらも遠く頼れず、金銭的にも厳しいにも関わらず待機児童となり働くことができませんでした。妊娠前の雇用形態がアルバイトだった為育児手当もなく、保育園の入園順位も低く1年待っても入れませんでした。この大変さ、精神的な辛さを理解して欲しいです。
- コロナ禍での幼稚園、小学校での過ごし方。夏休みの登校日でオンライン登校をした。登校が不安な生徒もいるのだから、学校で学びたい人は学校で、オンラインが機能しているんだからオンラインでも参加できるようにできたら、もしクラスターが起こったときも人数が抑えられるのではないかと思う。
- 海南市在住の人に聞くと、子育てしやすい所のように思います。和歌山市もそうなってくれると嬉しいです。
- 安心して子育てができる環境が大切だと思うから。
- 高等学校の授業料の無償化
- 公園に行っても、雑草が高く伸びすぎて、小さい子供を遊ばせることに躊躇してしまう。また、公園には、猫や犬のフンがたくさん落ちているので、不衛生。犬の散歩をしている複数の人が、公園内でリードを外し、放し飼いのように犬を遊ばせている場面によく遭遇する。リードを外すことは禁止と看板に書いてあるのに、公園でのルールやマナーが守られておらず、子供がたくさん来る公園での、そういった行為は危険な上に、個人的に犬が嫌いなので、とても迷惑で怖い思いをしている。
- 子供の能力や個性を可能な限り引き出せる教員の教育と教育委員会の改革。組織や団体に所属する教員の思想的偏向の改善。学童保育全般の第三者チェックと同従事者のパートスタッフの待遇改善。公園の在り方の見直し等により老若男女が過ごせるスペース作り。
- 全国的に高齢化現象が進んでいるなか、魅力ある町にしか人は集まってこないと思います。なので、今回の市民会館のような施設にお金をかけるよりも、安心して暮らせる町づくりを優先してほしいです。
- 教育者の質の改善。学校教育は学問だけではなく人間力を育てる場であると思います。また、教育とは結局模倣なので教育者の資質がそのまま子供たちに影響します。その意味において教育者の質の改善をのぞみます。
- 子育て給付金を！
- 子供が発熱したときなど、会社を早退しなければならなかったり、子供の体調不良がつづく両親のどちらかが休まなければならなかったり、正社員としての会社勤めが大変難しい。体調不良にならない子供がいる人、急な発熱などが無い子供がいる人が会社に重宝され、そうじゃない人間は面倒臭がられる。しかし会社経営の視点からすれば当然だろう。会社は利益を出すために存在するのだから。会社ばかりに負担を強いるのはまた違うと思う。子供は社会の宝物だとすると、やはり行政として援助すべきである。子育て世代が働かなくてもいいように休職中助成するか、子育て世代を雇用したら会社に助成するか、どちらかしなければ、小さな子供がいる家庭での両親とも正社員で共働きはほぼ不可能である。そんなことみんな分かっているのだから、人口を増やしたいなら早くなんとかしてほしい。和歌山市にそういうつもりがないなら早くそうアナウンスしてほしい。明るい街とか子供にやさしいまちとか、そんなキャッチフレーズでの言葉遊びはどうでも良い。もっと具体的に広報してほしい。「和歌山市は子育ての××に〇〇円助成します。」というのがありきで、政治家とお金を稼いだことのない役人の自己満足の言葉遊びは最後の誰もみないページにこっそり書いて自分たちで遊んでいればよい。どうでも良いキャッチフレーズではココに住もうという積極的な理由にはならない。
- 学校を一時休校
- 幼稚園保育園では行われている発達グレーの子供たちの支援や生きやすくなるための取り組みが、学校に上がった途端、各校で取り組みがさまざま、発達に関する事の発見が遅れてトラブルに発展する事も多々あるため、そういう部分をもっと全体的に統一された取り組みも行なって行って欲しいと感じています。
- 所得制限で子ども医療受給者証が使えない。同じ税金を払っているのにおかしいと思う。
- 今後の和歌山市だけでなく、日本国を支える子供達や子育て世帯への支援等が非常に重要であり、ひいては将来の納税者への投資という観点から抜本的に高齢者偏重の状況から変革するべき。
- とにかく、少子化が気になります。友だちとワイワイ過ごすより、一人で過ごす方が気楽と言う感じになるのも、寂しい話です。
- 貧困世帯において、子供がある程度の学力がつけられるようにしてあげてほしい。
- 子供にいい教育を受けさせるのがよりよい未来につながる。
- 早く待機児童がゼロになりますように。
- 公共交通機関がないため、子供が高校生になると自転車通学しか選択肢がない。
- 中学校給食は小学校と同じようにあたたかい自校給食にしてください。貧困格差が広がっている中で、教育の無償化を実現してください。中学校の集金が高すぎます。ファイルや副教材が多すぎます。制服、髪型などの校則について、個人を尊重するよう生徒の話聞いてください。
- 手に職をつけられるように、進学先での学び場を増やしてほしい。
- 地域としがらみのない教育。体育館や校庭を我が物顔で使っている保護者がいます。校庭に車で入り砂を撒き散らし、体育館にはお菓子を置いたままにするなど迷惑をかけていても地域の関係者として目をつぶり、注意されていません。今後、新しい試みや教育変革が必要になってくる時に、一定の距離を持って教育できるようしっかりと学校運営を期待します。
- オンライン授業の充実。
- 市立の小中の1クラスの人数を今の半数にして一人一人に教師の目と気配りが出来る教育をして欲しい。
- 少子高齢化脱却の一環として
- 何をやるにも金がいる。助成金が無理なら無料や割引等の措置をお願いしたい。
- 子供手当の更なる充実、公営の格安の塾の創設

- こども医療費助成などの子育て支援政策に関して所得制限を撤廃してほしい。所得に関係なく子育てにはお金がかかるので、税金を余計に納めているのに支援が受けられないのは不公平で、和歌山市に継続して住みたいとは思わない。
- 小中一貫校を増やしてスムーズに中学生になって行けば学習意欲やいじめも少しは良くなるのではないかと思います。
- 他府県、諸外国で実績のある、これから求められる人材育成を考慮した 学校教育モデルの導入
- 人口減少が言われる中、子育ては全国的にも非常に重要な政策です。学校教育の見直しや新しい視点からの活動を模索する必要があります。
- 安心して子育て出来る環境、後押しをお願いしたい。
- 車で行ける子供の遊び場をもっと作ってほしい。
- シングルマザーへの支援
- 遊具のある公園が近所にもっとあればいいのと思う。小学校中心の地域社会の政策が平成25年くらいからあったみただけで、回覧板などのツールを用いてもっと情報発信して行ってほしい。
- 真夏だと熱中症の危険があり、公園では外遊びできず身体を動かさずに子供もストレスがたまるようです。支援センターは未就園児しか行けないので、遊び場に本当に困っています。屋内で自由に遊べる場所がほしい。(四季の郷のネイチャーセンターは唯一雨でも夏でも子供が遊べる場だったので何故無くしてしまったのですか)冷房設備のある体育館などの開放でも構いません。地域ごとに同じ公立小中でも学力差があるようで、指導内容などにも差があり不公平感があります。越境入学を認めてもらえるほうが有難い。
- 子育て支援の強化をしてほしい。産む前から色々とお金がかかる！
- 今子供を育てていて、もっと教育に重点をおいて将来に投資してほしい。
- 子供達が安全に遊べる場所というのが増えればいいと思います。たとえば、管理人常駐の公園が地域ごとにあればいいなとか思ったりします。
- オンラインで授業できるよう整備して欲しい。
- 子供の数が少なくなっているにも関わらず、個々にあったものになっていない気がします。多様化で個性を伸ばせるような施策をお願いします。
- 市に子供を増やしたいのなら行きたいと思えるような学校や質のいい塾や習い事等の先生を呼んでくることだと思う。緑と街が調和した清潔感のある街にし、親世代の働く会社や給与が魅力的である事が前提である。
- 性教育や、性差のない教育をもっと取り入れて頂き、性犯罪に合わないようにすることや、自身の性について考えたり選択できる、多様な社会づくりを目指してほしいです。
- 障害児教育についての充実
- 定住、若者は子育て世代だと思います。その方達に満足してもらい、魅力的な支援等を打ち出して、子育て世代の定住確保をして欲しいです。今のままでは子育てしにくいです。
- 子供たちに幅広い視野で自分の将来を考えられるような教育をお願いしたい。そのためにも、私立学校の無償化や、小中一貫校の推進をお願いしたい。
- 教育現場のIT化を進めてほしい。時代に合ってなさすぎる。ICT教育も学校単位で進め方が違いすぎるので統一してほしい。
- 和歌山の子育て支援は遅れてます。働きたくても預かってもらえる施設も時間も短すぎる。私が子育てしていた時とほとんど変わっていない。
- 児童手当等の高校卒業までの延長、貧困で子供が、やりたい事が出来ない現状。児童手当も食費に入ってしまう、子供の教育や習い事に中々余裕がなく、子供に辛い思いをさせてしまうので親として辛い。少しでも子ども手当の延長や増額があれば助かります。
- 行きたい高校に行けること
- 和歌山市に引っ越してきてとても驚きました。中学校の完全給食化望みます。
- 中学校全員給食と、学童保育の無償化してほしいです。
- 小中一貫校を進めて6年間を有効にキャリア教育に使える様になれば良いと思います。また、一年生から英語を必修化すれば良いと思います。
- おたふく風邪の予防接種は、万が一重症化すると耳が聞こえなくなり改善策もないと言われ、有料だけどできれば打ってほしいと言われました。大事な注射だと思うので、無償化してもらえるとありがたいです。
- 和歌山市の待機児童はどのくらいいるのでしょうか？多くないのであれば良いのですが、開示されているのでしょうか(私が知らないだけかもしれません)。
- 子育てしにくい地域は衰退しかないから。
- 幼稚園～高校今すぐ休校にしてほしい。
- ひとり親の貧困世帯への幅広い支援と制度の周知、いじめ問題の地域的解決(特に加害者側へのケア)が必要だと思います。
- 保育所の待機児童の解消。病後平熱に戻ってから、保育園に登校できるまで自宅にいなければならないときのサポート体制の確立。子育て支援だけでは大学に行かせられない、教育にお金がかかりすぎ。子供が産めない。
- 子供の医療費の補助、高所得になるといきなりゼロになるのは辛いので、来年から所得の上限を撤廃されると本当に助かります。高所得でも月に500円までは自腹、あとは補助が出ると言うようになっていくと、行き過ぎて重症化するなんてことも防げて良いのではと思います。
- 兄弟で別々の保育園や幼稚園に行かざるを得ない家庭を何とかしてあげて欲しいと思う。
- 子育ての支援が、まだまだ整備されていない。3世代が同居又は、近くに住んでいるという昔の観念から抜け出せてないように感じる。
- 教育者の育成

- 近畿の中で芸術や文化的な面の教育や環境が和歌山は薄いと感ずる。また、大学を増やしているが、施設設備等の環境が良いとは思えないので、より良い教育を受けたいと思う。子供たちは和歌山を出てしまうので、地元で進学し、才能豊かな子達が地元で活躍しながら、また和歌山の子供達を育てられる環境を望んでいます。
- 一人親の子供の教育、遊び場の安全対策
- 英語での会話力の向上とコンピューター利便性と正しい活用方法
- 貧困等による教育弱者を作らない取組み
- 子育て世代への医療費給付の充実。18歳年度末まで補助の拡大。
- 子育て環境を良くする事で移住定住、人口増加、税収アップにも繋がると思っています。また教育が変われば地元活性化、産業、観光、人口増加、そして税収アップに繋がると思っています。
- 図書館等、身近に勉強する場がある事が望ましい。
- 読む力の充実
- 人口の減少を防ぐため。
- 保護者の所得によって子供の教育格差が起きてるのはおかしいと思います。あと、先生によって指導に差があるので、もう少しレベルが上がればなと思います。公立と私立の差が減ればいいなと思う。
- 祖父母が近くにいない環境でも安心して暮らせる環境、母子家庭でも進学の選択できる環境があると子供主観の成長ができると思う。
- 有功小の給食のカレー復活してあげてほしい。
- 私学は、特色を出した学校は、人気も高いと感ずる。コロナでの休校に対する対応で、その差が顕著に出ていた。即座に、オンラインに切り替えた学校は、支障なく教育をすすめていた。公立学校は、地域差がある。和歌山市は、学校を選択できるが、和歌山市以外の地域は、交通の問題もあり、選択肢に限られる。そのため、地方には、子供達の競争心や向上心が育たない。または、学力が高くても見合った学校を選べずにいる。和歌山県は、大学も少なく、最新の研究に触れる機会(大学による地域講座や、小、中、高校生を対象にした講座)も少ない。大都市、大阪に隣接しているながら、教育には隔たりを感ずる。和歌山県は、IT教育には早くから導入していたように感ずる。ITに慣れた若い先生も、多い。これからは、オンラインを活用した教育を和歌山県として導入して欲しい。全国から特色ある教育、人材をオンラインで導入し、和歌山県の地方にも、教育の機会を与えて欲しい。先生方も、地方の中だけで教育に携わるのではなく、新しい指導方法を、全国に広げて、研修を受けるなど、導入し、和歌山に合う形にしていきたい。
- 子供が問題なく学べる環境を
- 先ず、3度の栄養バランスのある食事が確保されている家庭生活。子供の多様性に見合った教育環境の確立。能力に応じた職業に就くことができる社会保障の確立。
- 子供が全員同じ能力ではなく、得手不得手も多種多様なので全員同じ教育ではなく能力に見合った教育をお願いします。例えば体育が得意な子供や勉強が得意な子供や美術関係が得意な子供がそれぞれ能力が伸びるように。
- 待機児童ゼロの確率と、働く女性の支援の徹底。
- 子供の人数が増える事に累進的に税金の負担が軽くなったり、手当が増えるような制度作り。共働き家庭を支援するように、子供の面倒を見てくれる制度作り。
- いじめや虐待の無い事を目指している。
- 年収1000万前後の世帯に厳しいと思う。子供が手術入院しても、20万まるまる自腹。歯医者もクリーニングで2500円。高い。和歌山市への移住は勧めない。
- 土地の開発が盛んになり近代化が進む一方で、公園や空き地など、子供の遊び場がかなり減っている印象がある。室内で遊べる商業施設だけでなく、存分に外で遊べる公園などがあればいいなと感ずている。
- 子供の遊べる大きな公園がほしいです。雨の日なども含めて。
- 義務教育を充実。基本的に校外学習(塾)が必要ない様に。家庭の収入に左右されない。
- 子供の遊び場や小さい子が集まれる場所を増やしてほしい コロナ禍なのでオンライン授業を進めてほしい。今の状態での登校は危険だと思う。
- 少子高齢化と人口減少が進む中で、和歌山の未来を担う子供たちの存在は極めて重要になってきている。親となる若者が安心して子育て・教育に取り組めるより一層の環境整備をお願いしたい。
- 和歌山に大学が増えて、20代の人を多く見かけようになり、活気が感じられます。子供も大学生ってあんな感じなんだってイメージしやすいようです。
- 子供達の自由と、モラルの区別がつけられるような教育と遊びの機会と子供に恵まれない夫婦への支援をお願いします。
- 教育は学校だけでない。
- 国家百年の計であることを念頭に教育への投資をEBPMで計画願う。結果的に、最も将来リターンが最大化されることは科学的根拠から明らかとなっています。
- 地域で子供を育てるを具体的に行事等を計画していただきたい。
- 具体的に、ここをこうしてほしい。というのは説明しづらいですが、母子家庭には生きづらい市だなあいつも思っています。
- 障害を持った子供に対する療育の場を増やして欲しい。障害を持った子供を預かってくれる民間保育施設を増やして欲しい。障害を持った子供を延長保育してくれる施設を増やして欲しい。
- 子供が少なくなっていくと思うので、一クラスの人数を減らして、一人一人に関わって欲しい。
- 子育て世代なのでのびのびと子育てできればいいなと思います。遊び場や学べる環境がもっとあればいいなと思います。
- 他県に比べて学力が劣っているのを何とかするべき。ひいては地元の活性化にもつながる。

- 現在は育児中です。共働きで生計を立てていますが、収入もコロナの影響で少し減り、子供の将来の養育費を貯めて行けるか不安を感じます。また、各コミュニティセンターでプログラミングや習字、英会話等 習い事を安値で出来る様に取り組んで欲しいです。
- 学童保育の充実化。
- 高校、大学が少ないから、中学受験が他府県に比べて過剰な気がします。大学で他府県行ったら帰ってきて。就職も減少して良くないと思われます。
- 子供の教育格差、これは親の格差とイコール
- 今後リモートワークが発展していく過程で住みやすさや子育て、柔軟な教育体系を充実していけば、地方の起死回生の道が開けると確信しています。
- 子供1人1人にあった個別か少人数での教育をして欲しい。
- 教育にお金がかかりすぎる。高校の義務教育化、大学の無償化は必須。早急を実現してもらいたい。
- 子供第一の方針
- 中学校の給食導入
- 中高生の給食無償化
- 将来の仕事を具体化できる教育機会。そのための街の活性化
- 核家族が多くなってきているので、子育ての悩みを相談できる施設がもっと多くあればいいと思う
- 幼少期から自然に学ぶ機会、場の創出。「公園など公共空間の活用」する為の規制緩和を推進して下さい。
- 進学校に通わせると大学は和歌山以外、そうすると就職も和歌山県外でする子供が多い。和歌山の良さを子供のうちからしっかり教えて、いずれは和歌山に戻ってくるように教育していくことも大事だと思う。
- 支援センターなど充実していてありがたいと感じる。密室育児になりがちですが、市の助産師さんなどいつも温かく相談ののってくれ、大変心強い。
- 高校や大学進学に明確な目標を持つことができず、将来を見通せない子供たちが多いと感じる。様々な職業を知ることや体験すること、社会に主体的に関わる意欲や態度を育てるキャリア教育を充実することが必要だと思う。
- 子供達が興味をもつ分野の教育、興味もてるような教育をして頂きたい。
- 学童児童の支援、遊び場の充実
- 高校でも支援学級を増やしてほしい。
- 子育てしている父親、母親が働きやすい環境を整備してほしい。病児保育施設の充実、在宅勤務の導入についての助成といった環境の充実をお願いします。
- 小学生が外で遊ぶ場所が近所がありません。私の小さい頃は、休みの日などよく近所の学校の運動場で遊びました。なんとか方法を考えて、学校の運動場を開放してほしいです。あまりにも安全性を重視して萎縮しているように思います。どうしても家にいる時間が多く、そうすると、どうしてもゲームの方に走ってしまいます。ゲームばかりで本当に大丈夫なのかと思います。教育の教材は最近いいものが多いので、やはり遊び場のほうを真剣に考えてあげるべきだと思います。
- 子供たちを無料で遊ばせられる屋内施設がもっと増えると良いと思う。
- 大きな遊具のある公園、スライダーのあるプールなど、施設の充実。
- 子供の個を大切に育める環境整備を強く望みます。
- 児童手当の拡充、医療費の無償化、中学校の完全給食、幼稚園や私立高校の授業料の援助、無利子奨学金の貸与など行政の手助けが欲しかったです。今は色々と子育て支援が広がっているようで応援してあげて頂きたいと思っています。
- 私自身、子を産み育てました。教育ローンを払う現在です。色々大変な事も多いですが、子育ては人生を豊かにしてくれます。今の若い人達が、安心して子育てできる環境を是非整えて頂きたい。その先に和歌山市の活性があればと思います。
- 周りに同年代の子供がおらず、車で移動しないと遊ぶところもないので少し不便かと思えます。
- 教育費、私立高校に通うと本代だけでも公立よりお金がかかったり、通学路の費用もかかったりと負担が大きいのでそこも無償化を目指して欲しい。
- これからは適性・特性に応じた教育が求められると思う。社会に出てから役に立たないことに時間を割くよりも、社会に適応し、自分の特性を活かした職業を得て自立できる人材育成が必要だと思う。
- 一元化だけでなく能力。個性に合わせた教育の推進が必要です。
- 子育て・教育は最も重要な指針だと思います。ITについていけない私が言うのもおこがましいですが。
- 多少ぶつかっても自分の気持ちを相手にしっかり伝えられるような、意見交換の練習になるような授業があればと思います。最近、意見がぶつかった時、遠慮や我慢し過ぎて体調を崩す人が増えてきたように思うので。
- 特別支援教育の充実を推進してほしい。
- 教育次第では良い方にも、悪い方にも変わるので、小さい頃から教育を充実させたい。
- 子育て世代には児童手当の金額アップを希望します。
- タブレットPCの積極的な利用促進のための指導者の早期育成
- 警報等が出て仕事も休みにくい、いつも子供を預ける場所に困っています。もう少し、何とかありませんか。

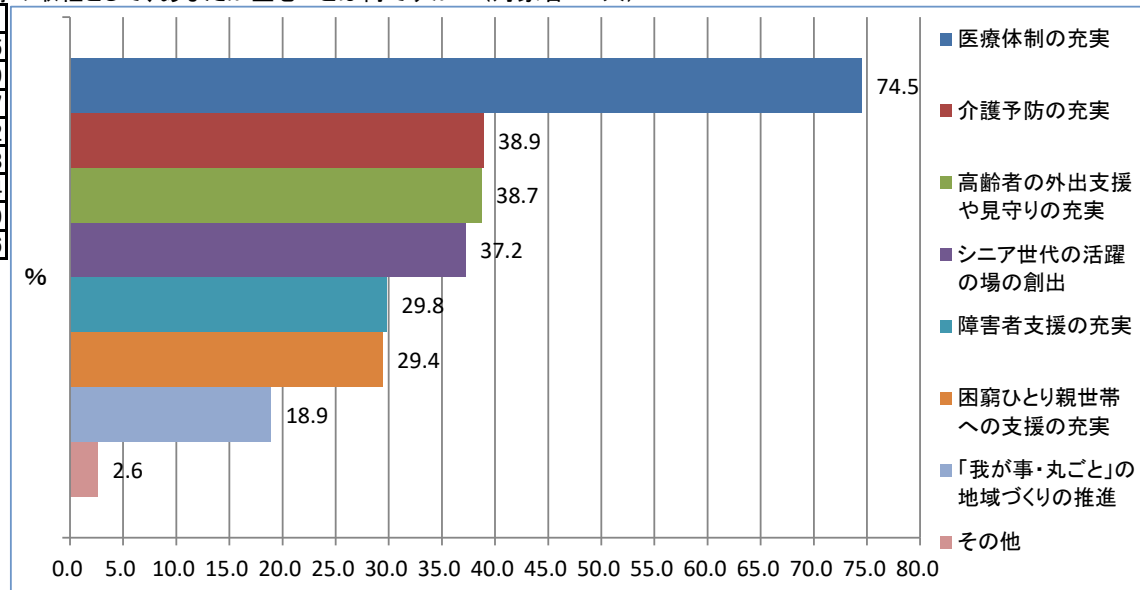
- 共働き家庭や一人親家庭に限らず、子供が体調を崩して学校などを休む時のサポートなどをお願いしたいです。
- 先生達の業務の質の向上をはかるためクラブ活動の外部講師制、アウトソーシングの採用。通常業務とクラブ活動顧問の両立は不可能。結局はどちらもレベル低下で子供たちがかわいそうである。
- 保育所入所が希望通り入れるように。
- 次世代を担う世代を大切に育てる為の施策をお願いします。
- 県外から移住した者ですが、他県と比べて進学希望人口に対しての市内の県立高校の選択肢が少ないと思います。地元の方に聞くと、国立大学を目指せる高校は2か所だと皆言われます。私の住んでいた市では、和歌山市より人口が少ないところですが、国立大学を目指せる高校が市内に4校ありました。それと、小学校の段階から、授業についていけずに不登校ぎみになり、中学校でも不登校になっている同級生がいました。勝手に学校で勉強を教えるわけにはいかないので、こども食堂をお手伝いしながら勉強の手助けをしようとしたのですが、こども食堂では勉強する子としない子がハッキリ分かれていて、結局教えることは出来ませんでした。和歌山は全国的に見ても塾が多いと聞きます。塾に通わせたり家で勉強を教えることが出来る家庭と、そうでない家庭との教育格差が大きいと感じています。近くの診療所で、ボランティアの学生さん達が無料で勉強を教えてあげますというポスターを見ました。私以外にも、危機感を持った方々がいると嬉しくなりましたが、そこも本人が希望したらという待ちの姿勢のようで、やはり行政の力で掘り起こしが必要ではないかと思えます。おそらく、小学校の担任の先生方は、家庭の事情などもご存知だと思うので、小学校の低学年～中学年くらいから何らかの個別指導が必要な子がいると思います。担任の先生にそれをさせてしまうと、ただでさえ忙しい中さらに仕事を増やしてしまうので、退職されたベテランの先生がたや教員免許を持ったボランティアの方などの力を借りて、何とか出来ないでしょうか。
- 私の家族や友人には1歳から小学生の様々な年代の子供がいます。皆共通の悩みが仕事と子育ての両立で、配偶者の有無に関わらず学校行事や警報などで仕事を休んだり早退したりしなければならないので正社員を諦めています。正社員を希望しても子供がいるとすぐ帰るからと面接で言われ不採用だったり、パートになっても急な早退などで肩身が狭く思うように働けないのが現実のようです。特に小学一年生は環境が変わり今まで通り働けず親、子共に体調を崩し結果退職する人がいます。家庭内の問題と言われればそうかもしれませんが、会社側も子育て中の社員をフォローする余裕がないのはわかりますが、大勢が抱えている問題なのでもう少しなんとかならないかなと思います。
- 少子高齢化、核家族化の現代に追い打ちをかけるコロナ過の時代に、様々な事情を持った世帯が出現する。それにより教育分野では、子供の学力低下が避けられない問題で、自分の家庭内でも夏休みの延長など危機感を持っている。和歌山市には子育て・教育分野(特に教育)に今後もっと力を入れてほしいと個人的に思うところです。
- 子供がいると人数分お金がかかります。教材費も含め、無償にしてほしいです。
- 幼稚園児の育児してます。地方ならではの車社会の和歌山では車がないと自由に行動できない。行動に制限され、乳児のころは引きこもり育児だったことが悔やまれる。
- 子供の遊び場について。分譲地などに公園が併設されていますが、そこで遊んでいる子供達をあまり見かけたことがないのですが必要なのでしょうか？公園でボール遊びの禁止について、一体どこでボール遊びをすれば良いのでしょうか？そのわりに老人のボール遊びの公園などを新設したりと、やることがチグハグ過ぎると思うことが多いですね。子育て・教育については、人々の暮らしの変化で共働きなどが増えたりすることから、1人ひとりの時間の制約が増え、子供への関心やゆとりがない生活をおくることなど様々な理由で、子供のチャレンジする機会を奪うことが多くなったせいか、子供達の失敗を恐れ挑戦する意欲の低下が目立ちます。便利な世の中になったことで、使用する道具などから学ぶ原理やプロセスを学ぶ機会の低下など様々な要因もあるように感じます。未来を担うのは子供達であって、様々なことを伝え後世に引き継いでいくことが大事だと思います。
- 毎日フルタイムで働いて、公立の保育所が6時半までしかみてくれないのはつらい。定時ダッシュでギリギリ。朝もギリギリ。心の余裕がなくなります。
- 古い言葉ですが「子供は国の宝」です。
- 子供の学校教育のあり方や環境を未来を見据えたものに転換するよう考えていってほしい。
- 教育の質の向上。
- 和歌山市は、子育ての環境が充実してこそ街の活性化につながると思います。
- 母子家庭への母子手当についての年数回の家庭調査
- 医療費の無償化や兄弟姉妹のいる家庭への助成制度など、子育て世帯の負担を考慮した施策をしてくれていると感じます。他府県や他地域に住んでいる友人などから色々な話を聞いてそう思いました。一方で、中学生の学校給食をぜひ導入していただきたいです。私は岩出市が地元でしたが、当時友人と給食を食べていたことがとてもありがたいことだったと感じています。成長期で栄養をたくさん必要とするし、母親も楽だったと思います。
- 保幼一元化や小中の一元化により経費の無駄をなくして、学校給食費やその他、子供たちの育成に使用して行く事で、子供たちが学びやすい、子育て支援にもつながる。
- 子育て時代は色々経済的にも大変なので、子供たちに我が家は無理だと思わせないので出来る限りの支援を。
- コロナ禍で、子供たちは遊ぶ場所も減り、マスクを強要され、行事は減り経験できることも減り続けている。我慢するべきは子供たちではない。
- 私は四箇郷地区ですが、近くにあった保育所がなくなりお年寄りのための施設に変わりました。最近、この地区は新築の住宅が増えてきているように思いますが、なぜ保育所をなくしてしまったのでしょうか？お年寄りも大切かもしれませんが、これからの子供たちのためにより良い保育所を作って欲しい。
- 中学校の給食実施を早く進めていただきたいです。児童手当だけではなく、もう少し金銭的な支援が必要だと思う。子供を育てるのには昔より多くのお金が必要で、働かないと子供を満足に育てられない時代。子供との時間を減らしてまで、働く理由が見つからないです。そんな大変な状況を踏まえると子供の数が減り、少子化に繋がっていると思う。我が家は子供が欲しくて育てているおり、子育て時代の今を充実させてくたくたく働いていないが、正直キツイです。この先習い事などお金が必要になるのは分かっているのに、不安で仕方ないです。校外学習を地域で推進してくれるとありがたい。習い事は不透明な事が多いと思います。ファミリー・サポート・センターももっと使いやすくなれないかなと思います。使いたくてもよく分からないし、受け入れたいと思うけど、事前講習もなかなか受けられていない。
- 幼稚園など無償化になっていますが、実際のところその他諸々で費用が高く、無償化の有り難みがあり少ないので毎月キツイです。とくに給食費が高い。

- 以前新宮市に住んでいたときに出産をして、保健所が同じ月齢(生後4ヶ月頃)のママと赤ちゃんを集めて週1回の頻度で講習会を1ヶ月間してくれました。今はコロナで難しいとは思いますが、和歌山市でもできれば産後の不安を軽減できるママも多いのではないかと思います。
- 時代と共に教育法が進化しておりますが、詰込み教育では無く、のびのび子育てをして欲しいと願っております。
- 県の繁栄は、人口の増加がすべて。
- 子育ては、共働きが安心できるような幼保の充実。教育は、落ちこぼれをどうするか。
- 子供は母親が育てるべきである。子供を育てるのを他人任せにしては、愛のないロボット人間ばかりになり、将来真っ暗闇の世の中になる。
- 目に見えない待機児童もいると思うので、注力してほしい。
- 子育てと仕事の両立がしんどいので、そのあたりをサポートしてくれる体制づくりをお願いしたいです。
- 今のところ特に不満はないが、コロナウイルス対策として今後オンライン授業をする際に子供が複数いる場合、「部屋数が足りなく、兄弟が同じ部屋でのオンライン授業は集中できない」、「家では勉強ができない」、など様々な意見がある家庭もあるかと思われます。その場合の、学校の対策や市での対策などが明確ではない為に“いきなりオンライン授業開始する”事が、夏休み延長のように“ギリギリまで考える”のではなく、早い段階から対策をしてほしいと思います。
- 私達大人が、興味ある事、理想的な教育を推進していく事が、子供達にも共感、伝わっていくのでは。まず、財政困難を理由に無理は、それぞれ大人気ない意見だと思います。
- 引越・定住に1番前向きなのは就学前の子供を持つ家庭だと思います。(マイホームを建てる前だったり、子供の転校も気にしなくてよかったりする) 特にSNSには敏感なので、そういうツールでアピールして子育て世代に優しい町、というイメージが定着すると強いのではと思います。
- 子育て・教育分野は社会に対する将来への投資であるという観点から積極的に進めてほしい。
- 高齢者に予算をあてるのではなく、未来を担う子供を増やすことが重要なので、子育て世帯にもう少し予算をあててほしい。
- 中学校の給食を実現してほしいです。
- 高校生も医療費無料にしてほしい。
- 人口減少対策として、子育て環境の充実が重要かと。子供の多い社会の方が活気が出ます。
- 子育てや教育には何かと費用がかかります。所得が低い世帯にとって、子供を育てようと言う意欲が低下し人口減少につながると思います。私も子どもがおりますが、成人までの費用を考えるともう一人育てようと言う気持ちが無くなってきました。せめて18歳までは支援してもらえる環境が欲しいと思います。
- 知識の詰込みでなく、考える教育。特に外国語は会話を中心の教育が必要。
- 教育機関へのICT設備や必要な人員を手配してほしい。教員の働き方改革を推進し、残業や部活動指導など見直しを進める必要がある。教員は学校以外の人との交流が少ない。積極的に研修などに送り出し、領域を超えた知識や人材交流を進めてほしい。教員の免許更新が話題になっているが、少なくとも大学という高等機関で学ぶ機会は重要に思う。学校に閉じこもることのないよう、行政機関や民間企業とも人材交流を進めてはどうか。
- 国際的な教育、学力が低い事が問題
- 2人目以降を生み育てるにあたり、経済的な面で不安があります。こども医療費は所得関係免除、・保育園の無償化(1歳から) など経済的な負担を軽減してもらえると2人目以降も不安なく生み育てたいと思えます。
- 勉強ができる子供とできない子供の差がありすぎて授業もできない子供中心の教え方のような気がする。理解していない子供には放課後に少し補足授業をするなどして差を縮めるような努力をするべきではないか。下の学力中心になると結局塾に行かなくてはいけなくなる。
- 国の歴史や防衛についての教育を深めるべき。
- 子供達の、学校の選択肢が少ないです。
- 安心して遊べる場所がほしい。
- 現在コロナで、子供を自宅で留守番をさせている。また、土日が完全に休みの仕事ではないため、小学低学年の場合、留守番をさせておくことが非常に不安。また、若竹も毎週土曜日開いているわけではなく、しかも17時までなので17時半に終わる仕事の場合は、本当に大変です。ひとり親や頼るところがない場合、有料保育なども考えたが小学生になると本人の意向もあるので、預けるのも考えます。若竹がもっと充実していればありがたいと思いました。個人的な意見です。
- 小学生以下のみが遊べる広い公園があればいいのになあと思います。
- 発達障害を抱えている子供に対する教育を充実させてほしい。また 差別や偏見がないようにしてほしい。
- 子供が楽しみながら学べる人を呼んで講演会をしてほしい。
- お箸の持ち方やおむつからパンツに切り替えるやり方を保健センターなどで教えて欲しかった。
- 児童手当、医療費の大学卒業まで延長。どちらも世帯年収の撤廃。子供3人家庭の優遇措置。
- 次代を背負う子供の教育の充実は、これからの少子高齢化が進む社会にとって社会全体が取り組むべき最重要課題であると思います。
- 制服、髪型の矯正などの見直し。オンライン授業、プログラミング学習の拡大をすすめてほしい。
- 子供は未来です。子育て世代はもっと優遇されるべきだと思います。
- 学童保育がない学校の場合、民間で多額の保育費を保護者が負担している。またコロナ禍では若竹で対応しきれない場合が多い。現実的な受け皿になっていないため、民間学童保育への補償や、若竹学級の運営過程の見直しが急務

- 和歌山市内の公園がとても少ないです。紀の川市や、海南市には駐車場がある公園はありますが、市内には駐車場が無料で止められ、遊ばせる公園はありません。ほとんどが近辺に駐車場がなく、駐車禁止です。特に小さい子は普通の公園だと小学校の子が自転車で走り回ったりで危ないです。幼児は遊ぶことが学びに繋がる事、就学まで同時期の子供が親としか遊ばない事。親同士話せる場所も大事ですので、遊べるところが欲しいです。子育てはとてもお金がかかります。特に3人目のハードルは高く、軽自動車に乗ってる家であれば乗用車に買い換えたいといけません。お金を持っていないと子供を産めない、お金がかかるから妊娠を諦める事がないよう、給食費や支援は大切です。支援があれば産めたと思うと残念としか言えないです。
- 教員の意識が古いままで時代に合っていない。特に年配の先生方は昔の自分のやり方に拘りすぎていて、今の時勢に合っていないからお構いなし。学校内での研修など徹底してバージョンアップをして欲しい。教員の研修時間がないなら、人員を増やすべき。
- 和歌山市は他の市町村に比べ、子育て政策を重要としていないように感じます。例えば、出産したらオムツや肌着などの準備品が届けられたりとかがあると産後のお母さんの負担が少し軽くなると思います。行政に頼れるというアピールをして頂くと、産後うつも減るのかなと思います。
- 障害を持つ子への充実した支援がまだまだ弱いと感じます。
- 県外や海外で活躍する人材の輩出を期待する場合、和歌山市民であったこと、和歌山県民であったこと、日本国民であったことに誇りを持ち、また自らが生まれ育った郷里や母国の歴史や文化にある程度の造詣があることが必要と考えます。その点において、和歌山市の教育環境はまだまだ十分とは言えないと考えます。
- ICT化(資金面、サポート面で支援して下さる企業探しが出来たなら)して欲しい。教員の方が負担にならないサポートが特に必要と思います。
- SNSの時代にSNSの活用がなく、電話や対面での相談はハードルが高い。産後1ヶ月訪問の次は4ヶ月で、その間になにもない。地元を離れており、その間に子供の黄昏泣きなどでとても孤独だった。子育てで相談しても解決策などなく、子育てで怒るのは当たり前と共感してもらえたが、結局原因を探る、どのように対処するとかの方法がなく、愚痴を聞いてもらうだけの場所になった。対応はとても丁寧だったが、もっと職員にも相談に対するスキルを持って欲しい。子育て支援アプリがなくなった。子育て支援センターの中身がインターネットからだ伝わりにくく、行きづらい。乳幼児が暑い時、寒い時、雨の時に思い切り体を動かせる場所がない。(室内の滑り台などの遊具のある施設)子供を産む、育てるについての知識が妊娠して初めてそれぞれが努力して手に入れる知識に偏っている。ひいては子供の学力格差、虐待につながりやすいと考えられる。子供を産み育てる知識は誰もが持っているべき、学校教育で取り入れて欲しい。核家族世帯、転勤世帯もいるので、地域と繋がれる、子供をいろんな大人と関われる地域にしてほしい。
- 親が余裕を持って、子育て・教育に力を割けるような環境の整備を求めたい。
- 和歌山市で生まれた方が地元のことをしっかり知って、外に出たとしても戻ってきたいと思う教育が必要だと思う。
- 不妊治療に関する支援を充実化させてほしい。
- 教育は、親も本人も職業についた時に活かせてこそ教育の意義があるように思いますが、どうでしょうか。また、和歌山に定着できる社会づくりとあいまった教育をお願いすべきだと思いますが如何でしょうか。幅広い取り組みと思いますが、未来に向けて頑張りましょう。
- 就学前の子育て支援のイベント(こびちゃんひろばなど)を開催して頂けているのがすごくありがたいです。子供の将来を見据えたときに、幼児期につける非認知能力がどれだけ重要かという情報は知っていても、具体的にどんな関わりをしてあげたらいいなど教えてもらえるのが助かります。

【問1-2】 問1で「医療・福祉」と回答された方にお聞きします。医療・福祉分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？（対象者419人）

内訳	回答数	%
医療体制の充実	312	74.5
介護予防の充実	163	38.9
高齢者の外出支援や見守りの充実	162	38.7
シニア世代の活躍の場の創出	156	37.2
障害者支援の充実	125	29.8
困窮ひとり親世帯への支援の充実	123	29.4
「我が事・丸ごと」の地域づくりの推進	79	18.9
その他	11	2.6



【問1-2-1】 問1-1で「その他」と回答された方にお聞きします。（該当者9人）

- 産婦人科を増やしてほしい。
- 医療や介護にかかわる支払いのキャッシュレス化推進。
- 高校生も医療費無料に
- コロナ治療が安心できる医療体制
- 健康診断の充実
- 老人ホームなどの充実
- 認知症予防の対策
- 現在新型コロナウイルス感染症の事でなかなか難しいとは思いますが、共働きで子供が体調を崩した場合、子供を見るのにもなかなか仕事が休めない等の悩みを抱えている家庭もあると思います。和歌山市でも病児保育をしていただける病院もありますが、冬など風邪を引きやすい時期は、人数が埋まってしまい頭を悩ませてしまう方もいらっしゃいます。なかなか難しい問題ですが、夜間救急センターのような一日だけや数時間だけの病児保育があればと思います。
- ひとり親世帯だけではなく、二人親世帯の支援ももう少し手厚くしてほしいです。

【問1-2-2】 問1で「医療・福祉」と回答された方にお聞きします。医療・福祉分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- コロナ対策をきっちりしてほしい。
- 介護保険料引き下げ
- 全体的に弱すぎます。
- 親が介護保険料を支払っていますが、同居の子がいるので利用できないと言われたそうです。同居といっても朝から晩まで仕事でいないのに何のための介護保険なのかわかりません。
- 必要な時に必要な医療や福祉が利用できるようにしてほしい。情報が少ない。
- 親の認知症が進み、大変な思いをしたことがあります。5年前に市役所に相談に行った時、けんもほろろに対応されました。現在はコロナ禍で、大変だと思っていますが改善されていることを望みます。
- 救急に対応できる医療施設の充実

- 私は戸籍が和歌山に無く他府県に在り、今回のコロナウイルスワクチンについての接種券について、市役所の方から大変御世話になり、接種券は用意出来たのですがワクチン不足で未だ1度もワクチンが打っていません。基礎疾患が有るので早く何とかしたいのですが、何とかならないのでしょうか。
- まずは、地域の人たちだけでは解決しにくいことを行って欲しい。
- 小児科、産婦人科を増やしてほしい。
- コロナ対策、医療体制が崩壊しないよう頑張してほしい。
- 町医者と総合大病院との間くらいの病院件数を増やしてほしい。内科のみだと不便、大病院の待ち時間長すぎを解消できそうな病院がほしい。
- 医療費控除や福祉の多様化や施設の完備や利用する際の送迎や利用金の事など考えてくれたら安心した暮らしが出来るかと。
- 産婦人科の少なさ！子供を預ける支援場所の手続きの煩雑さ。
- 現在のコロナ患者の人数を見ると、もっと医療体制が充実しなければ不安に感じています。
- 高齢者が免許返納しても、交通の便が悪く、交通手段がない。
- 元気な若い人はいくら低所得であっても働く事が出来る。私たちの世代は児童手当や子供の医療費無料、学費無料もなく、節約して我慢させて生活してきた。年をとっても元気な方はいいけれど、働きたくても健康の問題で働けない人も多い。そう言う世代の手当をもう少し考えてほしい。この間、あるお年寄りの方と話す機会があり、子夫婦は手厚い手当で贅沢三昧で、自分は体が思うように動かないが仕事をしないと生きていけない。仕事が出来なくなったらどうしたらいいのかととても悩んでいた。
- 車がなくても高齢者が医療機関にかかりやすい方法
- コロナで病床使用率が上がり、何かあった時の医療体制が不安
- コロナに負けない体制をお願いします。
- ニートひきこもりを無視しないで。
- コロナ禍でただでさえ都会とは違うのに、病床を増やすのはありがたいけど、その分コロナ以外の病気を持つ人が十分な医療を受けられなくなると思う。
- 和歌山市は医療体制が充実していると聞く。これを維持しつつ、高度医療への対応も進めてほしい。診療科目の充実も希望。
- 介護費の増大につながる、介護の用具、機器の高価格化を懸念。
- 現状、医療に関しては大きな問題はないと思っています。しかし、福祉介護は民間の施設は各地で見かけますが、公共のアパート形式で建設して今後の高齢化に備えて欲しいと思っています。
- 以前両親の介護の申請をした事がありますが、結果として申請がおりず憤慨しています。この事についても、一度声を聞いてほしいと思っています。
- コロナ対策
- 院外処方廃止して病院内で薬を受け取れるようにしてほしい、外の薬局まで行くと余分に支払った感じになる。調剤感染症対策実施加算、薬剤服用歴管理指導料を取るのを廃止して、これは患者には無駄なことだ、意味不明で要らないので、廃止してほしい。
- 介護施設の増設等、介護面での充実が望まれます。また、障がい者の就労支援ももっと拡充してほしいです。
- 医療費が高い。国民健康保険が高すぎる。
- 他府県を参考に充実して頂きたい。
- 介護保険の恩恵を、なんらかの形で、皆が、等しく受けられることを望みます。
- 障害がある子供を持つ親が働けるような子供を預かる制度が脆弱な気がする。また、放課後デイサービスが乱立しているが、本当に質がいいのか分かりづらく、客観視できるものがないので、不透明な気がする。
- 24時間安心して行ける病院が増えたらうれしい。
- 救急車を呼んでも拒否する病院があるので、待機している間に症状が悪化するかもしれない。
- 今日ワクチンの予約したくて病院に電話しましたがワクチン不足で予約出来ませんと言われました。医療体制が充実しますように。
- 自己負担の覚悟を持つ。
- 大きな病院の充実を希望します。
- 不安なく子供に世話をかけずに老後を迎えたいです。医療、介護、国保の税金が高すぎます。
- 重心保険証の適用の基準見直しが急務。最低限の受診でも年金収入ではまかなえないほど医療費がかさんでおり、受診控えをしている。必要な薬も金銭的問題で間引かざるを得ない。命に関わる。
- 高齢者にやさしく安心して暮らせる街を全国にアピールできるぐらいになってほしい。
- 一人暮らしの高齢者への見守り充実をお願いしたい。
- 子供の障害が軽い子供達の専門医療を和歌山市でもっと力を入れて欲しい。
- 本当に必要な方の医療体制
- もっと出来ると思います。
- 子供が成人するまでの医療完全無償化

- コロナなどの感染症に対して医療崩壊しない対策を講じてほしい。感染症の人もそうでない人も希望者が病院を受診でき、必要な時は入院できる病床が確保されていること。またPCR検査を受けたい人が受けられること。
- コロナ対策をきちんとしてほしい。
- 予約をしても待たされたりするので待ち時間を無くすようにITを取り入れて、薬だけなら直ぐ貰えるようになればいいかと思います。病院に行くのが大変です。
- 先日、家族を連れて病院の受診しました。2箇所別の科での受診だったからかもしれませんが、会計まで5時間弱かかりました。本人は、もちろん付き添う方もしんどかったです。
- 高齢者の医療費負担は収入に合わせてそれなりに負担してもらうことは必要と思う。自分が介護をうけないような仕組みと行動をこれからもっと啓蒙する必要がある。
- 弱い人への支援を強化してほしい。
- 夜間医療を特に充実させてもらえたら、もっと安心して生活できると思います。
- 子供の医療費の所得制限が納得いかない。病気のしやすさは所得に関係ありません。無料の人は鼻水吸うだけのために医療機関に行っています。かたやこちらは多少の熱では受診のためらっています。特に我が子は受診の回数も多く、所得制限のため上限の支払いです。かなり経済的にきついです。所得制限を撤廃してほしい。もしくはどの所得層からも数百円でいいので徴収してほしい。無料ということに乘っかり過ぎの人が多すぎると思います。
- 福祉と言う部分に当てはまるか分かりませんが、免許を返納した高齢者でも通院など楽に動けるための地域コミュニティバスを増やしていただきたいです。
- 昨今のコロナ禍で医療や生活面の見通しの不安が増えているので取り組んで欲しい。
- 県外に行かないと取得できない、介護予防運動指導員の資格講習などを実施してほしいと思います。
- 和歌山市も高齢化が進んでおり医療・福祉分野の充実が他府県市町村との差別化が図られる。魅力ある和歌山市にする為、和歌山市に住んだらこんなメリットがあるとPR出来る施策を推進して欲しい。
- 障害児福祉の充実
- 専門医を探すのが大変
- 安心して充実した、医療が受けられる市になってほしい。
- 老々介護で食事の支度等、特に制限食への補助があれば助かります。
- 今後、5人に1人が認知症になるとの予測ですが、認知症の方やその家族への支援制度の拡充及び認知症予防への啓発活動等。
- 医療体制の充実
- コロナ感染対策、コロナ感染者の素早い対応をしてほしい。
- 中学卒業まで医療無償化して頂き、大変助かっています。
- 高齢者介護施設形態の明瞭・簡略化、料金体制の見直し(助成も含め)。生活保護受給世帯等の定期的な、徹底したチェック。本当に必要な人への支援。
- 和歌山県の医療は他県よりも充実していると思うのですが、その点をもっとアピールしてよいと思います。
- 休日などの急患センター、歯科の開設時間が短過ぎること、夕方夜間もしてほしいです。歯の痛みは耐え難いし、痛み止めが効きにくい。
- 保険料の引き下げ。医療費の無料化、介護の利用料の引き下げ。
- 独居の高齢者の支援
- もうすぐコロナ病床が満杯になりそうに思うが、何とか頑張りたいです。
- 介護について、もっと情報を広めてほしい。急に家族に介護が必要となった場合どうしたらいいのか、どのような制度があるのか分からない人が多いと感じます。
- 高齢者が増加するが、元気な人も多くいます、この人たちが少ない時間をボランティアする場を作ることが必要と思う。
- がんの定期健診の呼びかけ。入院の際に検査を勧められ、問答無用で胃と腸と肺の検査を実施、結果は胃がんが見つかる。幸い早期で助かりました。
- コロナが流行り、他府県からもたくさん来ています。他府県からなるべく来ないようにしてほしいですね。
- まだまだ元気な親が毎日やることもなく時間を過ごす様は悲しいものがあります。高齢者も活躍できる社会になってほしいと思います。
- 老後年金格差による医療福祉分野において格差を作らない取組み。
- 税收アップ等で財源確保できれば福祉、医療についても充実させることができます。個人的には成人障がい者の働く場所がもっとできれば良いのでは？と思っています。
- 都心の高齢者(70代以降)よりも、田舎の高齢者の方が足腰が弱いと感じる。若い時から移動手段に車等を使用して自力で歩く事が少ないからと思う。これからの医療は寝たきりの高齢者を延命させ長寿を目指すのではなく、自力で歩く・動ける事を目標にして欲しい。
- 自分のできること、してもらえばがりでなく、自分も取り組めることを平行して実践したい。
- 医療費や薬代が高い。
- 高齢者の医療機関の利用が多い。
- 福祉施策については和歌山市の場合、他府県などと比較するとかなり見劣りする。
- 和歌山には、市民病院はない。和歌山市として、医療を充実させるには、市民病院を設置し、医療の質を上げてもらいたい。
- 医療保険料金・介護保険料金が、高すぎる。
- コロナに対する市民の不安の払拭のため、病床や受け入れ先を増やすなどをお願いしたい。

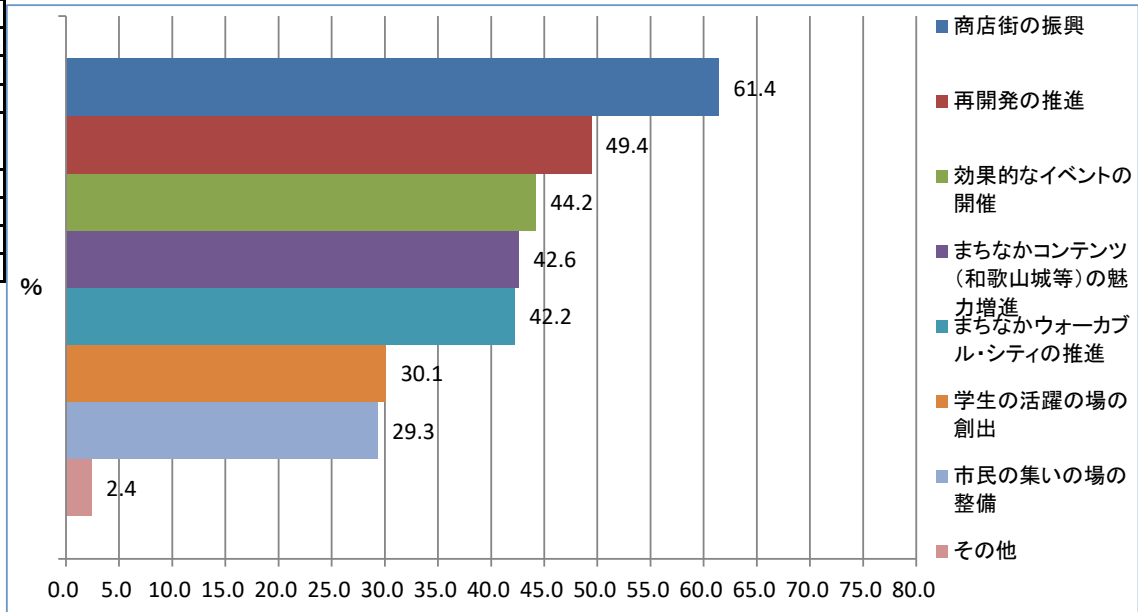
- 高齢者や障害者が困惑する事の無い毎日を過ごせるような和歌山市を創って欲しい。
- 高齢者よりも、子供たちや働く世代のために、考えて欲しい。
- 高齢者も豊かに暮らしていける充実した環境作りを考えて欲しい。行き場がなく、図書館や珈琲店に集まっている様子を見て将来を失望しているの。
- 介護支援や要介護でなくても、介護保険料金を払い始めた時点で何らかのサービスを受けれる様にすべき。私は80代でも元気に過ごしていますが人との関わりを持ちたいのに、それさえも出来ない。
- 高齢者施設の整備、特に特養。年金収入で入所できる施設の拡充。収入に応じた施設を選択できるように選択肢を増やしてほしい。
- コロナ禍なので医療体制を整えてほしい。
- 障害者就労支援施設の経営環境は最近のコロナ禍でより一層深刻化しつつある。市には障害者優先調達推進法に基づく施策などを今まで以上に推進していただきたい。
- 自分が歳とった時に不安
- 家族など介護者のストレスのないサービスの利用と施設等で働くスタッフの人材の拡充をお願いしたい。仕事に対するゆとりがなくなりつつあり、介護される側も十分なサービスを受けていると言えない。
- 新型コロナ蔓延で思い知った。
- 健康診断の補助について、もっと手厚い補助を希望します。検診を受けたい項目を自由に選択できるように。
- 歳をとっても安心して暮らせる福祉制度の充実を望みます。
- 将来介護が必要となったときに、それに応えてくれる体制が整備されているのか不安である。
- やはり今はコロナ対応でしょう。
- 和歌山市は、よくやっていると思う。
- 介護保険料がすごく高いのに、介護予防についての催しは一切なくなった。コロナ禍で分かるがコミュニティ等で映像にて体操等を見せて欲しい。
- 高齢者が増える一方なので、その対策(認知症他)をしてほしい。
- コロナの感染防止をしつつ、今よりも医療機関を以前の様に通いやすくして欲しい。今は熱や咳等、風邪の症状があったら待って貰うとか、熱があると保健所へ連絡後の検索でしんどいのに待ち時間が長いだろうと思います。
- 行政が今まで行っていた連合自治会等との関係を見直さない限り、市民の欲しい答えは、出てきませんよ。市民の求める「医療・福祉」の意味合いは、身近に行政が直接答えを求める姿勢からだと考えている。
- 高齢者偏重の改善
- 年金生活になっても十分な医療が受けれるシステムを作ってほしい。重度知的障害者が親がいなくなっても安心して生きていけるグループホームを作ってほしい。
- 現場を支える従事者の待遇改善によりより良いサービス体制を整える事でふるさとへ戻って豊かなシニア世代となった人のUターンで人口増も考えられるとともに従事者の人口も増える。
- 地域一丸となって子供達の子育てや教育を見守って欲しいです。
- 高齢者が働く場は少ない。もっと社会全体で受け入れていくという気運が高まるような施策を講じて欲しい。
- 優秀な人材
- 健康で安心して暮らせる街づくりが必要
- 今は元気出ますが、身体が不自由になった時の援助の充実です。
- 休日診察、人のつながり支援
- 医療関連についてはレベルが高い方だと思うが、福祉についてはまだまだレベルが高くは無い。医療、福祉を充実させレベルを上げないと、若者は首都圏で生活をして和歌山には戻らない。高齢になって和歌山に住んで良かったと思う街づくりを目指して欲しい。
- より一層医療体制の充実を図っていただけよう願います。
- 健康寿命を延ばす取り組みを強化してほしい。
- 地元密着の医療体制を整えてほしい。
- コロナで子供がいるため、自宅療養となったとき、同じ部屋で過ごすことになるためどうしようかと不安がある。
- 我が事、丸ごと。実現できれば理想なり。是非実現を目指して下さい。行政の手腕に期待しています。協力は惜しまず。何が出来るかな？
- 医療体制がもっと充実したり、設備や技術ある医師のいる病院が整えられると良いと思う。
- これからは高齢者がどんどん増えていくのに、介護の仕事がきつく報酬も多くないので介護の仕事に就く人が増えない現実があると思います。コロナ禍で難しいかもしれませんが、ぜひ介護、福祉、医療の現場の皆さんに支援してあげて頂きたいと思います。
- 満足しています。より一層の充実を望みます。
- 救急車ではなく、民間搬送の需要を充実させるための行政の取り組みが至急必要だと思う。
- まずはコロナの対応と医療従事者への手厚い保障をお願いしたいです。
- 低所得者にも利用しやすい福祉施設の充実をお願いしたい。

- 他県へ行かなくても通用する医療(技術面、場所の充実)
- 相談窓口の充実を。
- コロナ禍もあって、地域医療の脆弱な点や医療難民になりやすい部分が見えてきたと思う。そこをまず対策をとって解決してほしい。
- 負担が少なく最高の医療・福祉を望みます。
- 高齢者が免許返納した後のフォロー体制を整えてほしい。
- 障害者への支援を充実させてほしい。
- いつまでも健康で長生きできる社会が理想であるため。
- 年金暮らしの人には毎月の国民健康保険料や介護保険料の支払いが高過ぎる。
- 大規模の総合病院が少ない。コロナ病床がすぐに足りなくなってしまう。このままではいざ、大きい地震が和歌山に来たときにすぐに医療が圧迫されそう。
- 一人暮らしのお年寄りが、心配いなく外出できる体制の充実
- 持病で通院してる人が身近にいます。病院で検査や薬の費用、医療費がかさんで大変そうです。
- 高齢者・障害者の支援を市民全体で行う。
- 医療に関しては、総合病院があり、安心して暮らせています。福祉に関しては、親の介護をしているので、利用させてもらっているサービスも多々あります。ただ、市役所に手続きをしにくいと、担当部署以外のところでは、他の手続きが必要かどうか分からないようで、届いた封書を忘れてしまい近くの同じような名前の部署に聞きましたが、そこからの封書ではないことしか分からず、結局手続き出来ずに帰ってきました。個人情報になるので難しいかもしれませんが、本人の了承があれば、手続きが必要だったり、進捗状況が確認出来るようなシステムを作ってもらいたいです。そうすれば、今まで二度三度と足を運んでいたことが、一度で済むかもしれませんし、そうすれば手続きのスピードも上がると思います。
- 精神保健衛生分野の充実させてほしいです。
- 老若男女健康が第一です。コロナ禍のおり特に痛感しています。かかりつけ医師・病院の有り難さを改めました。保健所の方々の献身さ頭が下がります。
- 和歌山が活性化できるようよろしくお願いします。
- 基礎疾患を持っているので、現在のコロナ禍を杞憂しています。もし、再発した時、満足な治療を受けられるのか心配です。
- ひとり親の割合が多いと思う。だからこそ本当に困窮してる家庭のみに支援をしてほしい。
- 救急車が遅い。
- 医療福祉は国民全て、世代全てに必要な施策です。
- どの病院も高齢者で大混雑していて、日中働いている働き盛りの世代の人が、体調悪くとも、なかなか病院に行こうとはならないので、若い世代の人が気軽に病院に行けるような、時間帯や医療の体制を考えてもらいたい
- 介護職の賃金をあげ、介護を担う人を増やす。
- 医療、福祉の充実は切りがなく現状の維持でいいと思います。
- 地域の高齢者と子供たちが交流できる機会をより作っていただきたいです。私の子は、幼稚園に通っていますが、違う世代で同じ時間を過ごすことも、とても有意義な事だと思います。公教育ではされているかと思いますが、より小さな地区規模や、図書館、公園などみんなが集まりやすい場所で、イベントなどを企画してもらえると嬉しいです。今はコロナ禍で難しいと存じますが、将来的考えていただきたいです。
- 医療については、非課税1人世帯の持病のある人たちは年間に最低でも12万円近くの医療費がかかっている(国保を使っても)。年間130万円所得がある低所得層は、生活保護も受けられず、このような人々にも福祉的に何か行政は考えて欲しいものだ。
- いつでも、誰でも医療を受けられる体制を。
- もっと地域で子育てできる状況であってほしいです。高齢者と子供が関わる機会がほしいなと思います。お互いの良い刺激になると思うので。
- 医療従事者への手厚い補償
- 独り身で、身内のいない障害者や、高齢者が市営住宅になかなか住めないときいている。住む場所の提供と、医療体制の充実をはかってもらいたい。また、身体障害者、高齢者のためのバリアフリーの市営住宅等の整備も必要。市内循環の福祉バスの検討や、送迎を行ったり、在宅訪問医療を行っている病院に対して、送迎補助金や訪問補助金の検討。
- 今はコロナが消息することを願っています。視覚障害者には、まだまだ歩きにくい道が多いみたいなので、バリアフリーな道が増えてほしいです。
- 病んだ体で病院に行くのだから、待つ時間の長さで疲れてしまいます。何とかならないものかといつも思います。
- 入院と介護の両立について。
- 和歌山市でこのまま高齢となっても、安心して暮らしていける、いつでも頼れる医療体制であって欲しい、そうであれば、自活していける。
- 健康寿命に心がける。
- 不妊治療助成の充実
- 障がい者への支援や見守りを強化してほしい。
- 今回のコロナ対応は、しっかりやっていただいていると思います。更に充実される様をお願いします。
- コロナの勢いが収まらない中、入院調整など起きていますと聞きます。子供たちの命をしっかり守る医療体制を宜しくお願いします。

- 介護関連の人的サポート
- 療育の選択肢が狭いです。
- コロナについての、相談窓口にお問い合わせたら軽くあしらわれきちんと相談にのってくれない人がいる。医療機関の、相談窓口ならきちんとした人を相談役に置いてください。
- 財政圧迫していますよね。どこもかしこも、お金儲けを考えているから、当然、皺寄せは市民です。経費の見直し必須ですね。
- シルバーに優しい施策
- 待ち時間を解消し、円滑に医療を受けられるようにしてほしい。
- 高齢化が進んでいて、認知症老人の介護負担があるので、高齢者施設の充実や介護従事者の確保が必要だと思います。
- 自分のこともあって、安心できる医療体制。福祉についてはまだよく考えていないので、今後考えていきたい。
- 特に高齢者に対するもの、例えば介護保険料を納めながら、認知症発症の場合など介護を受けるのが難しい。保険料は未来の自分のために納めている、掛け捨てで何のメリットもないようでは納める気にならない。
- 超高齢社会で重要なことは医療体制の充実より健康寿命、予防医学だと思う。シニア世代の活躍の場を増やすことで、医療費削減の効果も期待できる。通院しか予定ない高齢者や寝たきりの老人を減らす施策を進めてほしい。患者の啓発活動も重要に思う。予防医学の啓発が市全体の価値につながる。
- 医師と看護師さんがもっと働きやすくしてほしい。
- 要介護者になる前の予防できる体制があればいいと思う。体操教室や脳トレなどができ、気軽に足を運べる場所
- コロナで通常の業務が疎かになっているため、改善策をうちたてて欲しい。
- 障害者施設の充実。
- コロナ対策をしっかりとしてほしい。
- レーシック手術を和歌山で受けれるようにしてほしい。
- 夜間の病院利用の割り増し金の撤廃
- 各医療機関に受診の際の予約制度の確立、その浸透と充実。高齢者が混み合った医療機関で長時間順番待ちをするのは時代遅れであると思います。
- 潜在看護師の就職を、斡旋。医療現場は、ひっ迫しています。ボランティアとか。洗濯物の引き取りや、買い出し。医療に関係ない仕事も増えていて、残業になります。
- 我が事にしたい気持ちはあるが、勇気が出ない。勇気を出せるサポート支援も確立してほしい。高齢者の就業支援とコラボできないかな。
- 医療レベル、看護レベルが低い。安心して心地よい入院生活を送れる地域でないと思った。
- 専門医が少ない。町医者の高齢化が進み、診療してもらうのに不安がある。
- 「我が事・丸ごと」の地域づくりに力を注いで貰いたい。
- 老後の医療が費用面で心配。
- かかりつけ医を中心として症状に応じて各専門医を紹介して連携してもらえるような繋がりが可能になればありがたいです。

【問1-3】 問1で「中心市街地活性化」と回答された方にお聞きます。中心市街地活性化分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？(対象者249人)

内訳	回答数	%
商店街の振興	153	61.4
再開発の推進	123	49.4
効果的なイベントの開催	110	44.2
まちなかコンテンツ(和歌山城等)の魅力増進	106	42.6
まちなかウォークアブル・シティの推進	105	42.2
学生の活躍の場の創出	75	30.1
市民の集いの場の整備	73	29.3
その他	6	2.4



【問1-3-1】 問1-1で「その他」と回答された方にお聞きます。(該当者6人)

- 和歌山市における中心を明確に設定すること。JR和歌山駅、南海和歌山市駅、本町いずれも和歌山市中心部ですが、互いの移動には手間がかかります。それが明確にならないうちに郊外に足がのびるような施設が増えたことで市内中心部がいずれも低迷するようになりました。
- 若い世代が気軽にショッピングを楽しめる場所。そして、そういった場所に行くために和歌山では車は必須なので、駐車場の整備。
- 昔の賑わいを取り戻すのは無理なので、ぶらくり丁に拘らず無料駐車場がある大型商業施設や公園などを作るべき。商業施設の中にぶらくり丁にある店などを入れるなどをしたほうが良い。ぶらくり丁にどんなにお金をかけても無理だと思う。
- 地域に根ざした雇用を増やしていただきたいです。軽い介護をしながらでも短時間でも居住地から通いやすい雇用場所がもっとあることを願います。
- 大分いろいろできてきていますが、和歌浦はせっかくのきれいな景色があるのにさびれていてもったいないです。何か目玉になる施設があればもう少し賑わうのかと思います。

【問1-3-2】 問1で「中心市街地活性化」と回答された方にお聞きます。中心市街地活性化分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- 和歌山市民は車で生活に慣れているので公共交通機関はほとんど使わないと思います。バスが通っていない地域もあるしもっと利用しやすくなれば良いと思います。
- やはり、交通機関の充実で活性化してくるのではないのでしょうか。あまりにも、弱者には、不便を感じます。車に乗れない老人には、交通費等の検討をお願いしたいです。
- もっと若者に向けた遊び場所など、活性化して欲しい。
- ぶらくり丁はもう無理だと思います。周りに綺麗なカフェ等できていますが、ぶらくり丁が廃墟状態。新しい建物にならない限り、人は集まらないと思います。
- 和歌山は素敵なおとこです。もっと他府県の方にも魅力を知って頂きたいです。ご時世的に難しいかも知れませんが。
- 歴史がある強みを生かして子供の楽しめるイベントが増えるといいと思います。
- 駅前ですえ夜歩くのが怖い雰囲気商店街を元気ある場所にしてほしい。
- コミュニティバスの充実。自転車道の整備
- 多くの若者がバスに乗って大型スーパーに出かけている。大型スーパーもいいけれど、ぶらくり丁や美園商店街などを活用して、街中に活気が戻って欲しい。
- イベント等の宣伝が下手。たくさんいいイベントを開催していても必要とする人に伝わっていない。
- ぶらくり丁の再開発

- 飲食店や商業施設
- 和歌山駅付近は大きな駅前にもかかわらずシャッター商店街化していて、活気がない。若年層向けの商業施設が大型スーパーのみ。キーノもできたが、病院ばかりで店がなさすぎる。
- 活性化のために必要なことは、人口が郊外に流れないようにすることであるが、それは難しい。大学を誘致したのはよいが、まだまだ中途半端である。
- かつての中心地街ぶらくり丁の衰退などは心が痛みます。ぶらくり丁を現状維持するなら盛り返し案をもっと模索してほしいです。今のままの姿がいつまでも続くならいろいろ個人の事情もあるでしょうが残すより再開発で商店街をなくしてもいいのではないかとすら思っています。たまに通ると和歌山の暗い現実と未来を見てしまう気がします。
- 商店街の中に建物を持つ店主が、高齢で後継者がいないため、廃業してそのまま朽ち果てている物件が多い。その一方、商業に挑戦してみたい若年者は、土地建物がいないため挑戦できない。この両者の間のマッチングを、市や大学や商工会議所がやればよいと思う。
- 5～60年前は休日にはぶらくり丁をぶらぶらして、築地で映画を見て一日過ごすのも楽しみでした。再開発を含めて知恵を絞って欲しいと思います。
- シャッター街にならないように閉店している店は所有者が手放すように条例で規制してほしい。
- 高齢者を対象とした施設を充実させることにより、年寄りの街を創出。年寄り、孫、親の順で街に人手を生み出していくような流れをつくる。
- 大学も増えて学生が活動参加しやすい環境造り。
- 市街地が廃墟同然、昔の繁華街に戻さないと和歌山市に活気が有りません。
- 活性化地域の厳選
- 衰退したブラクリ町の再開発、活性化
- 中心街が寂れすぎ
- ぶらくり丁のシャッター商店街ひとつをとっても何年も営業していない店がなぜ存在できるのか不思議で仕方がない。
- 市街地活性とは魅力ある地域、町でなければならぬ。どんな魅力か、通りの名前を江戸時代のままに表示し、市街地が全体城下町の味わいを表現する。和歌山市民の再認識にもなります。
- 公共交通機関が弱い。
- 和歌山城ホールの完成などが近づき、箱ができますが、人が集まる魅力的な出し物、イベントが重要だと思います。
- 公共交通機関を充実させて欲しい。
- 生き生きとした街づくり
- 40年経過して、郷里和歌山市に戻りましたが、中心部の人口減少には驚きました。人口増えない限り商店街活性化も難しいと思います。
- バスを増やして欲しい。足の悪い家族が私がいなくて買い物に行けなく困っているため、商業施設を増やしていただいたり わざわざ他県に出なくとも地元で買い物ができる多種多様な店を増やして活性化してください。わかちか広場や南海和歌山駅などまだまだ活性化出来ると思います。
- 市街地でなくてもいいが、市民が集まりたい場所が必要だと思う。老若男女が集えるコンテンツが欲しい。
- 市駅ができたが、和歌山駅よりも魅力がない上に遠いので行かない。和歌山駅の方が市駅よりまだマシで和歌山駅だけが命綱だと思っているので百貨店が潰れないようにこちらに人を流すようにして欲しい。百貨店が無くなったなら和歌山市に住む意味が無くなってしまふ。和歌山城前や市駅ばかりに注力して疎かにしないで下さい。美園商店街やわかちか広場もどうかして下さい汚いだけです。住民と話してあそこがどうにかしないと和歌山市が前進する事は無いと思います。
- 若者については学生も含め出会いの場の創出、勤労者についてはほっと一息つける場の創出、高齢者については趣味や過去の仕事等の共通の話題等を提供出来る集まりの場を提供する。
- 中心部が活性化しないと魅力的な県とは思えません。魅力的な県にして、定住民を増やして欲しいです。
- 学生が楽しめる街づくりを推進してほしい。ぶらくり丁をはじめとした商店街は老朽化した雰囲気から脱却できていない。
- 中心地に魅力がなさすぎる。
- 駐車場代が高い。
- 和歌山市駅のキーノや和歌山城前の新しい市民会館のように、色んなお店を詰め込んだ建物を中心地にどんどん作っていくのはいいことだと思います。ですが、和歌山市民は車移動が当たり前のでもう少しパーキングが使い安ければいいかなと。
- 京都の錦市場みたいな所があればいいと思う。
- ぶらくり丁が過疎化していて、非常に土地が勿体無いと思います。時々イベントなどを行っていますが、有料の駐車場に置いてまで、行こうと思うような物は有りません。和歌山県民は車で移動する事が多いのと、どこへ行っても無料の駐車場があるので、ぶらくり丁にも無料駐車場があれば、ちょっと行ってみようと思うかも知れません。
- 和歌山市は中心街がないように思います。JR和歌山駅から南海市駅がアーケードで繋がる商店街があれば賑やかで楽しめるし、観光客の満足度もアップすると思う。和歌山市の活性化につながると思います。実際徳島の松山とかの商店街もよかったです。
- 街なかの(無料)駐車場の充実、もしくは路面電車の整備による集客増加がよいと思います。
- お年寄りの憩いの場作り、白タク行為の自由化など

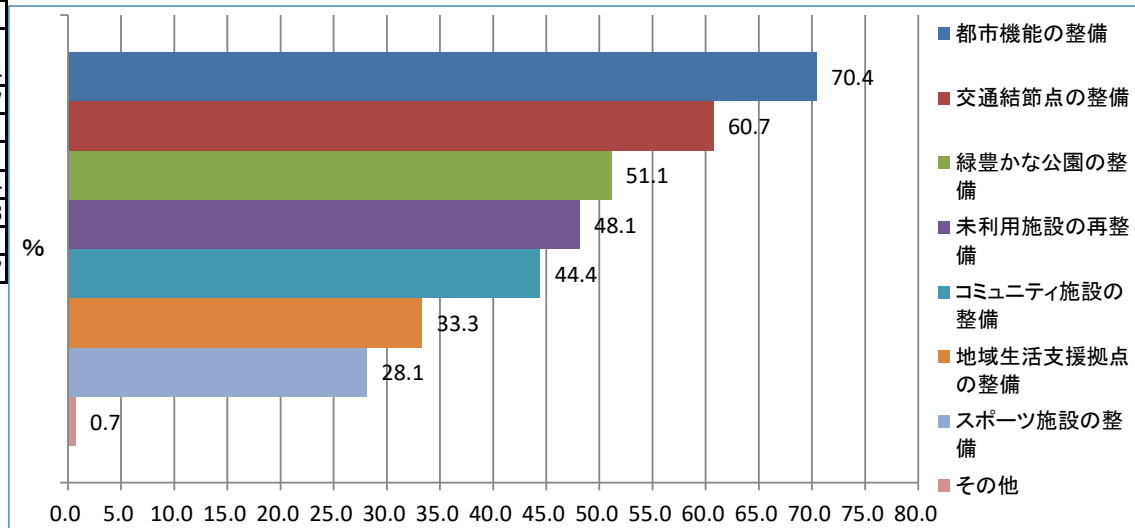
- 和歌山市は移動手段はマイカーに限定されます。働き盛りの世代は女性が中心で軽四で移動している。公的駐車場は全て無料とし、民間駐車場の圧迫は、7割補助クーポンを発行する。
- 和歌山市駅付近はだいぶ便利になりありがたいが、県庁付近のスーパーがなくなり、最寄りではリーズナブルなスーパーがなくなってしまって、とても不便である。
- 商店街の活性等、消費をしなくなるような商品、見せ方を工夫してお金を循環させる。例えば、和歌山限定のアプリでお金をチャージすると110%分のポイントとして反映される。その10%分は参加店から差引くみたいな。10%でも余分につけばそのアプリを使いたくなるし、お店も10%引きで空間在庫(飲食店)や実質在庫が減るので、経済が循環するのでは。
- 中心地の家賃が、高いままになっているのではないかと思う。
- 中心地と連携した小さな町の商店街の活性化。大型店舗の殺人的店舗の展開、魅力ある個人商店の育成。
- 中心市街地という文言にとらわれない取組み。
- 中心地(本町)の特にぶらくり丁のほとんどの店が閉店しつつあり、スーパーにしても、駐車場がネックになっていると思います。若者が買い物しやすいように開発出来ないかと、難しいと思いますが、願っています。
- 和歌山県人だけの活性化は限界があると思う。他県を巻き込んだイベントをもっと増やして欲しい。和歌山市民会館や県民文化会館等のイベント企画を増やして欲しい。
- 本町近郊の南北道路使用制限などすべて歩行者天国に。
- 難しいですが、集まりたくなる場所作り。
- 人口が減っている上に、車利用が増えたので、駐車料無料の中心街の大型施設にどうしても行ってしまふ。難しい問題だと思います。
- 大型商業施設等は郊外にあり、人の流れがそちらに向かっているのが現状。商店街もシャッター通りになりつつあり、このままでは活性化どころではない。あきらめてしまうのも一つの手だが、ぜひ今一度、各企業と連携して誘致するなどお願いします。
- 老若男女楽しめるイベントが有れば良い。
- 駅周辺から拡げて、丸の内のような歩きやすいきれいな街並みにして欲しい。
- ぶらくり丁、みその商店街もさびれていて寂しいです。
- 大規模でなく、こじんまりしていても長く続く商店街
- 他府県に比べて城下町が寂しすぎる。
- コンパクトシティができれば老後は住みたいと思っています。ですが、引っ越し等費用面が気になります。誰もが引っ越せるような補助、施設、一人暮らしの高齢者用住宅の拡充等も併せて検討していただくと嬉しいです。
- 無料駐車場が広いこと。
- もっと新しい都市を作る計画を。
- 「ウォーカーブル・シティ」出来ないと思う。
- 和歌山は車社会なので、以前のぶらくり丁のような形態は難しい。今の中心街はどこになるのでしょうか。
- 郊外のミニ開発は、業者が儲かるが、公共投資が増え市街地の空洞以下を生んできた。開発業者への規制を徹底してほしい。
- ぶらくり丁ばかりに力を入れても全く賑わっていないと思う。金沢や京都、奈良の様に駅から続けやき通りをもう少し城下町らしく出来ないかと思う。バス路線の二車線のうち一車線を使えば良いと思います。
- ぶらくり丁をもっと活性化して欲しい。
- 若い人が集まるような都会的な街並みにしてほしい。
- 若い人ばかりでもなく、幅広い年代にも利用出来るようにして欲しい。小さな子供達も家族揃って活動出来る場所が欲しい。
- 養翠園の再開発
- 城下町を活用。スペースを活用した新しい商店、企業支援。駅前の一等地の無駄を活用、流行りのグランピングできる、施設充実 白浜まで行かずとも、楽しめる街づくり。
- 中心街は若者が集まる拠点として活性化希望、大人は車で移動なので、駐車場問題があるが、子供は自転車かバイクなので、その問題がなく、20歳までの子供で賑わう街づくりをしてほしい。
- ショッピングモールや、流行りのお店などの充実。若者が遊べる所(友達や恋人などと出かけられる所)が昔から和歌山には少ない。
- 例えば、ぶらくり丁に大型テナント施設の誘致や、別思考では 東京の赤羽のような千べろ的食べ飲み歩きが出来る飲食街を作ってみたり。九州博多の屋台街的なものも活気付くと思います。
- イベントの開催
- 例えば歴史的な遺産和歌山城を核として。魅力的な、市民が行きたいと思う街づくりを行政、市民を巻き込んだ取り組むべきプロジェクトとして推進することが必要だと思います。
- 高齢者が自動車など運転しないようにする為に路線バスの拡充、安価での乗車、きめ細かい路線、バスの小型化。
- とにかく、手軽に行けるようにすることだと思います。ぶらくり丁が復活してほしいです。
- 中心市街地もまだまだ寂れているので、シャッター街をもっと活用できると良いと思う。

- ぶらくり丁界隈の閑散とした様子がさびしい。ピンポイントでヒット商品を生み出している店があるし、地ビールフェアの時などはかなり賑わっていました。商店街の方達も工夫しているのだと思いますか、もう一つ、出かけようかという魅力に乏しい。なんとかならないものかと思う。
- 昔のぶらくり丁の賑わいを知っている身としては、今の和歌山市中心部の寂れ方は残念です。何故郊外型のお店にお客さんが流れるかという、車で簡単に行けるからです。しかも駐車場はタダです。今のぶらくり丁や百貨店等にもたまに行きますが、駐車料金が気になって食事や買い物などでゆっくり長居できないです。たくさんのお店を回るとか購入代金が高額になると駐車料金がほぼタダになるとか、市の施設(子供の遊び場や図書スペースなど)をぶらくり丁内に造るとか。発想の転換で楽しめる街創りをお願いします。
- 中心地でスーパーが撤退しています。食料品購入し難い。住民がまず居心地良くなる事が一番です。
- 旧市内から遠い田畑を住宅地にするのではなく、空き家や空き店舗をもっと活用できるように対策し、人を中心地に集める政策を考えてほしい。人口が減少しているのに田畑をつぶして住宅街を作る必要はない。分散することで交通や買い物する場所に支障が出てきている。
- 利便性向上
- 行政が民間と協働して進めるべき。
- ウォーカブルシティを実現させてほしい。
- かつてのような人の流れを中心市街地に戻すような、魅力的な街にしたい。
- とにかく和歌山市は駅近くに魅力的な店舗がないのが厳しい。学生が魅力を感じる市街地にして欲しいです。
- 昔はぶらくり丁は賑わってましたが今は閉めているお店が多いのももったいないと思う。レトロなお店を集めたり観光名物になるような場所になればと思う。
- 和歌山駅南側の美園商店街エリアと本町ぶらくり丁エリアは何とかなして再開発して欲しい。若い世代のオーナーや大型スーパーや開発業者などを誘致できたらいいと思う。
- マイカーを減らし、LRT導入。
- 街は徐々に生まれ変わっているが、新しく出来る施設というよりは元々の施設を新しくただけであり、利用者も限定的な気がする。キーノのような地元企業の誘致よりも、市立図書館のように有名チェーンとのコラボがわかりやすい幅広い年代が集まりやすい。市堀川のあたりもケーキ屋やカフェ、定食、ラーメンなど新しいお店がたくさんできているが、通りを統一した方が賑わうし、行きやすい。どこまで市ができるのか知らないが。
- 市駅前で、販売しています。市駅リニューアルされ、部分的には綺麗になりましたが、まだまだ寂れています。以前、別の市に在住していた折、それぞれの市町村で活気があったように思います。
- 和歌山市駅がキーノとして新たな歩みを始めたのに、そこから何も続いていないような気がします。少なくともそう見えます。
- 年代的にぶらくり、みそのは活気があった。良き学生生活の思い出がいっぱい。何故衰退したのか、買い物客が再度盛り上げてほしい。
- 中心地に人が集まる施設を作って欲しい。
- どこまで行っても同じような、街並み、片田舎な感じがするので、都会が欲しい。
- お店を開きたい人に家賃補助してほしい。
- 和歌山市駅から和歌山駅までアーケードで繋いで歩いてでも楽しめるようにテナントを充実させる。
- 循環バスなどを取り入れて公共交通の便をもっと良くすれば、マイカー通勤者が減るのではないのでしょうか。
- 映画のロケ地誘致を積極的に進めてほしい、味のある場所が多いので。
- ぶらくり丁や、みその商店街の活性化が必要。古い建物の整備。和歌山駅周辺の早期整備
- ぶらくり丁、紀陽銀行、和歌山城の昔のにぎわい復活。ぶらくり丁のオープン化、和歌山城の文化催しの積極的開催(ぶらくり丁も同じ)
- 和歌山城からぶらくり丁にかけて、城下町をメインにした観光づくりをする。ぶらくり丁へ続く道に観光物産店がたくさん並び、観光客も来てくれる有名な和歌山市になってほしい。
- とにかく人が集まるような場所・機会を創ること。
- 未だに、活性化してるとは言えない。
- イベントは手取り早い策かもしれませんが、天候によって左右されますよね。それも当日だけで、活性化は無理。息の長いプランを考えていくべき。
- 美園商店街を一旦解体しての再開発。駅前の折角の好条件を活かせるように。
- ぶらくり丁のショッピングモール化。
- 緑もあり、商店街もあり、散歩しながら、買い物もできたり、のんびりできたりする場所
- 具体的に生まれませんが、魅力ある和歌山ですよね。正直、IRなどよりは、子供も遊べる従来よりも大きな公園。海辺や山手に、和歌山らしさのある公園。他府県からも週末家族で和歌山のここに行こうかというような公園。
- 私が子供の頃よく利用したぶらくり丁がシャッター通りになっているのはとても悲しく思います。時代が大きな郊外のショッピングモールに自動車で行く事が中心となり、商店街と言う存在が必要無くなって来ているように感じます。さみしい事です。商店街でしかできない取り組みはないものか。車で行くには、ぶらくり丁は駐車場の関係もありとても不便に感じます。地価が高いせいか駐車場代も高い。でも、魅力が無い。
- 車社会を脱却しなければ超高齢社会での交通弱者増加に対応できない。いい加減に車の優遇をやめてはどうか。元気70パスなど良い取り組みだが、70歳になってから急にバスに乗ることができない高齢者が多くはないか、対象年齢の引き下げ、ウォーキングや公共交通の利用促進を進めること。また歩く理由作りは重要に思う。健康作りにもつながり、医療費削減の効果も期待できる。

- ウォーカブルシティって、すごく素敵な考えだと思います。
- 南海和歌山市駅に図書館やホテル、スーパーマーケットができたのと同じように、人の交流が多い、JR和歌山駅付近にも例えば美園商店街を新たに新しいアイデアで振興されるとか等
- シャッター街のシャッターを、ひとつでも開けることができれば。でも具体的にはわからない。
- ロハス
- 高齢化社会と言われながら、相変わらず和歌山の移動はマイカー中心で公共交通機関が充実しているとはお世辞にも言い難い。また比較的充実している地域においても無駄が多いと感じられる。例えばJR和歌山駅から市役所方面(公園前)にバスで移動する場合、たしかに経路路線は充実しているが、出発時刻が密集している。つまり公園前経由の最終目的地のバスが同時刻同時出発しているケースが多くある。これらを5分なり10分なりずらして運行することでJR和歌山駅～公園前のバス本数は現行とは変わらずに運転間隔の過密化が可能になる。またぶらくり丁などの商店街利用者に対しての駅などからのシャトル便の運行なども検討されたい。近隣に大規模無料駐車場を設置するのも活性化の1つの方策ではあるが、少し離れた場所に設置してシャトル便で繋ぐことで散策人員が増え活気がでる。また少しの距離でも歩くことで市民の健康年齢改善にも効果が期待できる。
- 和歌山市民図書館やその前の広場を利用して、ウォーカブル出来たらいいな。でも矛盾しているが、その機会に呼び出すには、駐車場の無料化が必要かな。
- バスの運行を分かりやすく移動や各魅力ある場にアクセスしやすくする。
- ぶらくり丁をなんとかしてほしい。
- 分散化している商店街の集中化。我々の世代では、ぶらくり丁が中心であったが、和歌山駅・市駅も含めて集約化しないと共倒れが予想される。
- 「ウォーカブル・シティ」を早急に実現させて欲しい。
- 私は都市部から和歌山へ移住してきましたが、印象として街が分散してしまっていて、どこに行くにも車が必要なため、自分が高齢者となったときには「この街にはもう住めない」と思っています。中心市街地活性化というぶらくり丁などでイベントを企画されているイメージですが、お店を誘致するよりも、介護つきマンションや病院などを充実化させて、中心部こそお年寄りが住みやすい、車の要らない街にしていだければと思います。
- 活性化する事により雇用にもつながるので。

【問1-4】 問1で「地域拠点の整備」と回答された方にお聞きします。地域拠点整備分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？(対象者135人)

内訳	回答数	%
都市機能(商業、文化、教育、医療、行政等)の整備	95	70.4
交通結節点の整備	82	60.7
緑豊かな公園の整備	69	51.1
未利用施設の再整備	65	48.1
コミュニティ施設の整備	60	44.4
地域生活支援拠点の整備	45	33.3
スポーツ施設の整備	38	28.1
その他	1	0.7



【問1-4-1】 問1-4で「その他」と回答された方にお聞きします。(該当者1人)

- インフラの整備、給水、下水、和歌山市内には、魅力的なところがあるのはよいが、給水がなくて井戸水や公共下水がなくて汲み取り便所。このような生活環境下では、移住定住したくない。不衛生である。

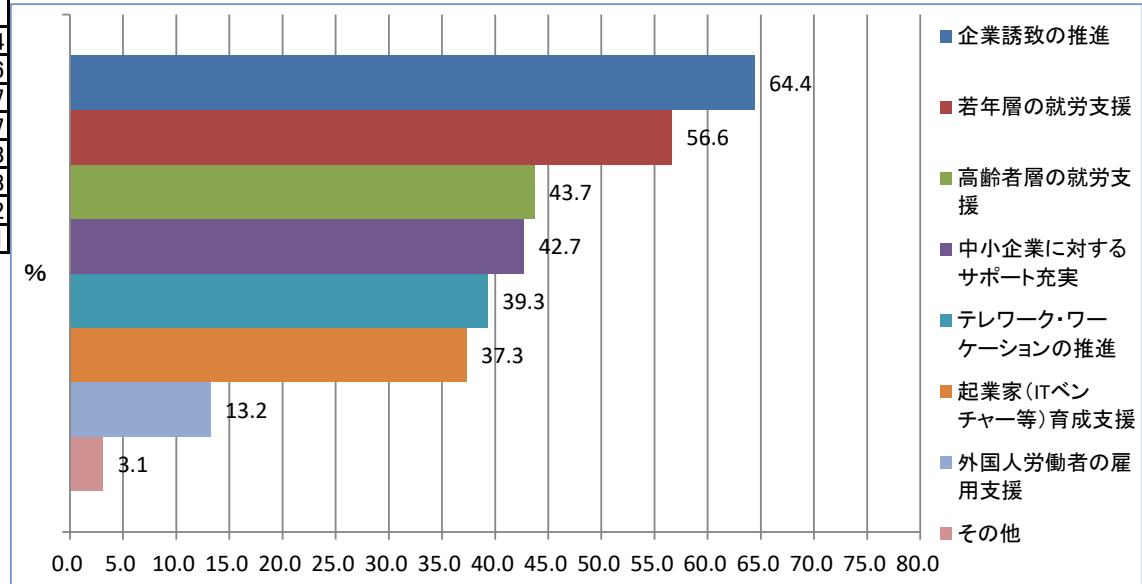
【問1-4-2】 問1で「地域拠点の整備」と回答された方にお聞きします。地域拠点の整備分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- 大型スーパーが店の撤退で、閑散としている。4階は百均の階その下は、個人プリマを開催しては。
- 高齢化が進む中でもまだまだ何かできる、やりたい人達はたくさんいるので情報発信のある集まる場所があれば良いです。
- 車がないと行けない娯楽施設が多いように思います。
- 道路など、もっと交通の便が便利になればいいなと感じます。
- 公園があまりきれいでなく、ごみが溢れている。せつかくきれいな遊具を設置してくれているのもったいないといつも思います
- 東部コミュニティセンターの看板の移設希望。コーナーミラーと重なっていて車がきているのが見えない。
- 地域拠点とは言え中々みんなでは集えない。今はご時世ですが自由になったらもっと会館などの有効利用など近くに住みながら今は余り関わりも無いので、いい機会になるのではと思います。
- 私が若い頃と比べて、地域の人々の関わり合いが希薄で、コミュニティを深める場を増やし、地域の防犯などにも繋がってほしいと思います。
- 地域拠点を中心とした交通網を整備してほしいです。
- 実際に参加したいもの、出来る事が限られており、もっと地域に魅力を感じられるような場所になればと思います。
- 公園や休憩施設
- 空き家を潰すかリノベーション
- 民業圧迫を懸念するあまり公営プール、ジム等の改善が進まないことを懸念。市民プールの老朽化と立地条件の拙さが市民サービス低下を生んでいる。県営の秋葉山プールはジム利用価格が高く施設の貧弱が目立つ。市民が安く便利に使える体育施設があれば、歳出削減に貢献するにも関わらず運動施設について市民会館などよりも優先順位が低いのは理解し兼ねます。
- 休耕田や余っている土地を利用し公園や大規模ビオトープを作り地元民を中心に自然に触れ合う機会をもうけてほしい。子供たちに自然を学ぶ野外学習を実施したらどうか、その時の講師役やリーダーには地元のシニア世代の方に頼みたいです。
- 和歌山市駅前だけではなく、和歌山大学前駅の総合的な開発を希望します。
- コミュニティの活性化。砂山・今福地域にコミセンの早期建設
- 鉄道の分断を改善。線路幅、電源電圧同じ為、ハードルは低いと思われます。鉄道相互乗り入れで活性化している地域多いのでは。
- 古民家の活用、空き商店街のリノベーションなど再利用した使い道を考えていただきたい。大阪の泉佐野市は古民家、リノベーションにとっても特化しており関心しております。ぜひ参考までに泉佐野市の活性化を知っていただきたい。和歌山市の古くからある伝統や地産を活かしたリノベーション。ぜひ、ぶらくり丁、みその商店街で実現していただきたいです。
- 公園がとにかく汚い。昭和のまま時代が止まっている。県庁所在地とは思えない。草刈り等の清潔感がない所から徹底的に直して下さい。建設業者の利益になるだろうけど箱物はもういりませんうざりです。結局寂れて終わりです。
- 独自の拠点取組みとしてコミュニティと文化交流の場を提供する。
- 特に今コロナでストレスを抱えている。コロナ後も意識は変化している可能性があるので、コミュニティ系など盛んに活動して頂きたいです。魅力的な県にして、定住民を増やして欲しいです。
- キーノ和歌山のような施設を、和歌山駅前にも作ってほしい。
- 吹上地区にコミュニティーセンター作ってほしい。
- 利用されず廃止されている公共交通がたくさんある。社会実験でもいいのでもっと運転本数を増やしてほしい。
- 和歌山ならば無料駐車場整備してほしい。
- 公園の整備が出来ていない。草ぼうぼう、木々が枝が伸び放題、座ってゆっくりしようかと思われ場所が限られている。
- 公園前などのオフィスビルの屋上や街中に日陰がない。そこにグリーンを植えるのはどうか。温暖化防止、省エネになる。
- 災害等が発災した際に利用できる場所への整備等
- 今住んでいる地域は、以前に比べ歩道の整備は進みましたが、もう少し広い公園、運動施設があれば、ウォーキングやジョギングも安心して出来るので、考えて欲しい。
- 観光客誘致に向けた公共交通機関の利便性を向上させてほしい。
- 電鉄関係の整備を切に願います。都心との格差が大きすぎる。
- いつでも、自由に遊べる場所の整備
- 道の整備だけでも素晴らしい進歩に思います。
- 交通の便、特にバス等の路線を増やして活動範囲を広げたい。そのため整備をしてほしい。
- 和歌山市は広いので、高齢化に備えて拠点整備
- 交通結節点の整備_駅周辺から
- どちらかといえば他市に比べて交通網が発達していないので、スムーズに拠点整備が進むのか疑問である。

- 高齢化になっているのにバス路線の減少、自動車社会なのに、駐車場が高い。何をとってもしない。バスも70バスではなく、全体に安くしたら乗る人が増えるし、路線と本数を増やしたら乗る人も増える。もう少し市民の事を考えて欲しい。
- 散歩しやすいように河川敷や住宅のなかにハイキングコースを作って欲しい。
- 若い人が集まるような最新の街並みになってほしい。
- 四箇郷地区はバス路線も廃止され公共交通機関がなくなりました。JR阪和線、JR和歌山線が通ってますが駅がありません。どちらかの鉄道路線に駅を作ってください。
- 学校を中心とした町づくりをして欲しいです。
- 空き家対策の強化
- 自習室の整備
- 無人のビルや空き家などが多い場所は少し怖く思う。駅ビルなど充実してきて嬉しい。観光メインのため、市民が良く利用出来る飲食以外のお店もあると嬉しい。
- まだまだ良くなると思うので、施設や公園、都市機能の整備が進むと良いと思う。
- 支所の活用。普段、何をしているか分からない。職員が暇そう。
- 和歌山市内にいろんな施設が有りますが、どこも車でないとなかなか行けない所が多いように思います。電車もバスも縦横無尽に走っている都会と違い、行きたい所にいつでも行けない人が多いです。
- よくわからない。
- 公園によく犬の散歩をしている方が多く、フンの始末をしなく放置して帰るので小さい子供を遊ばせるところなのにすごく不愉快です。
- 公共交通機関の充実
- きめ細やかな行政サービスをすべての市民にいきわたるようにしてほしい。
- 地域の活性化。
- 小倉地区が、とにかく不便。岩出に行かなきゃ何も買えない。
- スポーツはある程度拡充してきたと思うので、そろそろ文化方面に力を入れていただきたい。城ホールだけでは広がらない。
- 公共事業で教育などに関する様々な建物を新たに建てたりすることは良いのですが、制約や指導者不足など建てて終わりのような活用されていない施設も多い気がします。施設については、駐車場や駐輪場の整備をし、人が行きやすい環境づくりが必要と思う。
- 草が多い。
- 2年後、運転免許証の返納を考えています。それで困るのは病院などへの脚(交通)です。タクシーの利用ですが、病院まで片道¥2000越かかると毎回利用できません。バスは当地からはJR(和)駅か市駅乗換が必要です。きめ細かい路線をバス会社に検討させていただきませんか。
- 軌条電車
- 高齢化社会が進む中、交通手段の整備を今後早期に行うべき。
- 目立った箱(文化施設)に大量の予算を使用するのではなく、日々の市民生活における不便を無くす為に整備してほしいと思っております。
- 文化施設、イベント会場など大規模な会場の整備など、沢山の人が入り込める施設が整備されるといいと思います。
- サイクリングロードは、道の両脇は草ボウボウ、など整備環境がなされていないし、スケボーで金メダルを獲得した競技の練習場も無いし、やはり、予算が無いので出来ないのでしょうか。
- 和歌山市の活性化
- コミュニティセンターの図書室の本が古い物が多すぎる。新しい物を増やして欲しい。
- 駅の整備、高速道路のICの市内への延長
- 新しいハコ物を作って成果とする昭和的試行から脱却してほしい。再利用できる建物は再利用すべき。短期的な収益だけでなく、孫の代まで見て負債を背負わせない考えに切り替えるべき。空き家問題に通じるところもあるが、使われていない施設は防災公園として整備するなど検討してほしい。人口減少時代にこれまでの施設の維持は必要か、見直しが必要。不要なものさら地にする判断が必要。
- コンパクトシティ、和歌山市は、市域勢力拡大のため領土が広すぎてきめ細かい市民サービスが行き届かず、インフラストラクチャーを例に挙げても地域格差が生じている。よって市域を5ブロックに分割して、行政を行うのがよい。
- スポーツパークを作って若者が集まってスポーツに取り組める場所がほしい。
- 様々な都市機能を点で構成するのではなく、線面化する必要がある。充実した施設が存在してもそれぞれが単独で存在しているのは効率が悪い。これは一極集中させよという意味ではなく、連携した構造(シャトルバスで繋ぐ、移動しても通算算出する駐車料金の導入など)が必要と感じている。ハコをつくれれば地域拠点が整備されるわけではなく、適切なハコをいかに上手に使いこなせるかが拠点の整備だと思う。
- 交通結節点の整備もさることながら、自家用車所有で無ければ、所用がこなせないという環境を一刻も早く解消させて欲しい。
- 産業こそが地域の拠点の要素として大きなウエイトを占めているように思います。和歌山には、工学系の大学が不足しているように思います。また、それが充実したとしても産業が無ければ、流出し続けます。住金もそう長くない。その先をお考え頂きたいと思います。

【問1-5】 問1で「産業・雇用」と回答された方にお聞きします。産業・雇用分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？（対象者295人）

内訳	回答数	%
企業誘致の推進	190	64.4
若年層の就労支援	167	56.6
高齢者層の就労支援	129	43.7
中小企業に対するサポート充実	126	42.7
テレワーク・ワーケーションの推進	116	39.3
起業家(ITベンチャー等)育成支援	110	37.3
外国人労働者の雇用支援	39	13.2
その他	9	3.1



【問1-5-1】 問1-5で「その他」と回答された方にお聞きします。（該当者9人）

- 具体的にどの分野という考えはない。全般的にという思い。
- 中年の雇用率をあげて頂きたい。中年は、親が高齢者の為介護をしながら働ける場所を探す方々もいます。自宅で介護をしながらできる仕事や、短時間で働ける場所など家庭のニーズに合わせた中高年向けの雇用を検討ください。
- 平均賃金の値上げ
- 大阪で働いていて、遠いので和歌山市内に転職希望でも、和歌山は給料が安いので転職を躊躇ってしまう。格安な給料、どうにかならないものか。
- 就職氷河期世代の雇用支援
- 女性の正社員の雇用を増やす
- 高額年金者は仕事をやめてほしい。

【問1-5-2】 問1で「産業・雇用」と回答された方にお聞きします。産業・雇用分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- ハローワークにもいい職場が出ていない。
- 若い人の雇用促進し定着してほしい。
- あまりにも企業が少なすぎる。企業誘致策の検討、お願いします。
- 最低賃金の改善。年齢幅を広げて欲しい。
- 正規雇用でも非正規雇用でも十分に生きていけるお給料がいただけるようになればいいなと思います。
- アルバイトの時給などをもう少し上げて頂けたら、と思います。
- 有給や育休の取得率が高い会社や、在宅勤務を取り入れる会社を公表したり、助成するなどして、働きやすい環境づくりのサポートを行えば、人材確保ができ、市外からも良い人材が集まってくると思う。
- 有効求人倍率を上げていく必要があると思います。
- 企業誘致するのもいいがまともな会社を誘致してください。中身のない会社なんて必要ありません。中身を充実させてください。
- 県内就職は厳しく思う。お給料の低さや職場の環境などで県外就職が多いのかと思います。

- 特に紀南の方では、このコロナ禍で観光業も衰退し、その再生のためにもワーケーションが使えるのかなと思います。和歌山は対人の仕事が多いのも事実ですが、離れた場所でもできるように工夫していかなければならないなと感じています。
- 働きやすい企業があれば働く人が住んでくれると思うので。働く世代、子育て世代が定住することが町の活性化につながるとおもう。
- 大学出ても、和歌山市での就職先がない。
- 企業の設立や企業が大きくなり雇用が増える状況が、長い間見ない。産業誘致や抜本的な支援が欠けているから、魅力の無い町だ。市議員や県連商工部の人が動き、国会議員を使い他府県の企業に条件提示をして和歌山市へ誘致交渉をすべき。ベンチャー企業支援態勢の充実は必須である。和歌山市は陸の孤島です。
- 新規で事業をしたいと思っているが、地域の支援体制が整っていると感ぜられず、和歌山でするのは難しいかと諦めかけている。そう言う人は少なからずいると思う。
- 企業の誘致
- 大学と産業がないから都市圏への人口流出が止まらないことが当県の問題である。短期で解決できることではないが、県全体としては六次産業に力を入れることが望ましいのではないか。
- 企業が無い、若い人達が大阪、大都会に出て行ってしまふ。魅力の有るリクリエーション施設等考えて欲しい。
- 産業が乏しく、雇用の場が少ないというのは、良い都市とは思えない。産業が活気があり、雇用が多いことを目指してほしい。その上で、和歌山市が強い産業というのが増えればベスト。
- やはり県内に働き先が少ないのが若者や人口の流出につながっていると思います。コロナの今がチャンスとしてテレワークできる大手企業の誘致などお願いしたいです。
- 大企業の勢いが削がれてきた現在、和歌山の地場産業を活性化させる事が重要だと思います。コロナ禍でリモートワークも必要だと思います、和歌山は遅れていると思いますのでこの機会に推進したらと考えます。
- コロナの影響でリモート通勤が進んでいて、首都圏に住んでいる子は出勤せずにワーケーションを楽しんでいます。和歌山は自然が多いし、歴史もあります。すでに取り組んでいる事も知っています。これからは田舎にも人が集まってくる時代になればいいと思います。
- 企業誘致が最も重要です。そのための施策を充実させてください。
- 接客業に対しての客の態度、クレームに対しての法律作成
- 生産年齢人口の減少により、各地で少子高齢化が深刻となっているが、現役世帯が本市に定住してもらうようにするには、当然雇用の創出が必要。但し、単に雇用が有れば良いだけでなく、豊かな生活が送れるような待遇の雇用であることが条件となる。
- 多様な人が多様な働き方ができるようになってほしいです。
- つぶれたままの飲食店とかが、そのままになっているのが、街が、元気がなく見えてしまうので、景観も何とか出来れば良いですね。
- 大学を出た若者が、学んだ分野を活かせる職場をもう少し増やしてほしい。
- 最低賃金(時給)を900円ぐらいにして欲しいです。自分も親も歳を取り長時間の労働が難しくなって来ますが時給が安いので休まず体調を崩して仕事を辞めると悪循環を繰り返してまふ。
- 高齢化社会に対する雇用の促進
- 最低限の生活ができるよう保障してください。若者や障害者の雇用、中小企業を助けてください。差別やハラスメントのない企業をつくるようにしてください。
- ネットを利用した仕事内容や仕事場を増やすなど知識教育をしてほしい。
- 人口減少の防止
- 和歌山に転居してきました。ショッピングモールで企業の展示を行っていることを初めて知った。他にも実は結構すごい会社があるのかもしれないので、発信の補助をするのはどうだろうか。
- 企業誘致で人口の減少の歯止めにして欲しい。
- 和歌山の産業に 高い付加価値が派生する仕組みはないでしょうか。
- 働きたくても就職先がない人、人手が足りなくて苦勞している企業、これらをネットワークなどでもっと結び付けて活性化できるようにすれば良いのだが。
- 優良企業の誘致。働きやすい場の設置。自転車通勤ができる様にする。
- 子供がいても働きやすい在宅ワークができればいいですが、まだまだ難しいですね。
- 車や、資格がなくとも働ける雇用先が和歌山市にはほぼありません。どうか、ひとり親ばかりを重視せず、違う理由で働き口が見つからない者が働くための場を作ってください。(例えば最低賃金でも大丈夫なので、和歌山市の観光やイベントに合わせた雇用など)
- 日本人の若者が和歌山に残りたくても魅力的な仕事が全くない。外国人より日本人の和歌山人を大切にしてください。一定数の大企業中小企業があるが魅力が一切無い。IRの事もあるがさほど期待はしてません。
- リタイアした高齢者の中には素晴らしいスキルを持った人もおり、和歌山市が積極的に雇用推進する。この人たちの利用法は無限にあります。人材がもったいない。
- 個人的にこの項目は特に重要かと思ひます。和歌山は大学生や若者の他府県への流出が多い県だと思ひます。たくさんの企業誘致をしてもらひ、沢山の雇用の確保を最優先お願いしたいです。そして賃料をアップしてください。子育てしやすい県にしてもらひたいです。
- 企業の誘致の推進。高速道路インターの近くの土地を安くして誘致しては。
- やはりもっと大企業を誘致すべき。

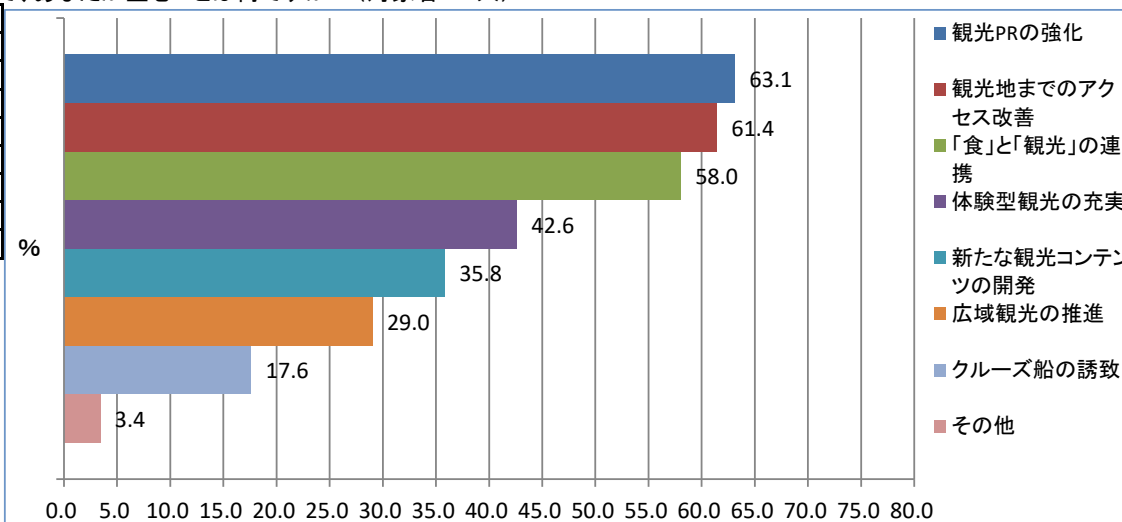
- 就業先が限られているなどと思います。
- 県外で就労する者が定年退職後、和歌山市で職を見つける為のサポート的な環境があれば利用したい。
- 和歌山市の人口は減る一方ですが、企業誘致や企業支援等及び和歌山の魅力を高めて定住促進。他県に比べ道路が狭く渋滞も多いのも問題かと。
- ある程度知名度のある企業さんが和歌山に来てもらえると嬉しいです。どうしても和歌山に昔からある会社は求人情報と雇用形態が違う所がまだまだあるので。
- 人口減は市の活力減と直結すると思う。企業誘致等で雇用と新規の居住者を増やすべきだと思います。
- 若者が和歌山市に残れるよう、働き口の確保。
- 学校卒業後県内に留まって就職してもらえる環境の整備
- 専門職でも就職先がない、給料が安いので働くモチベーションが上がらない。
- 定年後も働ける職場が理想だが 上が詰まりすぎて出世が見込めないなどないようにしてほしい。
- 職安に行きましたが仕事が少ないと思います。企業も少なく、子供たちは仕事のある都会へ出てしまいます。
- 働く場所が無いと人口減少は進むばかり。
- 和歌山市に大企業を誘致するのは、とても難しい事ですが、若者が地元離れが多く、大都市に就職するのを、何とか地元で就職出来るよう、企業誘致を考えて欲しい。
- 高齢者の活躍の場が増えれば良いと感じる。
- 50歳越えると正社員になれるところが、ほぼないです。高齢化なのに、残念です。
- 企業誘致と雇用社員の定住化のセットの政策を。
- 新しい起業などを起こす県民性ではないように感じる。和歌山にある魅力を再発見し、それを広めるという方が、合っているように思う。
- ネット環境があれば地方でも企業誘致ができなくもない時代になった。和歌山は大阪から近いこともあり、企業誘致も難しくないのでと思う。IRではなく、企業誘致をして昼間人口を増やす試みをお願いします。
- 最低賃金を1500/時が保障される制度の実現。
- 働けるのに働けない人がいるので、そういう人のサポート体制の充実があればよいと思います。
- 和歌山市が活気付いてほしい。
- 中小企業は中核です。和歌山に需要と雇用が充実することを期待します。
- ワークেশンの促進。テレワークを充実させ、子育て世代の働き先を確保する。和歌山は子育てしやすいと通勤族の方はよく言ってくれます。
- 財政基盤を支える税収確保が必須です。
- 和歌山県をはじめとして和歌山市についても企業が少なく、県内・市内での就職が困難なため大阪方面に求めざるを得ない。これを解消してほしい。
- 就職だけでなく進学で和歌山を離れる子供を引き止めるのは難しいです。テレワークが可能な業種なら良いですが。
- 企業誘致の推進が必須。若い人が働きたいと思う大手企業きてほしい。
- 企業がないと、働けない、住めない、人口が増えない。もっとふやして人口増加した方が良くと思います。
- 外国人より若者優先
- 和歌山も少子化に移行してる上子供らは県外の大学専門学校へと出ていきその地域で就職してしまいます。和歌山で仕事して食べていくには公務員しかないとないう声も聞くほどです。uターンを望むならもっと企業を増やし帰って来やすく、和歌山でも食べていけると思う魅力ある県にしてほしいです。
- 産業・雇用が向上すれば、街の活性化に繋がると思う。
- 現在の和歌山は税を十分にもらえる企業が少なく、物を作る大手企業が苦しんでいる状況にあります。そこで物を作らないインターネット関連企業の誘致や産業開発に力を入れて頂きたい。
- 和歌山は中小企業が多い。それらの和歌山を拠点として頑張ってる企業に、もっと潤沢な運転資金を用意して欲しい。100年といわず、それ以上長く続く企業の育成と応援を。
- 雇用の支援
- 地元での企業発展
- 若い世代が和歌山県内で仕事より都会に出向く傾向は未だにあるように感じます。企業誘致もしかり、自由な発想で若い世代がより良く仕事ができる環境造りももっと必要なのは。
- 就職氷河期世代へのサポートが近年行われるようになったのはありがたいことだと思っています。ですが、あの当時は就職しにくい時代だった上に、就職できても人の入れ替わりが多いブラック企業に就職してしまうというパターンが多い印象でした。まだ“ブラック企業”や“パワハラ”というような言葉も浸透していない時代でしたので、辞めて次の職に就きたくても面接で前職を辞めた理由を説明するのめどう説明したらいいのかも難しく、毎回就労年数が短いことを指摘されてなかなか次の職に就けませんでしたし、入れてもやはり人の入れ替わりの多いブラック企業という悪循環でした。就労年数は大事だと思いますが、同じところで働き続けたくても労働環境の悪さで職を転々とせざるを得なかったり、“前職の経験を活かして”ということをしたくてもできないというパターンもあるということがもっと周知されてもっと就職しやすい環境になってほしいです。
- 和歌山に条件に合う働き口がなく、大阪に通勤しています。和歌山市で働き口が増えることを期待しています。
- 農業、水産業をもっと活性化させてほしい。ワークেশンも推進できると思います。IRはやめて他のことにお金をかけてほしいと思います。

- 大学の誘致で県外への進学を抑えていることはいいと思う。次は、県外の大学へ行った人が戻ってきて就職したいと思える魅力的な企業があればと思う。また、高齢者が無理のないペースで働ける機会を提供してもらえるとありがたいです。
- 和歌山は大きな企業が少なく、ほぼ中小企業ですよね。これからの先行き不安、一般の中小企業も収入増加も福利厚生も期待できない会社が多い。若者に働く場がないと県外に流出して戻ってこない、ますます人口が減るので悪循環になりますよね。
- 就職先の選択肢の多さに期待します。
- 和歌山はテレワークなんて、まだまだ定着していない。
- 若者の県外流出を食い止める手段として。
- 自分にあった求人が少ない。人気ない職種は、求人が多い。
- 今、コロナで雇用が減っている偏っていると思うので、もう少し改善が必要だと思う。
- 相談窓口の充実
- 人手が足りていないところはたくさんある。マッチングの体制整備が必要ではないか。
- 必要とされる若者への再教育等
- 50・60歳の就職口が少ない。
- 近年の産業構造の変化に的確に対応して育てるには的確な施策も必要と考えます。
- 和歌山市に企業誘致難しいと思いますが、行政の強いリーダーシップを期待しております。又、外国・他府県からの人流が期待出来る。IRカジノを、是非推進して頂きたい。
- IR誘致の件は個人的に賛成。和歌山には大きな企業は少なく、学生は卒業と同時に都会に流出していく傾向にあるので、若者の雇用創出などメリットはたくさんあると思うのでぜひ実現させてほしいと思います。私は行かないと思いますが。
- 企業誘致は必要だと思います。学校が増設されているのに、就職先が市外では残念です。
- ある程度知名度のある企業さんが和歌山に来てもらえるとうれしいです。どうしても和歌山に昔からある会社は求人情報と雇用形態が違う所がまだまだあるので。
- 若者の県内雇用が少ない。大企業でなくとも選択肢を多く。
- 人口減少傾向を改善するにも企業を誘致し雇用を確保
- 10年後、市内大手製鉄所の撤退が発表されています。協力会社を含めた雇用問題や若年層の就労問題、人口流出は喫緊の課題です。
- 働く場所を増やす。
- 子育て・コロナの中、在宅の仕事がしたいが始め方が煩雑で始めにくい。
- 昔から代々受け継がれてきた産業や会社は今も和歌山の経済を支えてくれているように感じますが、新しいビジネスを展開している会社は他府県に比べてかなり少ないのではないのでしょうか。若い人が地元で起業しようという、意欲や環境を充実して欲しいです。
- コロナ感染の中休職になり、飲食店のパート先は冷やかなものでした。9月には離職しなければ 雇い止めのままで、保障すらないのですから。社に行こうと思っても、また、コロナ感染が拡大してパート先が見つからず、ワクチン接種まで耐えしのぶしか道はない。雇用は年配者には厳しい現実がある。
- 県外で大学卒業後、和歌山で働く場所がないと言う若者たちが多く和歌山から出ていく。元気な高齢者にも経験をいかせる仕事ができる職場があれば元気に活動できるのでは。
- 好きな場所で好きな仕事ができることは幸せにつながると思うので、さまざま求人が増えるといいなと思います。
- リモートワークを積極的活用して地域で出勤せずに働くメリットを打ち出したら、移住も増えると思う。
- 高齢化が進む中で、障害者や高齢者の活躍できる場所の提供があまりに少なすぎる。また、企業誘致に力を入れないと、若年層の雇用場所も少なく、大阪や都会に流れていってしまう。
- 高齢者が働ける場所作り。
- 将来性のある産業関連企業の誘致を行ってほしい。
- 県内に魅力的な企業を誘致する取組み。
- 地場産業継続のための支援
- 再就職活動をしていた頃、希望する職種がなかった。
- 圧倒的に、雇用が少なすぎる。しかも、賃金が安くて未だにサービス残業も多い。ハローワークの情報も、たまに適当な事書いてる事業者がある。
- 都市地域に比べて、和歌山はまだ地価が安い。企業誘致のひとつ推進していけば、芋づる式に雇用など、進展いくのではないのでしょうか。
- 起業のセミナーの実施。
- 若年層への就労支援。特に和歌山市内での就労機会を進めることが必要。
- 若者が働きたくなる職場の整備。
- テレワークは地方都市にとってチャンスなので通信回線や無線LANなどのインフラ整備は進めてほしい。企業誘致よりは企業が進出したくなる環境整備に力を入れてほしい。若年層の非正規雇用は見直すべき。
- 雇用につながる企業の誘致、但しIRは不要ですが。
- 氷河期世代への支援を強化すべき。

- 子育て中の雇用が狭い。
- まだ、活躍できる高齢者の方の雇用
- 障害者雇用が少ない。
- 雇用がないと、若者がどんどん都会へ出ていってしまうので魅力的な企業誘致をしてほしい。
- 和歌山市に魅力的な会社を。
- 若者が和歌山で仕事ができる場所が増え、定住者が増えると良いと思います。
- 地域密着型、若しくは世界に羽ばたく海外産業商業を逆に輸入して、定着してもらおう。
- 半導体及びその関連産業を誘致して、日本の半導体産業の復活に貢献できないだろうか。今更感否めないが、これからも産業の米であることに変わりなく、外国企業に左右されるようだと日本の未来が危うい。
- 公共行事や工事をたくさんして雇用をふやす。高額年金受給者には仕事をやめてもらい、若者を雇うようにする。公務員が残業しないでいいように、アルバイトを雇う。アルバイトには雇用保険に入れるようにする。選挙の手伝い、集団コロナワクチン接種会場なども公務員に仕事をさせるより、外注して雇用を作る。残業代や休日出勤を公務員がしないでもいいようにする。学校の先生のお手伝いの人員もアルバイトを雇う。働く場所がなかったら、消費が増えないからお金が回らない。固定給のある人に上乗せする金額を、仕事が無くなったり、生活保護費より少ない人の仕事場をつくる。
- 新たな雇用が生まれにくい。自営業で自転車操業が多い。
- 以前どこかで、和歌山県は農作物を作ったりするのは上手なのに、それを加工して他県にアピールするのが下手だから、名産を他の県にとられていくという話をききました。なので、農作物に限らず、和歌山にあるもの全てを活かしてアピールしてくれる人を育てることは重要かなと思います。また、働く場所が増えれば単純に人が集まって賑わうかなと思いました。
- もの作りの分野、工業団地があってもいいのでは。若者の働く場がなさすぎます。
- ワークেশョンの導入は良いと思うが、果たして県都である和歌山市にそれを求める企業などがあるのか疑問を感じる。(あるのであれば大いに進めてもらいたい) 大手企業の誘致は雇用の創出などに大きな効果が期待できる一方、近年は大企業であっても経営統合や吸収合併、また予期せぬ事態の発生による倒産などが珍しくなく、その結果撤収されると今度は大規模な失業者が出てくることになる。これからの時代は行政が積極的に大企業の誘致を行うのではなく、地域に根ざした中小企業を支援して、中核企業に育て上げることだと思う。同時に、和歌山市内には世界規模で活躍する大企業も存在するのだから、そことの連携なども期待したい。
- 企業誘致もしくは、独創的又は独自の特殊技術を持つ企業のバックアップを。
- 有効な就労環境の整備を求める。
- テレワークが主流になってきている時代だから和歌山の豊富なスペースを活かせると思う

【問1-6】 問1で「観光」と回答された方にお聞きします。観光分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？(対象者176人)

内訳	回答数	%
観光PRの強化	111	63.1
観光地までのアクセス改善	108	61.4
「食」と「観光」の連携	102	58.0
体験型観光の充実	75	42.6
新たな観光コンテンツの開発	63	35.8
広域観光の推進	51	29.0
クルーズ船の誘致	31	17.6
その他	6	3.4



【問1-6-1】 問1-6で「その他」と回答された方にお聞きします。(該当者6人)

- 市民が安心安全に住め、楽しめる街であってこそその観光推進。日本人の倫理感になじまない一部の海外の観光客誘致は望まない。観光産業のために私たちの住環境を汚されるのは断固拒否したい。
- 長野市松代では、気球で楽しむイベントをしています。そういうのも導入できるといいですね。私は歴史が好きで、県外の史跡を訪ねています。行政のサイトや観光案内のサイトを参考にさせていただく事が多いのですが、目的地には付いても駐車場がわからない事が多々あります。電話番号は役場になっていると、土日は連絡ができません。訪れる人の身になってサイトを充実させてほしいと思います。また県外のコンサルティング会社をしている知人達からも、歴史仲間からの声に和歌山は歴史の宝庫なのに広報が下手すぎるとも。和歌山城ももっと活かして欲しいです。県議員、市議員の方に何度か声を届けていますが、なかなか理解してもらえません。
- IR実現。
- 和歌山城の整備。特に石垣の清掃。放置しているから草が木になってきた。土産物店などに投資するのではなく基本的な清掃整備に注力すべき。よその県の城郭整備が綺麗なのを見るにつけ悲しくなります。
- 関空からの直通電車
- 無料の駐車場 & きれいな便所を沢山作る。

【問1-6-2】 問1で「観光」と回答された方にお聞きします。観光分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- カジノ誘致大賛成。何かしないと和歌山は発展しない。ギャンブル依存が増えるからという意見は無視。じゃあ、競馬競艇パチンコすべて廃止しなければならない。
- 今はコロナ禍で、他県からの人の流れはストップすべきですが、もう少し、観光に力を注いで欲しい。たま電車の効果発揮できていない気がします。貴志駅には、もっと飲食店、県産物店等、観光収入になる事の検討、考えてみてはどうでしょうか
- コロナの収束か新規患者の減少が見えてきてからでいいと思います。
- バス、循環バスの本数を増やす。誰でも(現在の高齢者バスのように)1回100円にする(ただし、座れない。座る場合は正規料金等)にして、乗客数を増やし、わずかでも利益を出して、バスの本数を増やして欲しい。
- 観光資源である和歌山城を魅力ある施設にしてほしい。例えば、以下の点、和歌山城の駐車場の拡張、和歌山城の城内の無電柱化 など
- 観光地の地域ぐるみでの清掃、整備など環境保全の取り組み。
- 今は難しいかも知れませんが、もっともっと和歌山の魅力を(自然が多い、ひとが素晴らしい、色んな遊べる場所がある、美味しいグルメ)世に発信して頂きたいです。
- お城や和歌浦など和歌山らしいものの魅力の伝え方にもっと工夫が必要だと感じる。例えば、和歌山城なら子供でも理解し興味がわくような看板の設置やお城周辺の建物などにも城下町を感じさせる和の雰囲気があってもワクワクすると思う。和歌浦も景観を損ねずに、もっと人が訪れる場になればいいのになと日頃から思う。
- 和歌山の観光と言うと白浜や紀南に集まり中々市内ではこれと言ったものが無くて残念に思う。もう少し市内の開発に力を入れてもいいのではと思います。
- 和歌山県は地元の人がよく口にしますが、PRが下手すぎると思います。
- HYDEさんの活動は確実に集客力がありますが、PRがまだまだ足りないかと思えます。
- 和歌山市内、魅力あるかな。
- せっかく観光としての資源が豊富なのですからPRお願いします。熊野や高野山などの神秘的な雰囲気をいかした動画などどんどん出してコロナが終わったらぜひ行きたいと思ってもらえるようにしてください。神秘的な風景と静かな音楽を流し続けるだけなのも今ならいいかもと思います。
- 重ねて申しあげますが和歌山市民の安心安全な住環境を守る観光産業であってほしい。経済優先であってほしくない。街の観光案内版の外国語表記について英語、仏語、日本語だけでよいと思います。
- コロナ禍の前は年間2回位、他県の観光地へ旅行しました。その土地の観光名所を専用で回る東京の観光バスのような交通手段が各地にあります。和歌山市は少し名所が少ないとはいえ観光PRをして観光客の誘致に力を入れ、考えたら如何かと。
- 和歌山リゾート博みたいな体験型の観光をもう一度実施出来ないかな。自然豊かな和歌山ならではの一大イベントだ、太地町辺りではクルーズ船や漁船に乗ってホエールウォッチング、由良町では漁船に乗ってウミネコの繁殖地を海側からのバードウォッチング、本宮町皆地ではビオトープや夜の昆虫観察やニホンヤマメの観察など等いろいろある。
- 昔は和歌山も観光都市でした。和歌浦にも観光バスがたくさん駐車していましたが今は見る影も有りません。
- 和歌山は自然豊かなところと伝統文化もたくさん残っているので、わかりやすいアイコンなどを使って全国に発信していつてもらいたい。最近は、物語性がある旅行が人気があるような気がするので、そのような広告や、映画やアニメの場所に使用してもらえるような誘致があればよいのではないかなと思う。
- 和歌山市にお金を落としてもらう。
- アクセスは随分よくなったが、これといったものがない。
- 今でも観光資源は充分にあると思う。PR不足で知られていないのが残念。
- 観光地の点から面への有機的連携や一体化などパッケージ観光の推進が必要だと思います。

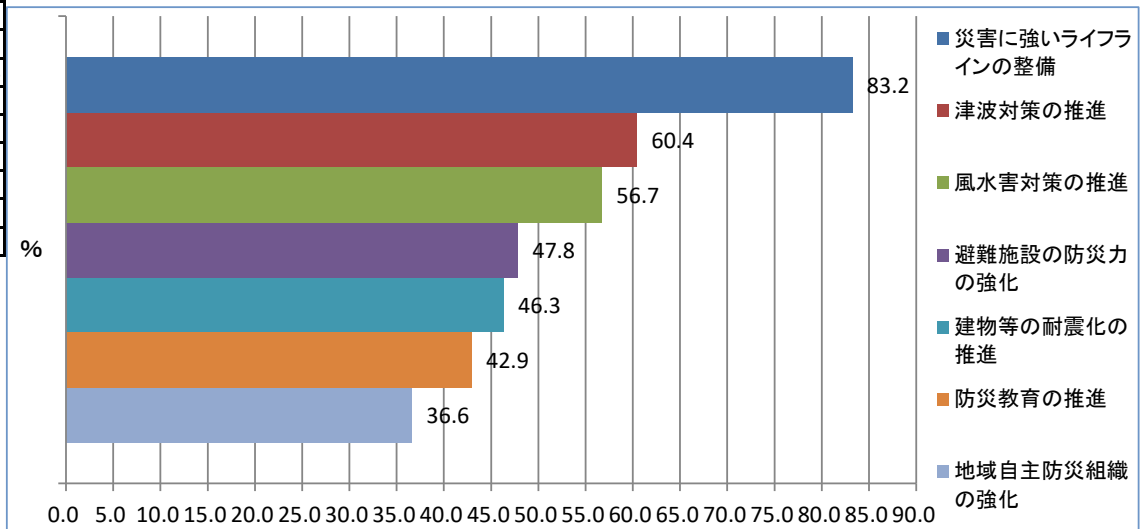
- 知らない事が多い。
- 和歌浦の活性化。
- 観光地の駐車場の充実
- 観光客を呼び込んで活気ある町づくりを進めて欲しい。
- 衰退していく地元を何とかほかの人にも知ってもらい魅力ある所としてアピールできればと思う。
- こんな時期なので難しいですが、和歌山らしく人を集めることができれば良いと思います。
- 和歌浦や田ノ浦や雑賀崎の旅館がもっと栄えると活気が出ると思う。
- マリーナシティへのサンブリッジから見えるハーバーと山、ヤシの木は一瞬ハワイにいるような気分になるが、周辺の建物の雰囲気がバラバラなので残念。有名な外資のカフェやレストラン、スポーツショップがあるだけで雰囲気がハワイっぽくなり若い女性が訪れてくれると思う。あとは、磯の浦に他府県からのサーファーが多く来ているようなので、ボード預かり場所や、観光につながるようなマップ等があったらいいのではと思う。
- 和歌山大学観光学部もあるのに何故もっと利用しないのか不思議で仕方がない。学術的なことにしろ実践的なことにしろ何故教授や学生を使わないのか。
- 交通機関の充実
- 和歌山に来てもらえるように、和歌山でお金を使っただけのように 観光はまだまだポテンシャル高いと思います。
- 自然豊かな和歌山を堪能してもらうのも良いが、紀北地域にも大型の動物園や水族館、またはそれに代わるアミューズメントパークを作してほしい。
- イマイチハッとしにくい。県民も分かっていない魅力があるはずなので、まずは県民に教えてほしい。
- アクセス改善、車線拡幅
- 和歌山には見所沢山あります。果物、野菜も新鮮で美味しいです。鮮魚も干物も美味しいです。私は和歌山に来るまでそのような事を全く知りませんでした。もっとも他県民にアピールすべきです。
- とにかく和歌山の土産物店やその施設の飲食店は只々高いと思います。これは昔からの感想で、和歌山県民は商売が下手という思いがずっと有ります。他府県へ行った時には、安くて魅力的なものが有り、また行ってみようと思えます。
- 和歌山市は観光コンテンツが少ない。大阪等都市部に隣接しているのにもったいないと思います 今ある観光資源のブラッシュアップと新規のコンテンツ作りで観光客の増加が重要だと思います。
- 和歌山の自然や特産を活かすことでもっと呼び込めると思う。
- デザインなどを今風にしてみっと和歌山を活性化して欲しい。
- 和歌山の観光地の宣伝をSNS等でもっと増やして欲しい。
- 和歌山の魅力をアピールしたい。
- 歴史があるのに意外とみんな知らないことが多い。
- 動きやすく改善できる場所を作り直す。
- 和歌山には、和歌浦といった景勝地があります、アクセスを整備して開発ができればよいと思います。
- 観光収入による財政基盤の確保が必要。
- 和歌山市のいいところを推してもいいと思います。
- 和歌山は魅力がたくさんあるのに、発信力がないと思う。もっと、メディアを使って、発信すべきだと思う。
- コロナ収束後が前提です。コロナが収束したらみんな息抜きできる場所が欲しいと思う。生活が変わり2年、旅の楽しみかたも変わってきていて、和歌山はうってつけだと思う。
- パンダ頼りから脱却して体験型の自然を生かした施設と食は観光の楽しみであるので大いに推進することを進めたい。
- 和歌山は観光資源がたくさんあると思う。それぞれの観光地の色々な組合などが手を繋いで一体となった取り組みが必要だと思う。
- IRの招致、早期実現
- 和歌山にしか無い観光地創り、一度訪れたら必ずもう一度、死ぬまでに訪れたいと思わせる、観光地域住民の意識の高揚、私はハワイに2回しか行ってませんがもう一度行きたい、和歌山もハワイを目指して下さい。
- 食資源の豊富な和歌山の特性を活かす。
- 和歌山城を中心に、一角だけでも城下町の雰囲気を再現、そうすると観光の目玉になる。
- せっかくの歴史的観光遺産があるのに、活かされていないように思う。
- 和歌山市には観光資源はあるが、和歌浦方面 加太方面、マリーナシティまでのアクセスが悪い。大阪から電車で1時間は長い為、早い電車、そこからのアクセス。
- 観光地までのアクセスももう少し良くなると観光客も行きやすくなるので助かると思う。
- すでにあるのかもしれませんが、最寄り駅からの観光徒歩コース、自転車コース、観光バス(ハイヤー)、自家用車で訪れたときのコースの紹介があったらいいなと思います。魅力的な観光コンテンツが必要ですね。

- 市内にも魅力的な場所はたくさんあるのに、活かされてないのが残念。見所が離れて点在しているので、外から来た人には回りにくいしわかりにくいのも難点。レンタサイクルや、格安観光レンタカー、あるいはタクシー乗り放題チケットなどはまたは、観光スポットを繋ぐバス路線を作って(土日祝だけでも)、地図を駅に置く。
- 和歌山市内観光地を巡るバスの運行があれば市民だけど行きたい。自分の車で出発地まで行って、そこに駐車しておいて、加太や友ヶ島に行き鯛メインの屋食を食べ温泉に入ってめでたい電車に乗って市駅でまたバスに乗るというプラン。和歌浦や紀三井寺を巡って美味しい屋食を食べるプランもいいかな。まずは市民から連れて行ってください。
- 地元の美味しい物を安く食べたい、美味しいお酒も飲みたい。
- 今はコロナで観光どころではないですが、和歌山市で一番の観光資源である和歌山城の扱いが雑すぎます。
- コロナが落ち着けば、また海外の人達が訪れてほしいので、和歌山の魅力を体験できるプランを充実させたい。和歌山県民にもリフレッシュプラン引き続きしてほしい(今回ののは早くなくなりすぎです。1人あたりの購入できる上限を決めるべきでした)
- 和歌山市には、魅力的な観光スポットがあるので、整備し、アピールしていきたい。
- 和歌山駅からインパクトのあるバスを走らせぶらくり丁を観光客が喜んでくれる場所にする。お店だけでなく休憩できる場所やインスタ映えする物を作る。
- 和歌山と言えば白浜、高野山のイメージが強く、和歌山市内は特に出てこないのが住人としては寂しい気がします。
- 柿、桃はホントに美味しいが梅、みかんほど知られていない。また上野パンダは一匹や二匹程度で全国的に報道されるが白浜のパンダは大阪だけで名古屋や東京、福岡にいた時は全く報道されたのを見たことが無かった。和歌山はプロパガンダ・宣伝力が弱いと思います。
- 市内の観光地へのアクセスの充実。
- 和歌山は、沢山の観光資源があります。未知数のチャンスが眠っていると思います。政治の力と世論の力を借りて是非開拓して頂きたい。
- 最近、県内を観光することが多くなりました。観光冊子も多く手にしています。ただ、奈良に比べSNSの活用が少ない。奈良伝統野菜の様な盛り上がりも必要だと思います。
- 交通と一体で観光を考えてもらいたい。
- 和歌山は車がないと移動が不便な地域だと思います。車で行くのと駐車場に困ることが多い。
- 地域的にすることは観光以外にない。昔の栄華を言うのではなく、海を活かした活用を考えるべき。
- 今ある観光資源をより魅力的にするには、先を見据えた維持管理が必要と思う。
- 世界遺産の熊野古道・高野山をもっと世界にPR。2泊や3泊で回れるような施設、ルート、ガイドの育成など。
- 広島や岡山のように和歌山にもう一度チンチン電車(市電)を走らす。企業に協力してもらい和歌山市駅から和歌山駅間だけでも和歌山城を経由して市電を走らせる。和歌山市を活性化させるにはこの市駅と和歌山の間をいかに発展させるかだと思います。後、何故南紀にクルーズ船ですか。普通で考えたら和歌山市でしょ。
- 観光地が点在しているため、アクセスに時間がかかります。時間かけたわりに、場所の魅力が薄かったりするのでテーマと時間を決めてアクセスしやすい観光地のコースを設定、企業見学とのタイアップ観光コースの設定
- 世の中のイメージは和歌山＝白浜になるので、和歌山市も加太や雑賀崎のアピールの強化と交通網の強化で、観光をもっと広めてほしいかな。
- IR来てほしい。
- 女性を誘致するためには、適切な場所にきれいな便所を設置すること。
- 徳川御三家のひとつである紀州和歌山の文化を是非とも積極的に活用されたい。宝の持ち腐れになっている。
- 自然とのふれあい。都会にないものを発信する、地元の食材の充実。
- PRも下手だし、整備も手を抜き過ぎ。
- 市街地活性化と連携して。
- 和歌山市の最大の押しである「和歌山城」ですが、その周辺に魅力を感じません。以前、伊勢神宮に行った際に伊勢神宮までの「おかげ横丁」に魅力を感じました。あのような通りを絶対に作るべきです。正直、市民会館や大学が何故和歌山城周辺にと思ってます。観光を捨てたと感じてます。和歌山城周辺に必要なものではないです。別場所で良いと思います。伏虎中学校の跡地は観光に利用すべきでした。
- 和歌山市の観光の位置づけは県内の観光地へのハブ機能だ。県内各地の観光拠点へのジャンクションとなるよう、立ち寄る場としての役割に注力すべき。また旅行者の移動の空き時間を活用できる、ショートトリップなどの提案は有効に思う。和歌山市だけで完結する観光しか考えないのは県都としての誇りと役割を見失っている。
- アクセスがいちばん重要
- 和歌山市内での1日の過ごし方、過ごせる場所を作り、観光客を増やす。
- 観光資源がたくさんあるのにも関わらず、アピールしきれていない。
- 観光分野を発展させるためには、宿泊をしてもらうこと、宿泊する価値のある場所にする必要があるかと思っています。近場の日帰り客ではなく、遠方から泊まりできていただく、大阪に遊びに行くにしても和歌山に宿泊してもらう、くらの宿泊的魅力があるといいですね。
- 紀南のような充実したレジャー施設があれば。

- 観光というのは流行り廃りの影響を受けやすいと思う。今のトレンドを把握しつつ、和歌山らしさを失わない観光発信が必要。かつて紀伊山地の参詣道(熊野古道)が世界遺産登録を受けた時に、和歌山市役所前に世界遺産登録を奉祝する幟しかなかったのを見て愕然とした。何故このチャンスに「熊野古道散策の帰りに和歌山城の見学を」などといった、和歌山県来県(で他市町村訪問)のチャンスを生かして和歌山市に呼び込む方策をしっかりと打ち出さないのかと。また、観光という言葉は英語のsightseeingを日本語に翻訳する際に生まれた単語と聞きますが、何故「sight(眺め)」「seeing(見ること)」の訳語として「観景」ではなく「観光」となったのか、光とはなにかを理解する必要があると思います。ここで言“光”とは“神仏の光”でありいわゆる“後光”を指すと言われています。和歌山市内にも全国に発信して恥ずかしくない古社古刹が沢山あります。政教分離を言う人もいますが、単に紹介する程度であれば問題ないはず。 (問題になるのであれば歴史の授業で鎌倉時代の仏教などについて教えることはタブーのはずです) 殺伐とした時代の中、心の安寧を求める現代人が多い情勢ですから、そういった要望は少なからずあると思います。
- 紀州の歴史的資源を正しく、有効活用出来るような態勢を整備して貰いたい。
- 観光コンテンツは沢山あるのにバラバラで活動している印象でまとまりがない。和歌山市だけでなく県内とももっと連携してPRしていかないと勿体ないと思う。
- 淡路島を参考にされてはどうでしょうか。

【問1-7】 問1で「防災」と回答された方にお聞きします。防災分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？(対象者268人)

内訳	回答数	%
災害に強いライフラインの整備	223	83.2
津波対策の推進	162	60.4
風水害対策の推進	152	56.7
避難施設の防災力の強化	128	47.8
建物等の耐震化の推進	124	46.3
防災教育の推進	115	42.9
地域自主防災組織の強化	98	36.6
その他	0	0.0



【問1-7-2】 問1で「防災」と回答された方にお聞きします。防災分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- 全体的に見直してください。
- 避難施設等を充実させてほしい。
- 昔に比べ、冠水する場所が減ったと思います。どのような措置が取られているのかわかりませんが、このままもっと進めてください。
- 和歌山は、風などが強いことが多いので電線の整備は頻繁にされていると地元の方に聞きました。そういう細かいところをコツコツと整備して下さるのには頭が下がります。有難う御座ります。
- ハザードの色がつく場所が多いため、被災したとき対応が迅速に行われることを希望します。
- 南海トラフも言われているので、やはり色々な災害に対応出来るように備蓄したり、又県民や市民の命を守る最大の力を発揮出来るようにして欲しいです。
- 南海大地震などここ数年の間に起こるかもしれません。地域の住宅会社などと手を取り合い、耐震住宅建築への補助金制度など、独自に行う必要があるのではないかと思います。
- 南海トラフがきても命が守れるよう、さまざまな対策をしてほしいと思う。
- 東南海に備え、和歌山港や和歌山北港あたりに7m防波堤を早急に設置、4階以上丈夫な建物が少なく、15分以内に逃げ切れる所が無い、学校に避難しても入り切れない。避難タワーが多数必要。

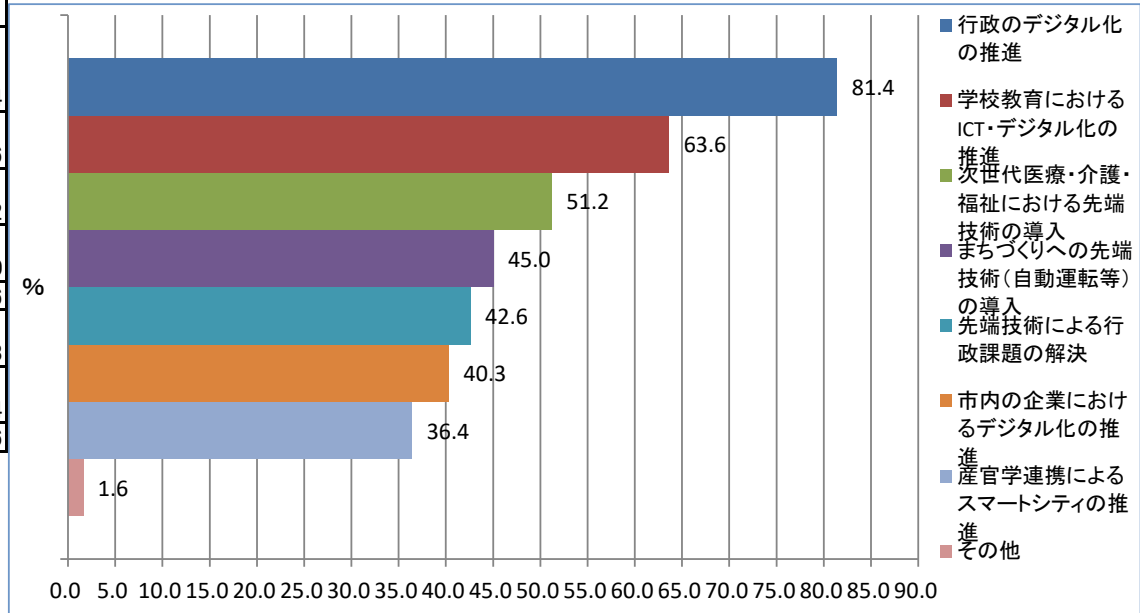
- コロナ下における緊急時の避難についても考える必要が出てくると思う。
- 今後の南海地震対策
- 身体障害者の高齢者は、津波発生の際仕事等で家に家族が誰もいない時どうしたらいいかわからない。もっと津波避難ビルを増やしてほしい、もしくは相談できる場所を教えてください。
- ケアマネージャーに聞いても分からないとのこと。学校も老朽化しているし、地震で崩れないか心配。近くの学校のブロック塀が多数ひび割れ、傾いている。
- 昨今の異常気象は、今までの常識が通用するとは思えず、今後全てにおいて見直していかなければならない事だと思います
- 脱炭素とか言って山を丸裸にして太陽パネル建てて結果、山崩れとかいう愚策はやめてほしい。怪しげな自称専門家やエコノミストの安易な起用はやめて。
- 大規模災害に強い都市を。情報の伝え方を工夫、進化を希望。
- ただただ怖がらせるというのは避けるべきですが、やはり海拔の低さによる津波に対する懸念はあります。私の実家は津波発生時の避難場所は海に向かって行かなければなりません。こういう点がどうにかならないものかと思っています。
- 各家庭に人数分の防災袋(簡易的なものでも可)の配布。
- 先週の大雨でも、市内各地で冠水し、膝まで浸かりながら歩かねばならなかった場所がたくさんあった。排水の整備が不足しているのではと感じた。
- 昨今の自然災害には恐怖を感じます。まず情報を正しく素早く流せるようにお願いします。
- 南海トラフによる大津波による甚大な被害を防ぐ為、津波避難ビルなどすぐに避難できる環境の整備が必要だと思います。
- 防災の高等教育により災害に強い人材を育てることが大切だと考えています。
- 先日の大雨警報の時の避難場所が相変わらず学校の体育館というのが信じられません。もっと先進的な対策をお願いしたいです。
- 避難場所を増やしそこを強化して、避難場所が災害にあい使えないのでは話にならない。熱海市の土石流事故を教訓に山の斜面の土砂崩れを盛り土する時に排水設備の設置を怠らないように、法面はコンクリートだけでなく石も同時に使用して、大小を交互に使い分けお城の石垣みたいにする。
- 防ぐことは難しいので、災害が起きたときにどのようなフォローができるのか、訓練や備蓄等を含めて発信してもらいたい。また、様々な事情で避難所に行けない人のためのフォロー体制も今のうちに検討してもらいたい。
- 和歌山は特に南海トラフがあるので防災に強くなって欲しいです。
- 東南海地震に対する備え
- 避難所に何があって、何を何日分最低用意しないとダメなのか、エリアごと、家庭ごとに出してください。学校が避難所になるので、中学校給食を自校式にして調理できるようにしてください。障害をもつ子供のための対策も万全にしてください。
- 感染症対策も含む。
- 避難場所の一つとしてホテルや旅館の活用が言われています。避難場所の環境改善策として検討してもらいたいと思います。
- 巨大地震がいつ来てもいいように備えを充実させたい。
- 災害が起こる度に不安になることなく過ごしたいです。
- 老朽化が激しい家(賃貸)に住んでいます。もっと耐震性などの協力を各大家さんをお願いします。全く改善されずいつ壊れるか不安な家です。
- 例えば巨大地震が遠くない日に必ず和歌山に来ます。防災はこれに対応する為一刻も早く充実して欲しい。
- 和歌山の避難所には他地域で見られるダンボールやテントでの仕切りなどプライベート空間にできるようなものは用意されているのでしょうか。またペットと一緒に避難できるのでしょうか。そういったことをインターネットでも発信してほしい。
- 近年の豪雨の被害はひどくなってきている。今まではあまり感じてこなかった事が、ここ近年雨が降る毎に冠水で家は大丈夫かなとか非常に気になる。水害の時、直ぐに対応しなければならない細かい事を、メール等で連絡貰えるシステムがほしい。
- 近所で助け合い出来る仕組みがない。防災意識が低い。
- 防災対策になる工事への補助金を強化してもらえると助かります。補助金の規定も厳しいです。気になりつつも資金が足りず、地震や台風などの時に怯えています。
- 近い将来、来る津波について地域ごとの被害予測を立てて住民に分かりやすく教えて欲しいです。
- 被害を最小限に抑えるための策をお願いします。
- 気候変動の変化に対応出来る準備をきちんと進めてほしい。
- 近年は豪雨も多く、また住居が浸水の多い地域ですので、排水設備の充実を求めたいです。
- 南海地震対策。避難場所の女子トイレの個室増設や段ボールベッドの設置
- 豪雨や台風や地震&津波など、和歌山は特に防災を強化しないとイケないなあと思うが、何からどうしていいのかわからず、とりあえず食料を備蓄するのと持ち出し袋を準備するくらいしか出来ない。
- マンションに住んでいるので、停電した場合水道も止まります。そんな人が多いと思うので停電時には給水も配慮していただきたいです。
- 他府県に比べ明らかに市民全体が防災に対する意識が低いと思います。
- 同じ県内でも串本やすさみなど、紀南地域のような防災に対する切迫感がない。11月の一斉避難訓練、やるなら本気で取り組まないといけないのでは。
- 台風の避難場所と避難施設また地震についても同様に上手く対応できるか不安です。

- 数年前の停電や断水ですごく不安になったのと、和歌山は地震や津波の被害が大きいと思うので、そういった方面で費用を使って欲しいなと思います。
- 台風が来ると、道がついて、外出ができなくなり、大変です。
- 防災意識をもっと高くしてほしい。
- 備蓄していますが、アレルギーの子供の対策は、各自でとっていますが、なかなか備蓄ばかり増えるため、継続が難しいです。
- 最近異常な大雨で、川の氾濫が多い。万が一紀の川が決壊したら、和歌山市の大半は浸水被害にあわず、そうならないような準備をして欲しい。
- 避難所の設備を整えてほしい。
- 地域において防災の意識がかなり低い。さらに防災の中に障害者など弱者を取り込んでの活動がほとんどない。
- ハザードマップわかりにくい。
- 早め、早めの防災情報を、行政から各個人のスマホに一齐に流せるシステムを確立すること。
- 災害時の防災備蓄庫の充実をお願いします。
- 自治会により対策に大きな差が有る。行政が主導して各自治会の対策のレベルアップを図って下さい。災害時の避難所は有っても、高齢者が一人では避難できません、緻密な体制作りを行ない、一人も犠牲者を出さずの無きよう取り組んで下さい。
- 避難施設となる各地区の小中学校の耐震改修工事(特に体育館)を推進していただきたい。また老朽化した水道管の更新を速やかに行っていただきたい。
- ライフラインの整備が最重要と考えているのでしっかりやってほしい。
- 防災無線が何を言ってるのか分からない。何か放送されてるなーと耳をすませてみるけど、反響してて全く言葉が聴こえてこない。スマホで警報などは確認できるけど、そもそも伝わらない放送の意味が分からない。スピーカーの近所の人は、よく聞こえてうるさいくらいだと言うけれど。
- 防災は、極まれに失敗しています。予見可能性ではないのです。起こった事は防ぎようがないので、起こった後の対応力が大切と常々考えていなくてはダメです。
- 学生から防災士の資格を義務化にすべきだと思う。中小企業にも、避難訓練を徹底すべきだと思う。
- 毎回、ゲリラ豪雨で浸かる道路があります。もっと市民にアンケートをとって、調査して欲しいです。怖いです。水はけがよくなる取り組みをしてほしいなと思います。
- 津波対策を第一に検討して欲しい。もしもの時のシミュレーションもどんどん教えて貰ったら、避難方法もそれぞれ考えたいと思います。
- 津波の対策をしてほしい。
- 子供の安全を守る様な体制を作って欲しいです。
- ガス管や水道管、下水管などの老朽化を見直して欲しい。
- 防災対策
- これからの子供たちに防災教育をどんどんしてほしい。
- 防災士、リーダー育成のさらなる推進 小学校、中学校から救命講習の教育
- 普段からの災害時の対処訓練、リーダーの養成何必要
- 避難施設(建物)の増加(充実) 防災無線が、非常に聞き取りにくいです(聞こえないことが多い)。
- 休眠状態に近い自主防災組織蘇生へ、行政の積極的関与。輪番制防災訓練の導入、支援など。
- 内水氾濫、土砂災害対策をお願いします。
- 和歌山市に地震や津波があればどうなるのでしょうか？工場の近くに住んでいるので、ガスタンクやパイプの破損があれば近隣住民死に至るのかと不安。津波が来れば原料が流れて来て生きてはいられないと思う。市役所の人は工場の内部知らないですよ。一度隅々まで見学した方が良いでしょう。
- 放置竹林、放置林を積極的に整備し、災害対策をしてもらいたい。
- 先日の大雨でもあちこちで冠水し、大変な状況でした。幸い大きな災害には至らなかった様ですが、小さな土砂崩れや電車が止まる等の被害もあった模様です。県や国共連携し、しっかりとした治水対策をお願いします。メガソーラー発電等とんでもないと思います。
- 地震に備えたいので、具体的な避難の仕方など知りたいです。
- マンションなどの耐震などの調査をして欲しい。
- 自治会の充実
- 小中高校の授業で、避難所で戦力になる人材を育成してほしい。
- いずれ来るといわれている震災の教訓にしたいと思います。
- 道路工事ばかりでなく、いざ震災が起きたときに食料や医療体制の充実に向けても取り組んでほしい。
- 南海トラフ地震が近々くるのではないかとわれています。そのための備えなど、いろいろ対策してほしいです。
- 高松地区の最寄りの避難所は、海拔の低い高松小学校です。ここへ避難して、本当に安全ですか。
- 近年は異常な降雨量です。和歌山市の同じ箇所での水害、冠水が気になります。
- 市民がもっと活発に取り組める姿勢作り。
- 和歌山は自然災害に守られていると思います。これは、今後約束されていません。減災の構築が急務と考えます。政治の力で推進を期待します。

- 南海大地震とか台風被害が気になってます。和歌山を愛する一人として協力していきたいです。
- 土砂危険区域が近いので、ヒヤヒヤしています。
- いつかいつかと怯える南海地震。起きたら和歌山消滅なんてことにならないようにしてほしい。
- コロナ禍で防災についても様々な変化があり、対応が色々変わってきています。しかし和歌山市では、あまり災害などの被害が少ないためか災害に対する意識が低い気がします。数年前の停電、断水問題。どちらも買占めなど横行し不満をもらす方が大半だったのではないのでしょうか。今現在、新型コロナウイルス感染者が増え、防災訓練など様々な機会が失われている状態で、もし災害などが起これば、どうなるでしょう。避難所には様々な備品など準備し対策しているのは知っていますが、それだけで大丈夫なんですかね。自分は、防災教育について定期的にイベントを開催したり、まわりの人に啓発してはいますが、ただ話をして伝えるだけではなく、共に考え共に体験することが必要だと感じています。
- 和歌山県は過去地震水害に見舞われています。急務です。
- ハザードマップなどわかりやすく、一目でわかるようにしてほしい。
- 今はコロナ禍で難しいと思いますが、自治会や地区規模の避難訓練をしてみたいです(希望者のみ)。防災マップを見たり避難経路も確認したり、万が一の備えはしていますが、みんなで模擬実験をすると実際のイメージが湧きやすいかと思います。また、地区ごとで特に留意しなければいけないこともあるかと思います。そういった点も含めて専門家のお話を聞けたらありがたいです。
- ライフラインが切れるとストレスを強く感じるようになるので。
- 避難マップの見直し。崖崩れと津波が同時に起きた場合、設定された避難場所は適切か、など。
- 避難施設の冷暖房完備や、簡易トイレの設置が必要
- 南海トラフ地震への対策を強化してほしい。
- 地域で避難訓練をしたい。
- 耐震化工事推奨施策のフォローをやってください。業者任せになってませんか。
- 和歌山市の防災放送が遠くて聞き取りにくい。特に大雨のときに避難情報が全く聞こえない。なんのための防災放送なのか。学校に設置している防災放送だけでなく様々な所に放送機器を設置してほしい。
- 今の住まいは賃貸で元々田んぼだった。ハザードマップではため池が氾濫した場合五メートル近く浸水すると予測されている。事前に知らされていたら今の家は選ばなかった。家を購入する前に知ることも大事
- もっと耐震工事への補助金を増やしてほしい。
- 和歌山への引越しが決まったとき最初に感じたのが、地震が起きたときに津波は大丈夫だろうかでした。和歌山に限らずですが、土地勘も知り合いもない場所で避難をするというのは、とても不安です(特に子連れだと)。
- 将来に予想される地震、洪水、風水害に対する強靱化を今からでも進めるべき。
- 地域住民の防災意識が低い、防災士として防災講習を開催するように、自治会長に進言しているが入ら公ろうとしない。
- 未だに防災訓練・避難訓練のない職場にはペナルティーを課すべき。南海トラフは必ず来るが和歌山市には危機感が感じられない。
- 災害の多いところなので。
- 遠くない将来に必ず起きるといわれた南海トラフ巨大地震に対する啓発活動を、子供のうちから徹底して教え込ませること。未だに「あんなん来るんかえ？」と聞く人がいて驚いたことがある。
- 地下避難施設の整備を進めるべき。
- 避難した時に、上に確認しなければ事が進まないと言うことが少なくなることを望みます。
- 雨や風にかき消され 防災無線が聞き取れない。耳が不自由な方にも届くようなものに変えてほしい。
- 自分の住む地域がどれくらい危険か知りたい。
- 古い家、看板が多く、歩くのも不安です。
- 治水事業などの防災対策は国や自治体の最も大事な事業だと思います。それを疎かにして、自主防災とか噴飯ものです。国の緊縮政策に大きな原因があるとは思いますが。
- 震災が起こったら、どのように連絡を取り合い、数日間の過ごし方などをよく話し合うようにする。地域よりは家族単位で考える。家族のいない人はそれぞれ少数のグループに属して家族を形成する。人数が多かったら大変だと思う。
- 実際に避難生活を送るときにどういう状況になるのか想像できない。今はコロナ感染拡大に不安がある。
- 昨今の情勢から考えて、大雨や暴風に耐えるように整備をして欲しい。
- 新たに家の購入を考えていますが、購入しようとする場所が防災上どういったリスクがあるか、また購入にあたって留意するポイントなどを教えてくれる窓口があるとありがたいです。※一応ハザードマップを見ながら購入は考えています。
- 最近他府県で大雨による被害もあったように、想定をこえてくる気象をみていると、日頃から備えておけばいけないかと思います。コロナ禍なので避難することになっても、持ち物や注意しなければならぬことなど増えていると思うので、何をどうすればいいのかアナウンスしてもらえれば助かります。

【問1-8】 問1で「ICT・デジタル化」と回答された方にお聞きます。ICT・デジタル化分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？(対象者129人)

内訳	回答数	%
行政のデジタル化の推進(オンライン申請やキャッシュレス化など行政手続きの利便性の向上)	105	81.4
学校教育におけるICT・デジタル化の推進	82	63.6
次世代医療・介護・福祉における先端技術の導入	66	51.2
まちづくりへの先端技術(自動運転等)の導入	58	45.0
先端技術による行政課題の解決	55	42.6
市内の企業におけるデジタル化の推進	52	40.3
産官学連携によるスマートシティの推進	47	36.4
その他	2	1.6



【問1-8-1】 問1-8で「その他」と回答された方にお聞きます。(該当者2人)

- 各世帯にPCの無償貸出、PCを使った職業訓練をお願いします。
- 過疎の地域に居住している高齢者などに日常的にサポート出来る自動運転車を導入していくこと。

【問1-8-2】 問1で「ICT・デジタル化」と回答された方にお聞きます。ICT・デジタル化分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

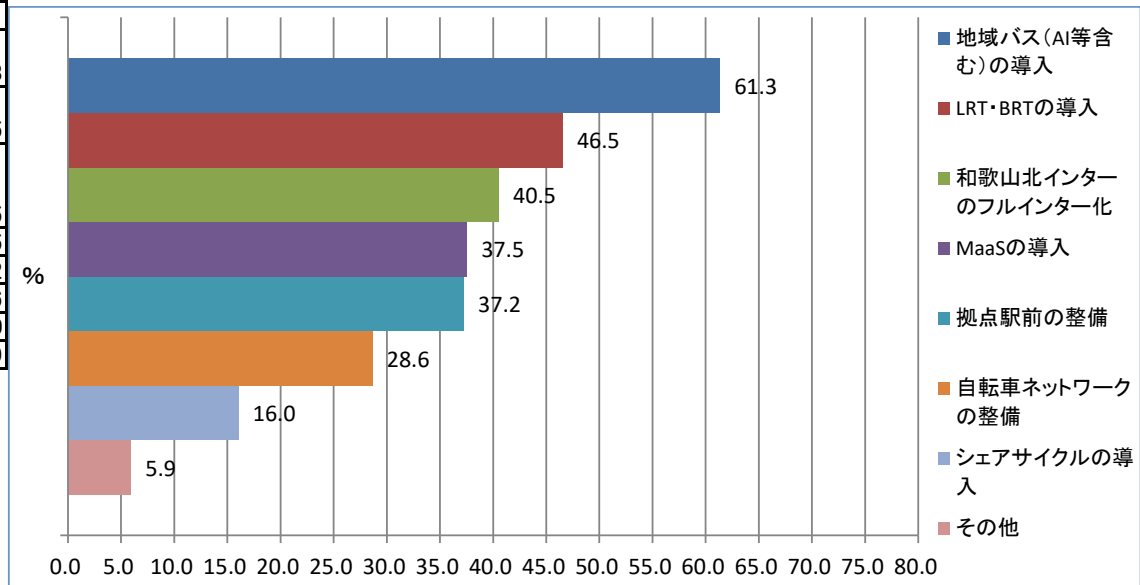
- 全国に先駆けて、大都市型スマートシティを形成するなど、もっと魅力ある都市づくりが必要。予算など後回しでとにかく動くべき。ワーケーション文化も少しだが認知されてきている。モノやコトを繋げられる世の中なのだから、市が主導となってDXを行い、企業誘致していくような気概を奮うべき。和歌山は特に世の中が古すぎる。抜本的改革を。「古き良き」等と甘えた考えは即捨て去って頂きたい。
- どの分野にもデジタルが必須になってきているので、導入できるところから導入していくべき。交通や環境に関する分野も、デジタル化が進めば課題が減少すると思う。
- 年配層にはまだまだ厳しいようですがそこが論点で誰でもいつでも簡単に操作出来る物があれば、本当に何に置いてもスムーズに行くのでは。今回のワクチン接種の予約も簡単に出来たら素晴らしいと思います。
- コロナ禍の休校を経験し、オンライン授業の必要性を感じた。
- 全ての分野でのキャッシュレスの推進を望みます。
- 市政に携わる人らがまずICを使いこなせて見本を見せてほしい
- 個別案件の対応も気にはなるが、ICTやデジタル化の導入や進化により、多くの住民が恩恵を受けるところから、まず進めてほしい。
- とにかく行政のデジタル化は遅れている。未だICTを謳うレベルでは到底世界基準には追いつかない。
- デジタル化を進め、市役所職員や市会議員を少なくし小さな行政を創っていく。人口にあった行政にしないとイケない。
- ICT・デジタル化しないと時代遅れ。
- マイナンバーカードの活用(新型コロナワクチン、健康保険証等)
- もっとデジタル化にシフトすべき。個人懇談等は対面でやる必要もなく、オンラインミーティング等で行えば良いと思う。
- 行政手続きなどを簡素にしたい。何の為にマイナンバーカードがあるのか活用できるように考えて貰いたい。

- 高齢者が全体的に割合が増えていくことに比例してIT、ICTとデジタル化によりすべての人を置き去りにすることがないような施策を考えていけるようになってほしい。
- 小学校や中学校、高校などでプログラミングの授業が進んでいるが、保護者向けにも同じ内容のプログラミングの授業があれば、よりプログラミング的思考力の強化ができそうな気がします。
- パソコン関係、多くの方が使わない、使えないには驚いたのが現実です。習慣がないのかメールも戻ってきません。まずは底辺のアップでしょうが、先端企業を誘致出来なかった面が出ていたと思います。
- 我が家にはPCや、その周辺機器を購入するすべがありません。近場に鉄塔もあるため電波障害も凄いため、デジタル媒体の申請などに毎度困っております。和歌山市民平等にデジタル化できる術をお考え下さい。
- もっとデジタル化を推進して欲しい。
- ICTは色んな人にとっていい事かと思う。都会にいなくても和歌山にいてもいいと思わせられるような魅力になれば良いが。
- 和歌山は学校の学力も低いので、学校教育には特に力を入れて欲しいと思います 企業におけるデジタル化も、企業へプッシュして欲しいです。中小企業はまだ時代の流れに乗り遅れてると思います。
- 学校にWiFiをつけて欲しい。
- 個人のさまざまな情報が行政や医療等とデジタルでつながって通常も有事の際も、スムーズに対処出来る方が良い。
- 県のwifiも利用が限定されている、支所連絡所、図書館、長時間利用させて触る人を先ず増やすこと、そこでの話し合いが知識の共有となり、SNSやオンラインミーティングの使える市民を
- 市民税の申告のオンライン化と公共料金のクレジットなどのキャッシュレス化の推進
- 正直、イメージできないですが、新しく取り組めることは、良いこととってます。
- コロナワクチンの予約についても、うまくシステム化していたら順調にできたのではないかと思います。知る限り市内でうまくシステムが回っていたのはあるクリニックのみ。参考に見てみてください。医療機関もそれほど負担ではないかと思う。一つシステムを市が作ってそれぞれの機関に運用させたらよかったです。
- 和歌山のバスもICカードが使えるようになってきたが、キャッシュレス決済が普及してきている世の中でそれに対するサービスを拡充してほしい。
- 利益を生まない投資は不要。戦略的なIT基盤確立により、無駄の排除、効率化最大を狙うべき。
- デジタル化は進むべき思う。そうすれば、和歌山にも、若い人が戻ってくると思う。
- ドローンをもっと活用できたら。
- これはどこにいても仕事ができる環境を整える事に通じます。田舎にいながら全世界相手の仕事の実現できます。
- 今はデジタル化の社会なので、色々な分野にどんどん進出してほしいです。
- デジタル化が進んでも、高齢者が戸惑っている現状では、未来の展望はない。SNSの悪用がはびこっている。もっとITリテラシーの強化を。無料講習会などの機会を増やして、使う側の教育推進をしてください。
- 印鑑の廃止
- 多様性社会の構築のためパラリンピックを機に、行政のデジタル化「日本一」を目指し推進して下さい。
- 行政のハンコ世代を一新、住民票など自宅からPCでとれるようにする。市役所も人件費が削減できる。
- 自治会の連絡網の充実
- ICT・デジタル化についていけるようにご指導願いたいです。
- 全国に比べて和歌山は遅れてる感がある。
- 自動運転の社会実験等、産官学での連携による研究と成果のフィードバックによる産業の創出につながるような好循環を目指して下さい。
- 先ずはICT・デジタル化を是とする文化を醸成させることからと思います。
- 導入するのであれば、何か減らすこともしないといけないこともあるのではないのでしょうか。ただ便利になったと思うこともあれば、返ってやる事が増えただけなど、1人の負担増にだけならないように気をつけたいと思います。
- 最終的に市報とか町内会での配布をなくす。
- マイナンバーカードをコミュニティセンターで写真まで撮って作成してもらい、大変便利なサービスだと思いました。ITを企業、行政、教育、医療など諸々の分野に拡大利用するよう他市に先駆けて進めて下さい。
- 自治体回覧板をアナログからデジタルに変えてほしい。
- Wifi
- 行政でのデジタル化が遅れる。水道料金や市営住宅費などの支払い方法のデジタル化が。
- 税金がオンライン決済できるようになって便利になったので、どんどん進めてほしい分野だと思います。田舎だからという理由でIT分野で子供たちが引け目を感じてほしくないです。
- コロナが心配なので、ぜひオンライン授業を推奨してほしいと思います。マイナンバーカードをもっと活用してほしいです。
- 在宅勤務が可能な環境づくり、とそれを可能にする人材育成。

- 自治体が紙ばかりの時点でできないでしょ。電子決裁を導入して、デジタル化してから意見を聞いてほしい。
- 私も上手く使いこなしていない一人です。ただ、不便とわかっていても残しておいてくれた方が助かる場合もあるのではと思います。
- コロナ禍もしくはアフターコロナの時代に入る今後にとって、オンライン申請やキャッシュレス化は必須であると思います。今の世代の方達はどんどんスマートフォン等で色々なやりとりをされています。もちろんできない方を放置する事はためですが、より便利にすべき時が来ていると思います。他府県の自治体に比べて対応が遅いように思います。
- 人口減少時代・超高齢社会にICTを活用しない理由が見当たらない。学校と行政は特に遅れている。職員にメールアドレスも発行しない、テレワークもできない組織は是正すべき。
- デジタル免許証やデジタル住民票等をデジタルベースで管理できるようにできれば。
- 先端技術(自動運転等)の導入や次世代医療・介護・福祉における先端技術の導入は和歌山市にとって喫緊の課題であると考えます。
- ちょっとしたことを聞きたいときにチャットボットがあると便利かなと思っています。和歌山県で子育てのチャットボットがあるようですが、ゴミやその他の行政サービスもそのようにできれば便利かなと思っています。

【問1-9】 問1で「交通」と回答された方にお聞きします。交通分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？(対象者269人)

内訳	回答数	%
公共交通不便地域での地域バス(AIオンデマンド型等含む)の導入	165	61.3
LRT(次世代型路面電車システム)やBRT(バス高速輸送システム)の導入	125	46.5
和歌山北インターのフルインター化(現行の北向きに加えて南向きの利用も可能とする)	109	40.5
MaaSの導入	101	37.5
拠点駅前の整備	100	37.2
自転車ネットワークの整備	77	28.6
シェアサイクルの導入	43	16.0
その他	16	5.9



【問1-9-1】 問1-9で「その他」と回答された方にお聞きします。(該当者16人)

- 南海の和歌山駅までの接続をお願いします。
- 住民ならよくご存知の、各エリアで有名な、渋滞ポイントの回避ルートの整備。
- ①高速自動車国道及び都市高速道路の整備 ②LRTやBRTのみではなく、通常の鉄道網の整備及び駅間隔の適正化
- 高齢化率や自動車保有率等から柔軟に変化できるバスシステムの開発
- 高齢者の免許返納の推進
- トウトウクやトロリーバス等、海外の乗り物を取り入れれば面白そう。
- 和歌山市内の主要道路の路面整備(国道、県道も含む)自動車で走行する際、でこぼこが多すぎる。(道路工事の跡が、盛り上がり、走行に危険である。)
- 免許返納した高齢者に対する交通の確保
- 飛躍的ですが、新幹線などが、止まる駅があればいいのと思います。
- 参考の1~5では、回答になりますか。どれをとっても和歌山市の細い道路にどれが対応できるのか不明です。議会や東京から来る人が、取り扱う内容は、田舎には通用しないです。簡単な取り組みは、市民のシェアムービーしかないでしょう。それを可能するのはなにでしょうか。取り組んで下さい。

- 公共交通の拡充、低料金化
- JR阪和線、JR和歌山線に新駅の設定
- 大阪駅(梅田駅)までの電車通勤がもう少し早く、時間帯の融通が効くようになると嬉しいです。1時間くらいで通えるなら、和歌山に定住したいと思うことが多いので。
- 道を広くして欲しい。
- 安全対策強化

【問1-9-2】 問1で「交通」と回答された方にお聞きします。交通分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- 片側一車線ではバスの利用は無理。時間よりバスが早く来ても待つところがないから、発車時刻より早く行って大変困る。遅れることも多々。だからバスの利用者が減る。大阪など真似る他府県はいっぱいあるのに。地下鉄作れとはいわないから。
- 駅前が不便。乗り継ぎも不便。
- 車がないと移動が不便であると感じる。
- バスや電車を使う方が金銭面的にお得になるとかがあれば車を使う頻度が減るかもしれません。
- 車がないと行けない場所、交通機関では遠回りだったり不便すぎる。
- バス料金を下げて乗客者数を増やして、本数を増やしてください。本数が少ないと、結局使いません。
- バスがよく遅れますね。それが気になります。
- 高齢者の運転が危なっかしくて怖いので公共交通機関をより使いやすくなるように進めてほしい。
- 交通網がもっと良くなればお年寄りの外出も増えるかもしれない。免許は返納させられる、交通手段が無いとなると、買い物行きたくても行けない。結局お金を使ってもらわないと経済も回らないのでは。大阪や京都のお年寄りには電車バスに乗って色々な所に出かけてるので元気がする。
- 車に乗れなくなった場合タクシーを利用するかバス利用しなく、バスは少なく又タクシーはお金が高くて中々高齢者には厳しいかと。
- 過去には和歌山市でも路面電車が走っていたと知り、観光誘致などにも関連して再度路面電車の運行や、駅前に一般車が寄りやすくなるようなレーンを設けるなどして欲しいです。
- 買い物難民になっている地域が沢山あります。高齢なのに、近くにスーパーがありません。免許を返納したくてもできない状況。
- 交通の不便さが発達を遅らせていると思う。自家用車に頼りきりになる地域では高齢化社会は厳しいと思う。
- 高齢者の足の便
- 南海線の乗り入れを希望します。
- ETCがないところはほしい。
- 最寄駅まで遠い上にバスも廃止され、不便です。
- 高齢者が多い中で、バス・電車が少なく、自家用車への依存が高くなる状況は将来的な懸念が大きいです。地域での短距離・安価な乗合バス・タクシーのシステムでしょうか。
- 公共交通機関をデザインする場合、歩けない人、長時間歩けない人、立てない人、話せない人、目の見えない人を如何に安全に安く運べるかが未来の都市づくりに必要と考えます。
- 乗客の減少からバス路線の廃止が多くなり、免許証を返納した高齢者にとって移動が大変になりました。AIを利用するとかまだまだ先だと思いますのでコミュニティバス等、和歌山市として考えて欲しいと思います。
- 公共の交通機関はほとんど利用せず、マイカーのみです。紀の川市ではコミュニティバスもありますが、和歌山市の端だと車のない方は不便かと思えます。ますます高齢化が進みます。九度山町はタクシー券というのがあるようです。無料でなくても、そういう交通難民の支援をお願いします。
- 紀伊駅周辺の整備。薬師寺霊園に向かう七瀬の踏み切りを広げて欲しい。
- 商業施設と観光地と拠点等が、点と点が多いので、繋がるような交通網、特に路面電車などが有ればと感じます。岡山市のような。和歌山に相応しい雰囲気です。
- 和歌山北インターは要らない廃止。旧国道24号線や県道の片側一車線を二車線に増幅。路面バスを全て小さくマイクロバスにし廃止された路線を復活。和歌山駅東口を西口みたいに完全にタクシーとバスと一般車とを分けて停車出来るように。
- 高速自動車国道のみならず、鉄道網の拡充により、公共交通機関の利用のみで移動が可能な程度のインフラ整備は最低限必要。でなければ、大阪都市圏からの移住などはあり得ない。また、基本的に和歌山県内の駅間隔が長い。さらに、和歌山駅以南のJR紀勢本線の運行間隔が長すぎ、市南部の鉄道利用が妨げられている。
- 和歌山駅行のバスは多いが、和歌山市駅行のバスが極端に少ないです。
- 高齢者が増えているので、車がなくても安心して買い物や通院ができる交通便があればありがたい。今は駅もバスも遠く、自分の将来を考えても、高齢になり、車を乗らなくなったら和歌山で暮らしができるのか大変不安を感じる。
- 家から駅が遠い為、職場は車通勤出来る会社に限られます。バス停は近くにありますが時間が少なく合いません。もっと自由に乗れたらいいなと思います。
- 鉄道網の整備。けやき大通りの路面電車
- 車がないと不便
- 南インターができて、路線バスが廃止になった。移動手段を持たない高齢者が不便になった。タクシー呼んでもなかなか来ない。

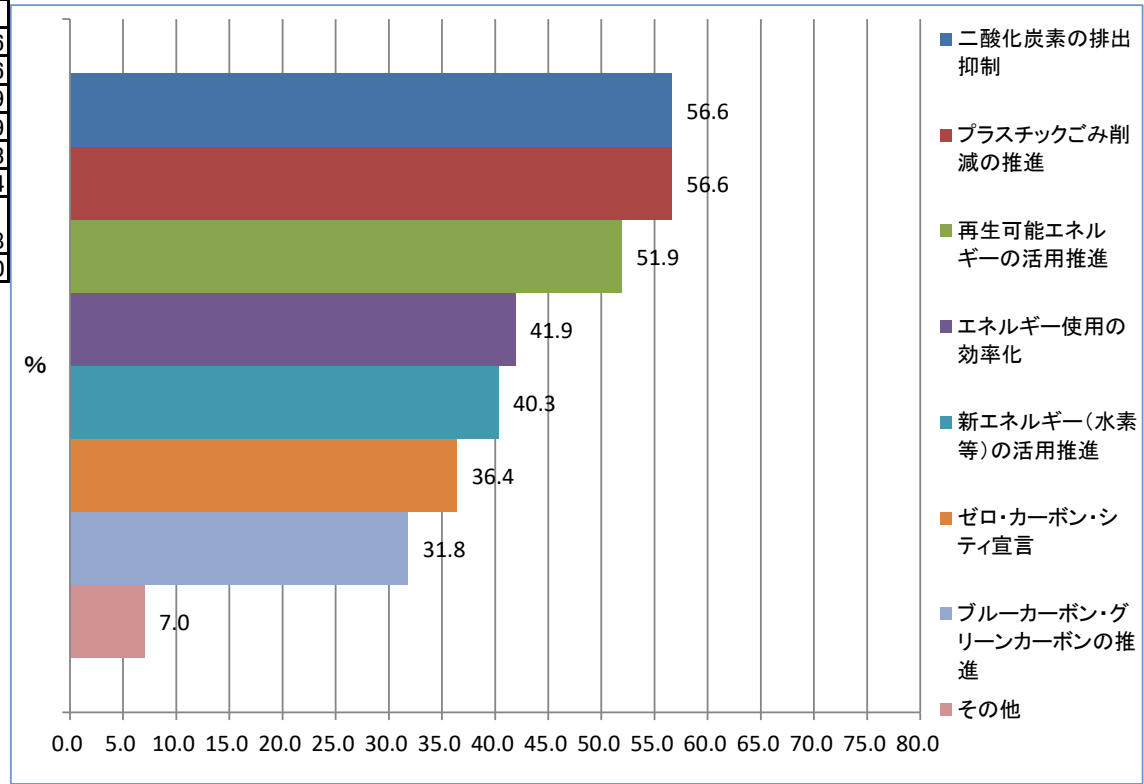
- 和歌山は公共交通が貧弱です。採算が合わないということで値上げが続いていますし、路線間引きなど利用者の方を向いた施策となっていません。段々住みにくい町、車を手放せない町になってます。
- 免許返納後にも困らずに買い物や通院、お見舞いや冠婚葬祭の参列などできるようにしてほしいのですが、AIとかは別に望んでいません。
- 当初、公共施設にバス停が無いことに驚きました。車社会の和歌山ですが、今後誰もが車を乗り続けることはできないと思いますので、柔軟に変化できるバス等の運行を早くから考えていただけたら嬉しいです
- バス代が高い。乗り場がわかりにくい。
- 車が運転できない老人向けの乗り合いバスで買い物や病院へ行けるようにしたい、冷蔵庫付きのバスで。
- 無計画に張り巡らされた変則的道路や、全国的に見ても変則的な信号を見直すべき。これらが変則的なことが交通ルール無視があたりまえの和歌山人の気風の要因になっている気がする。
- 今のままでは車を運転する事が出来なくなったら、外出が不便になって困ります。
- 天王寺や難波までの通勤時間の短縮。自動車以外に通勤手段の確保。千葉県にある、吊り下げ式のモノレールの設置。インターまでの道の混雑解消。
- 交通の本数が少ないことが不満
- 南海紀の川駅にエレベーターを設置してください。年寄りや足が悪い人間には使いづらいです
- サイクリングロードを1度も車道に出ずに走りたいです。あと和歌山は高齢の方が車を運転しないと行けない場所がまだまだ多くそういう方のための交通を充実して、高齢者の免許返納を推進してほしいと思います。
- とにかく人があまり流行ってないバスに必死になる前にまだ使ってくれそうな電車を維持できるように頑張ってもらいたい。駅がないからどこに行くにも行きにくい。阪和線の事の方が心配である。
- 多くの観光客が地図アプリを使うと思うので、公共交通機関の時刻表等が紐付いていると車なしでも旅行に来やすいと思う。
- 和歌山は田舎で車が無いとどこも行けない。行きたい所は遠い、歩いて行くのは不便。高齢者の車の運転が多い、危ない運転をする人が多いので枯葉マークをつけるのを義務化してほしい。運転免許を返納してほしいけど、この交通だと返納すると移動できず孤立する恐れがあります。交通手段を増やしてほしいです。
- ややこしいことをせず幹線道路の車線整備や生活道路の拡幅をしてください。和歌山は車社会だと思います。公共の公園などには広い駐車場を併設してください。
- 田舎の方のバスは廃止され買い物、病院に行くことが出来ない。
- 道の混まない方法や流れをもっとスムーズにできるように右折しても混まないようにしてほしい。
- 和歌山駅の駐輪場の使用金額が高いです。大阪はもう少し安いです。和歌山市と大阪市で両方使用してます。毎月の利用料金が2箇所なので家計が厳しい。和歌山と大阪で提携して2箇所割とか出来たら非常に助かります。それと、シティ循環バスの嘆願書を一昨年市役所に提出しました。コロナの影響もあり中々、嘆願書は上に届かないのでしょうか。行政の動きに期待をしています。
- 今はバスに乗るために20分歩かないといけない。不便だから使いたくても使えない。
- 自転車専用レーンを設けることなく、狭い車道に、サイクリングルート設定している箇所が多くて困っています。ルートを見直してほしい。
- バスの乗り場まで年寄りは行きにくい。
- 路面電車復活してほしい。
- バスが廃止されないようにしてほしい。
- 地下鉄があればいいと思う。
- 和歌山市内はバス中心で正直不便で、自動車中心の生活になってしまう。環境の事考えると解決するべきことだと思います。
- 路面電車を集客の目玉とし、自動車を街なかから排除することでエコにもつながる。
- 車に乗れなくなった時に買い物に行けるようにしていただきたい。
- 電車やバスの本数が少ないので、車を使ってしまう。
- 和歌山バスの運転手が怠慢です。最近、ベビーカーでバスを利用したが、手助けを求めたのに知らん顔で、次からは絶対利用したくない。障害者に対しても同様に思える。
- バス停でなく通りで乗り降りできるように。
- 本来、和歌山は車でしか生活出来ない土地柄なので交通整備は難しいと感じる。
- 高齢化にともない。道が分かりやすいと事故も減ると思います。
- バスの本数増やす。
- 高齢者向けのアクセス方法、路面電車、地下鉄などを設けて欲しい。
- 和歌山は車がないと不便を感じます。バスも 何本も無いので困ります。バスも路線がなくなった地域もあり、不便です。
- オンデマンド型の実施を早急にお願いします。交通難民、買い物難民の出ないようにして下さい。
- AIオンデマンドはすぐ推進してほしい。自家用車に高齢者も無理して乗らなくて済むので。
- 和歌山市は広く、バス運賃は高く本数も少ないので、民間ではなく役所が主体となって施策実行していかなければならないと思う。

- 高齢になり、車が乗れなくなったら、どうやって生活しようかと心配しています。
- 根本的に一度、重要な地点を作り直す案を考えてみたらいいと思う。
- 車が中心の生活のなかで、公共交通機関が、横に移動する手段とデジタルやネットですぐにわかる方法はないでしょうか。
- BARTや路面電車による市内中心部の活性化、脱モータリゼーション推進。限られた資源の集中投入により、結果的にコンパクトシティ化を目指すべき。
- AIオンデマンドはすごく良いと思います。和歌山の田舎には無くてはならないシステムだと思います。
- バスの便が悪いに尽きる。
- 年寄りの回答は、何故AIしか答えにないのか。明日、市民が何処かに行きたいと考えた場合は、参考の1～5で和歌山市は対応が可能とは考えていませんよね。どれが答えですか。細い和歌山市道で、どれが対応していますか。
- 最新な街並みになってほしい。
- 市内であれば公共交通機関で気軽に出かけられるように整備してほしい。
- 四箇郷地区はバス路線も廃止され公共交通機関がなくなりました。JR阪和線、JR和歌山線が通ってますが駅がありません。どちらかの鉄道路線に駅を作ってください。
- 便利な社会になって欲しいです。
- 電車、バス等 主な駅や停留所が中途半端に遠過ぎる地域があります。そんな地域に近場まで来てくれる地域バスの導入とかを真剣に設備、導入して欲しい バスも最近では街中でも通らない地域や場所が多くなってきてるので便利に使える地域バスの導入をして欲しい。
- 駐車場、インフラなど交通手段の整備が不十分である。
- バスなど不便なところもあるので色んなところに気軽に公共交通機関で行けるようになると良いと思う。自転車で走りにくい道も多いので整備されると助かる。
- 和歌山市で生活するにあたって、公共交通機関を使用できる人は少ない。電車の一駅の距離は長いし、バスは廃線が相次いでいる。公共交通機関を延伸するのか、自動車の生活を主流にするのか決めて整備しないと、公共交通機関は自宅近くにないが、行った先には駐車場がないという、ちぐはぐになってしまいます。
- 高齢者の利便性
- 渋滞をなんとかしてください。
- チェック入れた全てが出来れば最高。
- 高齢者にも使いやすいシステムで、市バス以外の交通手段を作してほしい
- 住む場所により、公共交通機関がとても不便。電車が通っている地域でも駅と駅の間隔が広いのでどうしても自家用車でのお出かけが多くなる。
- まだまだ渋滞するので、交通の便を良くしてほしい。
- 車に乗れないので、出かける時は公共機関を使いますが、乗降人数の少ないところは本数が減ったり、バス停がなくなったりと不便になって来ています。
- 自家用車に頼らず交通機関で可能な限り移動できるように構築。
- 高速道路全線開通を、切望します。政治の力を借りて、早急にお願いしたいです。
- 電車やバスはあるが場所によっては使いにくい。タクシーを利用するにも料金が高く利用しにくいので、その辺の改善策(タクシー料金の補助等)できるのであれば検討して頂きたいと思う。
- 単純にバスが高い。バスの本数も場所によってかなり少ない。電車も駅や本数微妙。高齢者の免許返却や車社会脱却が進まないのは、公共交通機関が弱いからだと思う。お年寄りのバイクも怖い。バスも、100円で決まったコースを回る小型バスなどは無理なのだろうか。
- 毎日の渋滞には辟易しています。何か緩和する方法があればと思います。
- とにかく、他府県に対して最も遅れを感じるのが公共交通機関の少なさです。「卵が先か鶏が先か」とは思いますが、とにかく何か動いてほしい。
- 車がないと本当に不便。県庁所在地なのに。子育てしづらい。高齢者運転も減少しない。
- (和)北インターのフルインター化は早く進めて下さい。
- 利益だけを言うと赤字は最もだが、足を止められた高齢者の動きようがない。
- 手平から南出島に抜ける地下道を広くしてほしい。自転車と歩行者がすれ違うのが怖い。
- 不便すぎます。道も悪い。サイクリングロードより市民が使う自転車道を整備してほしい。
- 路面電車復活です。
- 車椅子でLRT
- 人工知能は関係なく、交通会社が赤字にならないように、利用者を増やせば本数も路線も増えるのではないのでしょうか。
- 公共交通システム(バス・電車)の整備・強化が必要と考えます。また自転車の利用促進政策も必要と考えます(道路整備・駐輪場整備・利用啓発等)。今後は自動車優先の考え方を直視することにより、誰もが住みやすい街に変えていくことが重要だと思います。
- バスの交通網充実と渋滞道路の緩和を進めてほしいです。
- 自動運転への支援を希望します。
- 和歌山はバスの値段が高すぎ。早くLRTや、市内循環のバス料金の一定化をおこなうべき。(京都や長崎のように。)

- 住んでいる地域のバスの本数が全然なくて困っています。
- 他県から引っ越してこちらに来て感じたことですが、道がガタガタで整備されていないことに驚きました。交通手段も少ない昔の日本を見ているようです。
- 現代の梅雨時などの雨による浸水に対応できた道の整備
- 紀伊駅から和歌山駅まで利用している。電車が止まった時は代替輸送手段がなくて困る。
- 渋滞が生じないような道路整備をすること。
- 例えば、バスと電車の共通した一枚の切符を購入できるような、お得感のあるサービスがあれば嬉しい。
- 車社会である和歌山に住むにあたって、高齢になったときに市内の交通網が充実していると安心だなあと感じます。マイカー移動に慣れると、タクシーは高いと思ってしまうし、時間を調べバス停までいくのも面倒だなと思うようになるなあと、まだ若いですが感じています。AI型のバスやMaaSというものを初めて知りましたが、これなら路線バスでは採算が取れないような地域でも移動がしやすそうだし、利便性も高そうではいいのではと思いました。
- 自動車でなくてもスムーズに移動ができるようになってほしい。
- 自転車専用道を充実させてほしい。
- 路線バスから外れた地域にコミュニティバスを走らせて、買い物や病院通いがしやすくなるようにしてほしい。
- 車がないと不便なのに、狭い道が多く、慣れた人が結構なスピードで突っ込んで来るので怖い思いをしたことが何度かありました。なので、道を広くして欲しいのが一番なのですが、難しければ狭い道も自転車ならば狭くないかなと思ひ、シェアサイクルいいなと思ひました。台湾のyoubikeのように、町中至るところに借りれるところ、返せるところがあると観光にもとても便利だなと思ひます。
- バスが不便過ぎます。料金も高い。乗り継ぎも悪い。なかなか利用しづらい感じですが。
- 北インターのフル化については懐疑的ではありますが、要望が多いのであれば実施すれば良いと思ひます。和歌山市内にも狭い道路が沢山存在し、また大雨に弱いという面を持っています。これらを整備していくことも1つの方策ではありますが、中心部へのマイカー乗り入れを制限して市街地の公共交通機関やマイカー以外の交通手段を充実させることで、道路維持費などを抑えることが可能ではないでしょうか。加えて温暖化防止への取り組みに対しても大きく貢献することになると思ひます。個人的にはJR和歌山駅～和歌山城～南海和歌山市駅を結ぶLRTを敷設し、経路地にアロチやぶらくり丁といった繁華街商店街を取り入れ連携的發展を望みます。安価なBRTなどの案もあるようですが、線路を敷くLRTは当然地図にも表記をされますから、他所から来た人達に対してこの区間は公共交通機関での移動が可能なのだということが一目瞭然でわかってもらえます。たとえ道幅の広い道路であっても路線バスが走っているのかはバス停の有無でしか確認できず、次の交差点でバスは曲がるのか直進するのかすら分かりません。線路は電車が走ってなくてもそこに線路が通っていることを示してくれます。AIオンデマンド型を採用するのであれば、その走行路面をカラー舗装するなどの“線路化”を上記理由から要望します。
- 駅にエレベーターがなく、ベビーカーでの移動が大変難しい。どこに行くにも車がないと不便。車も道路が狭い。ドライバーのマナーが低い。(アイコンタクトをしないドライバーが多く、また一旦停止など守らないので危険を感じる人が多い。カーブミラー湾曲しているので見づらいことがある。狐島など右左折専用の信号がなくずっと進めない交差点がある。
- AIオンデマンド型公共交通システムやMaaSの早急な導入は高齢化社会の交通問題やSDGs社会実現のための必要条件である。
- 産業・観光等全てにおいて、交通機関の利便性が大きく関連します。地理的なハンデを克服するためには、交通の利便性を克服しましょう。産業・観光は、中部や関東のウエイトが高いそちらに目を向けた政策を望みます。
- 高齢化で運転免許証返納がスムーズに行えるように移手段の確保が必要です。

【問1-10】 問1で「環境」と回答された方にお聞きます。環境分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？(対象者129人)

内訳	回答数	%
二酸化炭素の排出抑制	73	56.6
プラスチックごみ削減の推進	73	56.6
再生可能エネルギーの活用推進	67	51.9
エネルギー使用の効率化	54	41.9
新エネルギー(水素等)の活用推進	52	40.3
ゼロ・カーボン・シティ宣言	47	36.4
ブルーカーボン・グリーンカーボンの推進	41	31.8
その他	9	7.0



【問1-10-1】 問1-10で「その他」と回答された方にお聞きます。(該当者9人)

- ゴミ捨て場の環境改善。マナー違反者によるカラス、ネコのゴミ荒らし改善
- 中心市街地の緑化。まず和歌山市が産生しているCO2の見積もりから緑化等の施策が計画されるべき。もし、ゼロカーボンを本気で目指すならゼロカーボン化の手段の優先順位を良く話し合い、ゼロ化の順番を割り当てていくべき。市民に願うするのはそれから。
- メガソーラーは必要ないですが家屋設置型の小型ソーラーパネルや太陽光温水器などは有効です。森林も手入れが必要で伐採した木をエネルギーにすることも考えると良い。
- 緑に囲まれたゴミのない環境
- ゼロカーボンに対し無理な目標が叫ばれているように思います。子が高く安全な原子力も必要立ち思います。旧原子炉は廃棄の方向でもっと安全な原子力を進める必要があります。
- 汲み取り便所、ゼロミッション、井戸水利用ゼロミッション
- 環境保護 環境改善

【問1-10-2】 問1で「環境」と回答された方にお聞きます。環境分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

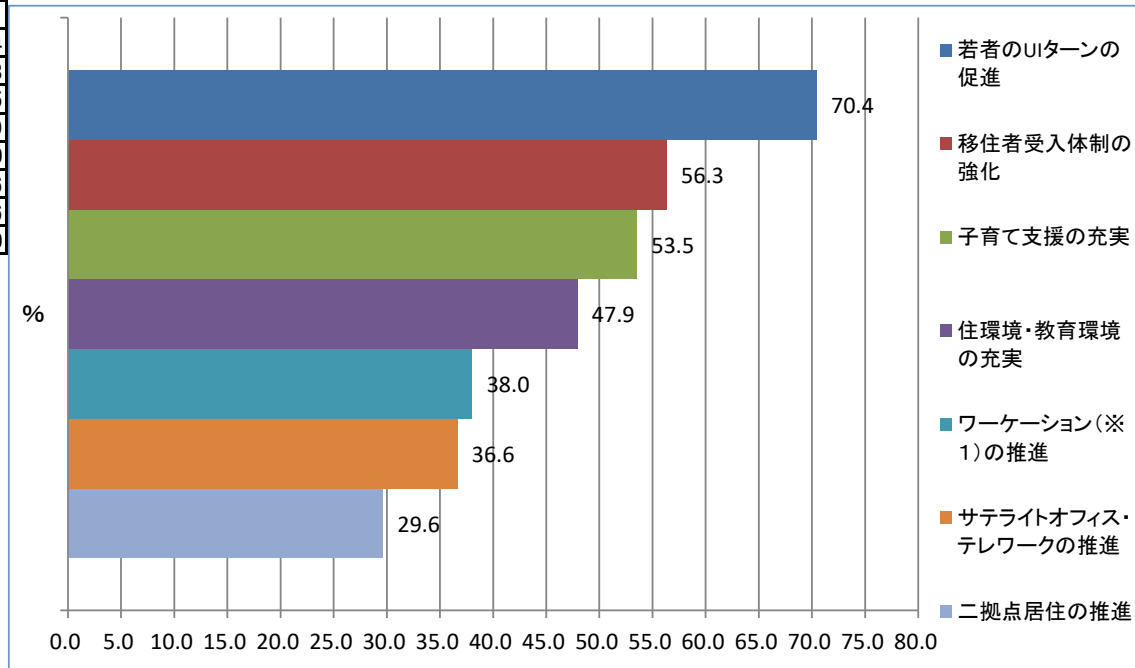
- プラスチックごみ回収については、非常に皆さん市民一人一人が協力的だと感心してます。つまりは環境への配慮が成されているということです。
- 太陽光発電の施設建設反対。楠見、直川など、山の上に太陽光発電や産業廃棄物処理場を作る認可をしたと聞いたが、掘削や盛り土、森林伐採は、熱海の土砂災害の二の舞になる。絶対反対。
- ゴミの意識が市民レベルで弱い。
- 交通道路の整備

- 環境問題は待ったなしだと思う。
- 市が確実に取り組める環境への取り組みは静脈にあたる、ごみ収集の改善である。市内のごみ出しの日は、軽いごみ袋が強風で飛び回り、大量のプラスチックが散乱している。網などの効果もカラスの知能には効果も限定的なので、ごみを確実に収める金属製のカゴを整備する地区や賃貸物件の事業者に、補助金を交付してはどうか。また、他県の夜間から早朝までに収集を終わらせるごみ収集を導入することも、ごみの散乱や交通渋滞の緩和に貢献すると思う。これらを検討してほしい。
- 1、たばこのポイ捨て 2、排気音の大きな車両の取り締まりが緩い 3、道交法の取り締まりが緩い。例えば、右左折のウインカーの無操作、自転車の道交法取り締まり等 4、市役所駐車場の警備員の柄の悪さ 5、駅前タクシーに関わる様々な利用の横暴さ 6、道路の消えかけたラインや横断歩道 7、街路の伸び切った雑草 8、街路樹の根元の私的な菜園 9、紀の川河川敷の野球関連施設 10、同、私的利用 等々
- 各家庭でゴミ袋に名前を書き一週間で出すゴミの量を決め各自自治体が決めた量を越えたら罰金を課す制度はどうか。藻場や浅場は自然に出来ることなので、人間が手を加えてはいけな
い、山の林業を充実させスギを伐採し落葉樹を植樹の推進させよ。
- 大規模な太陽光発電や風力発電のために自然を壊すような乱開発等はやめてください。スーパーなどで断つても袋に商品を入れられることがあります。道にはまだまだプラゴミが落ちて
います。一般人にできることには限界があります。意識を高めることから始めてください。
- 上下水道管の維持管理は長期的観点から取り組む必要があると思います。現状の課題についても市民に情報公開し、必要な財源確保についても市民を巻き込んで検討する必要がある
と思います。
- 詳しい事はわからないが緑の整備をちゃんとして下さいそれが汚いと不快なので。
- 最先端技術の導入により和歌山市独自の環境施策を推進下さい。日本で1番の環境最推進市を目指して他市との差別化を図る。
- 全世界の課題。再生エネルギーで例えば水素を作り電気として使えばいいのですが、まだ時間がかかる。再生エネルギーといっても森林を伐採しての太陽光発電は意味不明です。
- 堤防道路によくごみを捨てているのは誰も見ていないという思いで捨てているのでカメラの設置が必要
- 温暖化対策なんて意味がない。地球の気候サイクルに抗うなんて無意味
- スーパー全体でリサイクル活動してほしい。
- あらゆるスーパーにてリサイクル活動をして欲しい。
- 和歌山市のゴミ分別はプラは一般ゴミに戻ったので、環境に良くないのではないかと思います。
- 空気の綺麗な街であってほしい。
- リサイクルよりもまず、リデュース(少なくともリユーズ)をという知識と意識が広まってほしい。
- 都市ガスや下水道の設備を整えてほしい。道の狭い場所が沢山あるので道路の整備もしてほしい。
- 環境とは自然との調和を意味します。自然破壊のメガソーラーなんて持ての外です。昔の里山や農地の再生で緑豊か空気の綺麗、食べ物が美味しいのが環境の本質です。温暖化詐欺
はご免です。紀州備長炭などは素晴らしいエネルギーです。
- 再生エネルギーに興味があるので、具体的な活用方法を教えて欲しいです。
- 電気やガス代がものすごく高いので、再生エネルギーや、エコにつながる電気やガスの供給があれば助かります。
- 小さな公園も含めて、公園の数を増やし、雑草の除去等の整備を進めて、子供からお年寄りまで憩えるようにしてほしい。下水道事業を強力に進めてください。
- 組長の強いリーダーシップ
- ひとりひとりの意識が大事
- 温暖化を何とかくい止めるべきです。できることから始めたいです。
- ゴミ捨て場があまりなくなったのでポイ捨てをたまに見かけてしまいます。
- 選別の徹底化
- 一つ一つ推進できればいいですね。
- 環境がこれからの地球にとって最も大切だから、小さなことでも常に意識してできることから取り組んでいきたいです。
- 植物、農業に関わる仕事をしていますので、最近の温暖化等の環境の変化には危機感を感じています。
- 本気でやるなら「プラスチックゴミ削減」以前に「プラスチック削減」だと思いたすが。
- ただこの問題に関しては、二酸化炭素をやはりゼロにすることは難しいです。そもそも二酸化炭素がなければ人が生きるために必要な酸素がうまれないわけですから過剰な偏りが問題だ
と思います。原発にしろ冷却するのに大量の二酸化炭素を排出しています。
- まずは植林
- 二酸化炭素の排出抑制: 自動車の排気ガスを減らすために、「車がないと暮らせない」→「公共交通機関が便利だから大丈夫」に変わっていければ。再生可能エネルギーへの疑問: 太陽
光発電所はどう見ても「山を削って」おり、クリーンエネルギーを作るために環境を破壊するという矛盾を感じざるをえない。一般市民が環境保全のためにできる努力は所詮、微々たるも
の。巨大企業やその企業に開発許可等を与える役所は、市民の小さな努力を一瞬のうちにゼロどころかマイナスにできるし、そのことを市民も実はよく知っていると思う。森林組合に山を
維持するお金がないなら、行政が出すようにしてほしい。山や自然は本来、誰のものでもなく、皆の共有財産では。役所はビジネスに関与せず、皆の財産を守ることに徹してほしいと思う。
- 誰もが身近な事で取り組める何かを推進してほしい。

- 企業のゼロカーボンの取り組みを紹介をする。
- 車の排気ガスが道に充満しているのに、コロナ対策で換気を勧めるのは矛盾している。早く電気自動車だけが道を走るようになって欲しい。
- レジ袋の有料化もいいですが、レジ袋は無料でマイバッグ持参でポイントだったり割引だったり何かしらの利益がある方が、マイバッグを持つ人が増えるのではと思います。
- 住民の環境意識の向上が必要
- 車が多い。車が必要な県だからか、県民の環境問題への意識も低い。徒歩五分のコンビニにすら車を使う。
- 補助金・助成金の充実
- カン、瓶、プラ、紙と分別してゴミ出していますが、何%の割合が再利用されているのでしょうか。
- 南海トラフを見据えたエネルギー戦略を。
- 以前のように魚などを購入した場合のプラスチックの容器の回収。
- 生活排水による河川海域の水質汚濁を防止し改善するため、公共下水道若しくは浄化槽を必ず設置すること
- 環境整備無くして、地球、国、和歌山市民の未来は無い。
- 農薬など、使用したものは土から染み込み、川に流れ、飲み水となり全て自分達に返ってくる。工場排水、家庭排水、マイクロプラスチックなど、海の汚染も魚を汚染し、食べる自分達に返ってくる。便利なものには害もあることを、目先の利便性などにとらわれず、冷静に考えて、長期的に人間に本当に大切なことは何かを考えてほしい。

【問1-11】 問1で「移住・定住」と回答された方にお聞きます。移住・定住分野の取組として、あなたが望むことは何ですか？（対象者71人）

内訳	回答数	%
若者のUターン促進	50	70.4
移住者受入体制の強化	40	56.3
子育て支援の充実	38	53.5
住環境・教育環境の充実	34	47.9
ワーケーション(※1)の推進	27	38.0
サテライトオフィス・テレワークの推進	26	36.6
二拠点居住の推進	21	29.6
その他	0	0.0



【問1-11-2】 問1で「移住・定住」と回答された方にお聞きます。移住・定住分野について、あなたの自由なご意見をお聞かせください。

- 和歌山は何年も連続で出ていく人々が多いのワーストだと聞きました。どうにか人口を増やせる手立てを今のうちに考えないと、将来大変なことになるんだろうなと思います。
- 新規分譲地の開拓をする前に空き家問題を解決してください。田んぼ潰して家建てて空き家増やしてなんの意味があるのでしょうか。まずは空き家問題に手を付けてください。
- 労働人口率の増加を目指すべき。また、和歌山は広大な土地があるので、大いに利用・活用し、税収入を増やす事で市民のサービスに還元してほしい。
- まともな雇用を用意してから移住とか言ってください。
- 住居費用安くなれば良いと思う。
- 現在都会に住んでいますが、和歌山市出身者ではあるものの和歌山市に戻りたいとはあまり思いません。教育と医療の選択肢の乏しさは大きい理由です。学校や病院を増やすことは難しいと思いますので、移住の推進力の1つになるのはやはり経済的補助ではないかと思います。
- 若い人が住みやすいためには働き先と子育てのしやすさです。空き家活用の住居整備も必要です。和歌山に住んだら他県にはないこんなお得があったという差別化をお願いします。
- 移住者への支援。Uターン／Iターンの促進
- コロナでみられたような人口増加地域でのデメリットを考え、人口が少ないことが幸せにつながるような考え方を転換できるような施策をすすめてほしい。
- 古民家の活用
- 定住者を増やして欲しいです。和歌山の過疎化がすごい。そして住みにくい。改善を求めます。
- 農業の高齢化、担い手の不足等深刻な問題です。農業で収益の上がる農業経営の指導とJAなどでこのようにすれば高収益が出る見本を作って欲しい。
- 住んで欲しい年代に向けた取り組みをすべき。
- 健全な仕事場を増やすこと。出来るだけ生産性の向上
- 企業誘致と雇用者の定住が必要。他県に進学した有能な若者が戻ってこない。
- 移住される人を増やして市民税を減らしてほしい。
- 移住者を増やして市民税を安くして欲しい。
- 市街地に比べて周辺部には新規住宅が多くなっているが、公園や商店などが未整備で小中学校の校舎や運動場なども狭く、環境的によくない状態になっている。
- 住みやすい・なじみやすいように支援の充実を強化すべきだと思う。
- ある程度和歌山の土地柄を知っていないと難しいと思います。Uターンや少しでも住む前に地域の特色を肌で体験したことがある人を作っていけば成功します。
- 税制面での優遇策を強化
- 古民家をリフォームして賃貸で貸してあげたり、物件を若い世代でも買いやすくしてあげるなど。
- 若者の県外流出を食い止める手段として。
- 特に学生が希望する就職先が少ないので、もっと大手が移転できるような交通整備の拡充を希望します。
- 住みやすい和歌山に移住定住してもらえらる様、政治とマスメディアを両輪に全国世界に訴えてほしいです。
- 移住・定住と言っても様々です。地域おこし協力隊や田舎への移住などありますが、地域性や考え方の違いでの先住者と移住者の距離感など問題は沢山あると思います。
- 移住定住者が生活が出来ること。メシが食えること。
- 古民家などの放置空き家をもっと活用
- 若者流出のための雇用対策
- 都会から移住してきたから、徒歩圏内にスーパーすらないのはきつい。いちいち車を使うのもガソリンの無駄
- 雇用の充実
- お試し期間を設けてみてもいいかと思います。夏休み期間中だけでも、年始年末、期間限定という事でもしないと。まず、足を運んでくれないと話しにはならないと思います。
- 子育てしながら一軒家を建てれるように支援を増やしてほしい。
- 住民票を正式に移動させなくても、長期間定住してもらい。関係人口を増やす。
- 産業拠点の充実がすべてでないでしょうか。

【問2】 和歌山市の今後の施策に関するご意見などがありましたら、ご自由にご記入ください。（任意）

- IR誘致に反対します。今住んでいる環境、治安の悪化のため。
- 古く、遅く、鈍く、ダサい。田舎なのだから当然と言わんばかりの印象。とにかく新しい世の中にシフトチェンジしていかないといけない。若き具体策を積極的に導入して頂きたい。
- やっぱり誘致でしょうね。キャラクター商業は大きい。あと中高校生のツーブロック解禁。何がダメかわからない。うちの子は髪の毛が多くてくせ毛だから少しでも減らしたいだけなのに。爽やかでいいと思う。
- 企業誘致や地場産業で活性化してほしい。

- 新しい建物や施設をつくり若い人を呼ぶための施策は分かるが、医療や福祉、子供たちのために税金を是非使ってほしい。
- バスを本数が減ったり、バス停がなくなったり、その後のフォローがされていない。買い物難民と言っている人も多々いる。
- 施策ではありませんが、和歌山市役所のトイレを改修してください。おトイレが綺麗な県として和歌山は有名ですが、市民のために働いてくれている職員さんが、あんな昭和的なトイレを使われているのはあまりにもひどい。ほっと一息つける場所に改修してあげて欲しいです。
- 観光地の障害者トイレが足りないと思う。
- いつも有難う御座居ます。安心して生活させて頂いてます。
- 歴史もあり緑も近い和歌山の魅力がたくさんあると思います。今小学生や幼稚園の子供たちが将来も住み続けたいと思える市になって欲しいと思います。
- 小学生以下の子供へのコロナの対策がなってないと思う。
- IRいりません。子育て世代にとってマリーナシティは過ごしやすいの、カジノなんか作らないでください。
- 市内道路の禁煙化
- 年寄りになった時に、まだまだ出かけたいと思える和歌山市をつくってほしい。
- 和歌山市の活性化について役所の人考えるのではなく、外部の人にアイデアだけでも依頼してみても良いと思う。市役所前に設置された時計一つをみても、シンボルになるようにとテレビで紹介されていたがごく普通にパツとしない時計だった。ワクワクする街にしましょう。ボランティアで市民にも呼びかけて手伝ってもらうのも良いと思います。
- 弱者に優しい施策を考えて欲しいです。これからは高齢社会になるので。
- 人口減少はどこ自治体も課題ではあるが、特に和歌山はそれに当たる。若者に魅力ある都市として認知してもらわない限り廃れていく。
- 大規模な商業施設が少なく、他府県に行っている。活気ある町づくりをしてほしい。
- 水道路の水道管も古い、地震が来れば壊れる可能性が高い。復旧に5ヶ月以上かかれば、いつ水が来るのか、救急受け入れ病院も不足等々不安がいっぱい。カジノで知事や市長が浮かれている様だが、ツケが一気にくる。
- 和歌山市の人口を、増やし活性化させるためにも、和歌山から日本や世界に発信をどんどんしていくべきだと思います。
- 和歌山市内に和歌山市民が行ったことない観光がいっぱいあり、このコロナ禍で私自身近場の色んな和歌山市の楽しさに触れました。クーポンなど和歌山市民限定のものがあれば良いなど。
- 色々対策ありがとう。今後も宜しく。
- IRの誘致は反対。それよりもする事はたくさんあるはず。コロナも蔓延し、対策が急務。緊急事態宣言出したところで何も変わらないかもしれないが、他府県からの移動を抑える策を考えてほしい。
- 税金安くして。
- ワクチン接種のできない子供達を守るのに、親が何かの会議にでなければいけないとかはどうなんでしょうか。不要不急は前からですが、人数規制をかけてください。
- 日本全体、地球全体で考えなければならないことがどこにも存在しているような気がする。
- 暮らしやすい都市になれば。
- 近頃はコロナの対策が大変でしょうが、ワクチンや封じ込めなど今までの和歌山の取り組みは他府県に誇れるものだと思っています。その調子で和歌山ならではのスピーディで的確な施策をお願いします。皆様お疲れ様です、応援しています。
- 生活が経済的に困難な状況におかれている人に対し、いろんな公的施設や相談先があることを、継続的に伝えてほしい。
- あきらめずに高い理想を持ち予算規模を考え、人口減を見積もった適度な街づくりを目指してください。
- とにかく住みやすい町が一番です。色々大変でしょうが知恵を絞って実行してください。
- 新しくできた市民図書館も市民会館も、利用することはないです。コミュニティーセンターの充実をお願いします。
- どうすれば活性化するかなど優秀な民間企業の力を借りて実施してほしい。
- 交通面は充実させないといけない、出来るだけ二車線化を増やして、河川や用水路の排水も強化、法面の崩落がある、河川の林は伐採してるのは何故か、この林は防風林や災害時に洪水を軽減する役目がある、河川の樹木はこれ以上伐らないで。
- 人口の減少による、適正な議員の定員見直し。
- とにかく若い世代の移住、定住を促すような政策立案が必須。高齢者福祉も蔑ろには出来ないが、未来ある世代への投資が非常に少く、範囲も狭い。30年間成長の無い経済状況の中、現役世代への投資が活発になれば、他の都市圏からの移住も進むと考える。
- 中心部でなく、周辺部の利便性を上げてほしいです。例えば、支所の活用等。車がないと生活が難しいような構造を変えて欲しいです。
- とにかく、成婚率もアップして、子供の数も少しでも増えて、活気が出れば良いですが。
- 福祉の分野において、県内でも地域にばらつきが大きく、和歌山市以外はほとんど整っていない気がする。また、医療は、結局大病したときに県外の病院で診てもらわないといけないことが多々あるので、その点を改善してもらえるとより住みやすくなると思います。

- 広くて新しい遊具などある公園を増やして欲しい。四季の郷に道の駅を作ったけど、公園が古いまま。子供が伸び伸び遊べる無料の公園を作って欲しい。市の建物、地域の建物にお金をかけすぎ。
- 観光県、新規産業創出など、人口増加の施策
- 先ずは賑わいと人を増やすことに注力してほしい。
- カジノ誘致よりも自然や歴史、文化を生かした観光産業をのばしてください。住み続けたいと思える和歌山市、子育てしやすい和歌山市にするよう広く意見を聞いてください。競書会、市民憲章は、子供や親の負担になっています。そろそろやめませんか。
- 最低限の健康を維持できるようにしてください。
- 将来の子供達の為の学校作りをもう少し力を入れて早くして頂きたい。
- 全国の先駆けとなる政策を見出して欲しい。
- 和歌山市のとくとく宿泊プランは効果があるのか疑問です。本当に割引かれているのかわかりにくく、利用したいプランがありません。税金を使うのであれば県のリフレッシュプランのように、分かりやすく市民がもっと利用しやすい施策を考えてほしいです。コロナのワクチン接種は初めの頃は和歌山が全国で先行していたが、今は予約が取りにくく接種できない状況。早く希望者が2回接種でき、3回目もスムーズに打てるように検討してほしいし、職域接種もあるので、接種券は早く発送してほしい。
- コロナ対策を優先して欲しいです。感染者が増えてきて不安です。
- 人口の減少が心配です。活気の無い町にだんだん行って行くのが寂しいです。
- 激動の時代ですが、頑張ってください。
- コロナ予防対策をもっと強化して欲しい。職場接種を増やして若い人も気軽にワクチンを受けれる体制を整えて欲しい。受けてもいいけど、自分で予約するのがめんどくさいか思ってる若い人が多いと思います。
- 和歌山は今後考え方によって最も魅力のある所に変貌できる。皆で本気になって考えられるようになってほしい。
- 行きたい所に行っても、駐車場が少ない。自転車で行こうとしても、自転車道や安心して入れる道がない。観光の目玉のPRをもっとして欲しい。
- 大学も少しは増えました。先端分野に向けて理工系大学、先端企業誘致などもお願いします。また鉄路の分断は改善必要と思います。IRも積極誘致を。随分変わると思います。
- IR誘致は反対です。必要ありません。
- 高齢化社会の今、若者や、シングルマザーばかりに目を向けず、該当無しの対象者が如何に住みにくい環境か一度目を向けて深く考え下さい。
- ワーキングプアを何とかして欲しい。
- オンライン授業を一刻も早く実現して欲しい。コロナ禍になり今迄一体教育現場の方はなにをしてきたのか正直疑問です。一般の企業ならこうした事例で一年以上何も進展せずにいれば問題になるはず。
- 高齢者でも暮らしやすい生活環境、交通網等の整備。
- どうぞよろしくをお願いします。若者が残りたいと思えるような企業の誘致をお願いします。和歌山駅周辺の事忘れないうで下さい。ここが1番ましなので今の所。
- 障害児者福祉の充実を期待しています。
- 子供の医療費を20歳までを無料。1人目から子供の出産祝金。子ども小学生祝金、高校生祝金みたいに、子供が成長しお金がかかる時期に祝金みたいにもらえるのが嬉しいです。ファミリー層の共働き世代が増えてきているので、中学校の給食を義務化して欲しいです。他府県から和歌山に引っ越し定住される方は歓迎金。マイホーム祝金。
- ハコモノはもういらぬし、IRもいらぬ。
- 子育て教育の充実がまだまだで大阪、奈良、和歌山で子育てしてきた私にとってもっと改革できる女性議員さんが増えて欲しい
- 和歌山市が過ごしやすい都市になる事を願ってやまない市民の1人です。どうか市民にとって生活のしやすい町になりますようによろしくをお願いします。
- 身近な問題から解決してほしい。
- コロナで生活が困窮している市民を援助する施策を導入してほしい。
- 自然環境豊富をアピール、交通インフラ整備、道路拡幅、治安向上等、住み良い街と思われるようにすることで人口増加を期待します。アウトドア人気により、もっとキャンプ場を増やしてほしい。せっかく自然いっぱいなのに、キャンプ場の魅力は他県に圧倒的に負けてる。土地買ってキャンプ場開いたら減税拡充とか。
- ここ最近、田辺市が危険区域からの移動に補助金を出すというのを見ました。コロナの支援金や商品券でも同じ和歌山県で差が凄いです。和歌山市は人口が独自支援してる所より多いので案を出しにくいと思いますが、飲食店支援ばかりにかたよらずに市民への支援をお願いします。
- 児童扶養手当の所得制限限度額を拡充してほしいです。子供4人以上いる家庭に子育て支援を手厚くしてもらいたいです。
- 地下街のように、駅から主要な拠点まで雨に濡れずに歩いて行けるようになれば良い。
- みその商店街をもっと活性化してほしいです。
- よくやっているように見えます。
- 路面電車復活してほしいです。
- 子育て関係は所得制限をやめてほしい。

- 国がデジタル庁まで作って、パソコンやスマホの普及に力を入れ出した。世界レベルの後進国であるデジタル使用率。先ず、職員から係長以上は試験制度でスマホの使用認識。パソコンの認知試験を実施。パソコンのオフィスソフトだけでは事務屋は通用しない。スマホでも出来るオンラインミーティングの在宅勤務もお金を払って実践させること。
- コロナが今よりひどくなっても、幼稚園や学校を休みにするのはなるべくなしにして欲しいです。(が、あまりに流行ったら仕方ないのかなあ)
- 和歌山城禁煙、何度も言ってる。唾はいている人がいる。
- ハザードマップの見直し、大雨で冠水する市街地の中の交通等見直しをお願いしたいです。
- もっと他の都市を参考して勉強するべきだと思う。和歌山市ですと生活していたら、気づかない事が多いと思う。他県から引っ越ししてきてとても不便だし、不思議に思うことが多い。
- ますます高齢者が増えてくるのは必定。その活用方法をもとめます。
- 自然環境の保護。特に釣り人による放置ゴミの対策、マリーナ、青岸、水軒鉄鋼団地
- 企業を誘致して、雇用を増やさないと若者の流出は防げないと思います。
- 中核都市としての地位向上
- 車があれば住みやすく便利だが、県外から友人を市内に招くような魅力的な観光スポットは少なく感じる。和歌山市には来たことがないという人もよく耳にするので、コロナ後に県外から市内に来てもらえるような施策を期待します。
- 何をしても財源が必要で、あるに越したことはないし財源が増えるに越したことはない。その為にはやはり人が必要不可欠であり、先を見据えた前例のないような大胆な施策がないとジリ貧だと思います。
- 和歌山市の人口減少は誰の目にも明らかである。他府県の人を沢山誘致して観光・商業の発展に尽力を注ぐのが現実的だと考える。
- 公立の一律の授業は底上げをするために下の子に合わせてるんだと思うんですが、それだと理解度の高い子は退屈な授業になってしまいます。それなら私立に行けばと思われるでしょうが、私立だと授業料が高いので結局は公立になってる家庭も多いと思います。子供達の大切な時間なのにもったいないなと思ってしまいます。空いてる時間にプリントを沢山させてもらいたいです。
- コロナ禍なので施設を作ってもという気になります。和歌山でも病床が一杯になるかもしれない。その時の対応施設が必要になってくるかもしれない。
- 和歌山市から発信できる技術や人材を育成し、民間に委託できるところは委託しながら、目標値と成果を見直す事で、効率がよい運営をしていただきたいです。
- 医療保険料金・介護保険料金が高すぎる。
- 商店街や物販施設が、活気がないので、元気づけてほしい。
- 教育へまずは重点的に力を入れてほしい。
- 地域の人が自然に出会って、知り合いになれるようなイベントを少しでも開催することは、災害時などの治安や、成婚率の上昇という面でも効果的だと思います。
- 如何なる施策も、広く市民の声を反映させ、スピード感ある行政で有るように願います。縦割りや、たらい回し、無責任な対応、等々は絶対無きようにしていただきたい。
- 働く世代、子供に暮らしやすい魅力的な街に。きれいな運動場や 公園も欲しい。
- 高齢者が増え続けていく世の中、高齢者に優しい街づくりを心がけて欲しい。
- なんといっても高齢社会なので鉄道がないのでバスを増やしてほしい。
- 別件ですが、市民図書館でマスクを着用していない方がまだいるようです。マスクの着用を徹底していただけますようお願いいたします。係りの人が回ってきた時だけマスクをつけるようです。利用禁止等の罰則があっても良いのではと思います。
- 税金の支払いがクレジットカードを利用できるようにしてほしい。固定資産税、水道料金も。
- 和歌山市今、以上に魅力ある所にいてほしい。
- 利益を生まない投資は、結果的に市民生活の質を低下させます。EBPMが必須。
- 新しい設備にセンスを感じられない。
- 現市長になってから、まともな組織になってきたように思う。
- 障害をもつ子供の保育を充実させて欲しい。
- 鉄道も少ないのだから、せめてバスの路線を増やして欲しい。今は車に乗ってますが止める所も高いし少ないしで出かける所は駐車場完備のスーパーばかり。ホントだと海やマリーナシティでのんびりしたいのに、自然を満喫出来ない和歌山市って今ひとつ。田舎で不便。住みたくない場所に感じる。
- 運動不足解消のため、屋内プールや屋根のある公園など涼しい施設を考えて欲しいです。
- 花いっぱい運動を学校などに頼るのでなく、一般市民が参加できるものにしていく必要がある。
- 行政が、大変遠く感じています。何故市民の声に、積極的に検討しないのか。未だ、検討とはなにもしない事とあなた方は、考えていませんか。
- 若い人が戻ってくるような街並みになってほしい。
- 和歌山市の大型スーパーまでは、大きくなくても良いので、中堅のスーパーの店舗が、増えて欲しい。新規参入を望む。
- 特別な進んだ取り組みをする前に、他の地域に比べて遅れているところを拡充してほしい。

- 私はカジノの誘致も賛成です。心配はあれどこれからも存在する県で有るなら活性していかなば本当に過疎化してしまう県になっていきます。誘致がダメなら、医学、病院の豊富な県、和歌山へ来ればこんなに立派な医療が受けられる。県内一つであらゆる病気も受けられるとか個性のある県にしてほしいです。
- カーボンニュートラルにおける取組発信。
- 下水道、都市ガスの整備を整えてほしい。
- 車や単車が運転できる人は生活できますが、免許を取れない人や返納した人の生活を考えれば、公共交通機関の整備は必要です。公共交通機関がない地区があることを認識されているのでしょうか。バスが廃止される際になにも手を打たなかった和歌山市に疑問に思っています。今回せつかくのアンケートなので、鉄道の新駅設置を強く強く望みます。
- もう少し子供を産みやすい環境作りをお願いしたい。今の政策では先細りがみえている。
- 古代からの高度な文明が残る和歌山の良さを、県民に再確認して現状から復活していきたいと思っています。
- 色々書きましたが、和歌山市はいいところで大好きです。職員の皆さまにも感謝してます。少子化に代表される先細りを阻止するべく、若い人、子供たちが明るい未来を夢見られるまちづくりをお願いします。
- 下水道の充実を進めて欲しい。高齢になると自動車に乗らなくなるので、自転車道を考えて電信柱を地下にするなどして通りにやすくしてくれたらと思います。
- 観光充実。大阪まで行かなくても良い暮らし希望
- 住民が他府県へ移動しない、一生此処へ住みたいと思わせる街作り、高齢者にも優しい街づくり。
- 空き家対策を強力に進めてほしい。(防犯上からもお願いします。)
- 小学校の制服制度、中学生の給食制度を進めてほしいです。
- 活性化のためには、行政主導ではなく、民家の活力の導入が必要であると思う。
- 行政サービスなどいろいろな手間を削減すること。
- 市民の生活改善がなされることを期待しています。
- IRIはいらなと思います。
- もっと自由意思を尊重し、柔軟性を持った教育システムの構築を強く望みます。
- 誰でも平等に楽しめる。美味しい物を安く食べたら、幸せ。
- 子供達が『和歌山を好きになる、日本を好きになる、誇りに思う』そんな教育をお願いします。就学後一度和歌山市を離れても、『子育ては和歌山でしたい』と、自然に思える様になれば良いなと思います。
- 前市長の大橋さんもそうですが、現市長もあまり市民に姿を見せていません。旅田さん宇治田さんはもっと姿を皆の前に出していた気がします。
- 和歌山市駅に図書館を併設したのは失策だと思う。公共交通機関が発達していない和歌山では 自家用車で動くことが多いのに駐車場が目の前にないのは使いづらい。若い人は何でもない駐車場からの距離がづらい年代が今後ますます増えることを想定していない。年配の人は、本を5冊もって100メートルも歩けませんし、歩ける人もだんだん億劫になり使用頻度が減ります。高齢化が進んでいる和歌山にふさわしい開発をしてほしいです。
- 和歌山は住みやすいですが集まる場所が遠く不便に感じる場合があります。
- 市民の意見を聴く機会を多くする。
- 勇往邁進
- 住んでるところに商業施設やバスとかあればよい。
- 大阪のように、高校教育までの無償化
- 人口100万人を切っているの、若者が定住移住したいと思わせるような街づくり、住環境の拡充が必要かと思えます。
- 和歌山市も高齢化が進んでるようです。人口も減少してますね。和歌山市の魅力を発信して観光客が増えたり和歌山市に移住してくれる人が増えるような対策をお願いしたいです。
- 仁坂知事はまだIR推進派でしょうか。(これは県の政策で市は関与していないのでしょうか。)インバウンドの来和もしばらく見込めそうにありませんし、ギャンブル依存も気になります。計画を白紙に戻し、防災に力を入れてほしいです。
- とにかく若い世代が暮らしたくなるように魅力的な街にしましょう。
- 議会に市民の声も直接取り入れられるように考えてください。(例)議会で発言あるいは意見の公開。
- 若者が都会に移り住み人口が減少するといわれていますが、私の周囲では育った地域で家を建て暮らす人が多いように思います。私も賃貸ですが結婚後も育った地域に住んでいます。確かに他府県へ進学しそのままその土地で暮らす人もいますが、和歌山市が好きで住み続ける人が多い印象です。車がないと不便なのでほとんどの人が車で買い物や通勤をしますが、高齢になった時も運転をし続けたいといけないのか。バスや電車で買い物や通院ができればいいが、それができるのは中心地に住む駅やバス停が近い人だけではないのかと心配です。実際、高齢者の運転で信号無視や飛び出しをよく見かけるので、車がなくても生活しやすい市になることを望んでいます。
- 和歌山市長は、おとなし過ぎです。もっとやんちゃになって欲しい。勿論いい意味です。
- 和歌山の観光資源をSNS等を使って発信していき魅力のある和歌山にしていくって頂けたら地元民としてはありがたいと思います。
- いろんなことに取り組める和歌山を応援しています。

- 人口減少の危機感を感じる。でも和歌山市が大好きなので力のある方たちに頑張ってもらいたい。子供達のために活性化政策をお願いします。
- 今までの固定概念に捉われず、見方や考え方を考える必要が沢山あると思います。県職員や市の職員が今まで何を求めて県外などへ視察しに行っていたのかと思うことが多いですね。
- 車の運転が荒い。
- これからもっと、市民の声を聞いてください。
- IR誘致をやめて欲しい。
- 多数のモニターの意見を採り入れた施策推進を。
- 行政のスリム化
- (和)北インター南の紀の川でJR阪和線鉄橋下までウォーターバイクが最近増えています。サイクリングロード横に日除けを張り、大阪ナンバープレートの車が河原水際まで降りてきています。当市水道の取水口付近でもあり、事故やオイルなどの流出があれば大変です。
- 若者が外に出るのは結構。残された高齢者にしか出来ない癒しを考えてはどうか。
- お年寄りの多いのを活かせるようにしてほしい。他県からもお年寄りの移住が増えて、和歌山の終活は最高だと言われるように。
- コロナ対策で大変だと思いますが、もっと自由に独創的な施策してください。観光客は和歌山市は素通りで南紀へ行きます。
- 歩行者の安全
- 個人的に、いくら雇用・産業のためとはいえ、IRには賛成できません。カジノ施設と暴力団の関係は、結局切り離せないのではと考えます。またギャンブル依存者を増やしたり、地域の治安も心配です。マリナーシティが自宅に近いので、この夏1度だけ子供を連れて行きました。コロナのこの最中ということもあり、多くの他府県の方が来られていました。マリナーシティのポテンシャルは高いのに、もっと上手く改善・改良したら、顧客満足度の高い素敵な場所になるのになあと感じました。海外の旅行客は和歌山の自然や歴史、古くからの信仰に関心を持って訪れています。都会的なものを導入するより、地元独自の産業、文化を活かして、子供たちから年配の方まで楽しめるテーマパークにリニューアルしていただきたいです。
- コロナの終息に力を入れて。若者のワクチン接種の推進に力を入れて。和歌山県全体のワクチン接種を終わらせる事に全力を注いで下さい。働く人々がワクチン接種を終えれば、コロナ感染者が減少して、先が見えて来るのでは。
- マイカー利用者が多すぎるので、運転できない人たちが不便な交通機関を利用しにくくなっていく。
- 住環境改善に関して、下水道の普及率向上が必須と考えます。また、自然災害対策・交通安全向上・景観保持等につながる電線の地中化促進も必要と考えます。
- コロナ対策していただき、ありがとうございます。他の県に比べて対応が早く、今後も安心して住むことができると感じました。
- カジノよりも子供がたくさん集まる施設を和歌山に作って欲しい。
- 何より子育て、福祉の分野で他の地域より落ちないでほしい。医療費無償は中学卒業までにしてほしいし、多子家庭への手厚い補償も欲しいです。
- 誰もが住みやすいまちづくりを期待しています。
- 現時点においては、先の見えてこないコロナの収束ではありません。医療現場の皆さまの負担軽減を助けて下さることを願っています
- 若夫婦が安心して子供を産める、子育てに優しい街づくりを目指す。
- 介護保険料が高いので、健康寿命を維持するための方策
- 高齢化の時代。次の催し、セミナー、企業紹介等をお願いしたい。①墓じまいの方法②老人ホーム③相続④遺言書の作り方⑤健康維持
- まだまだ排他的な要素が多いので、人材の交流がもっとさかんに行われるといいと思います。
- 道を増やしてほしい。少ないし、道幅が細い。せめて通学路くらいは安全に整備してほしい。紀伊駅前前は危険。視覚障害者が道路を渡れてない。いつ死人が出てもおかしくない。
- 街づくりを真剣にしてほしい。議員の数を減らしたほうがよい。
- 財政困難は理解しているつもりですが、お金が無いと言う前に、自分から動くべきではないでしょうか。
- 箱ものばかり作ってないで、有効な税金の使い方をして欲しい。
- 和歌山に来ましたが、気候もあたたかく、運転もしやすい道が多く、地元で作られた野菜や果物・海の幸山の幸に豊富でとても美味しく、とても気に入って楽しく暮らしております。コロナ関連の対応をみても県と市の連携が素晴らしいので、とても安心して過ごせています。ありがとうございます。
- 人口減少は全国的ですが、特に和歌山は多そうなので、寂しいですね。和歌山の魅力を発信してください。和歌山市と言わず他の市との連携もあると思います。
- アンケートの内容が少しでも和歌山市の今度に反映されればと期待します。和歌山市を愛している1市民として期待しています。
- 南海トラフが動いた場合、恐らく三葛地区では避難進路が塞がれて逃げられないだろう。この地区は不適格建築物や、不在建物が多い。
- 渋滞緩和のため阪和自動車道と和歌山イオンへ向かうバイパスを接続してほしい。
- 今回のアンケートはすぐに答えるのは難しく、また集まった意見をどこまで参考にして良いのでしょうか。最も重要と考える分野と言いつつ一つではなく、全てを選択し意見を出せるようになっているので、即答は難しく、また即答された意見がどこまで考えたものか、疑問がある。どれも重要な項目であることは間違いないので、回答が集まりにくいとすれば聞き方も検討していただきたい。
- とにかく、働く場所がないことには人口の減少は食い止められない。大学ばかりでは卒業したら県外に出てしまう公算が大きく、期待薄の感あり。
- Jアラート等の対応訓練をもっと実施すべき。

- 特に子育て支援に力を入れてほしい。
- 高齢化で自治会の運営が困難化。NPO立ち上げ・委託等、新たな体制が望まれる。
- 癒しの田舎、都会に近い田舎を満喫できる和歌山市にしたい。
- バブル崩壊後、30年以上日本の経済が停滞しています。グローバルズムが浸透し、日本人がどんどん貧しくなっています。しかし、早く方向転換しないと日本は途上国どころか植民地化する。
- 子育て世代に安心をください。
- 高齢者が遊べる所を作って、お金をおとしてもらう。無料施設とかでなくお金を使ってもらうようにする。孫を連れて来られたり、高齢者の習い事などお手頃価格で利益をだすものを作る。お金がある人がお金を使いたがる所を作る。大学生などを雇って学校で勉強を教えてもらうようにする。若い人が活躍できる場所をつくる。
- これからの和歌山に期待しています。
- 少子化なのに、子供のための支援が少ないです。出産費用、出産準備費用、幼稚園の給食費など、お金がかかる事が多く、市内の公園の充実や、整備などが整っていれば市内に住む人も増え、自然と子供が集まる街になると思います。そうなれば助かる親も多いと思います。
- ふるさと納税に力をいれてはどうですか。
- 事なかれ主義で臭い物に蓋をするのではなく、問題意識を持って、徹底的に膿みを出す気持ちで取り組んで欲しい。お役所仕事で意識の低い職員には、意識が低くてもできる簡単な仕事をさせて、給与もそれなりに。やる気のある仕事の出来る人は年齢に関わらず重職に就けて給与も見合う額にしてあげて欲しい。一般の会社組織のような和歌山市政を目指して欲しい。
- せっかくの海、お城、ラーメン、風情ある町並みに整備し観光に役立ててほしいです。市内はいいですが、郊外の学生が通学しにくいですね。バスの本数なんとかして欲しいです。
- 物足りない部分は少なくありませんが、しかしながら市政はよくやってくれていると感じている面も多々あります。和歌山県の発展は、県都和歌山市の発展によるところが大きいのは間違いありません。さらなる良政を期待します。
- 下水道の整備はやくしてほしい。
- 企業経営の経験あるリーダーを企画責任者に任し、市長直轄で、市長はあまり意見を言わない事。
- 急に断水とならないよう水道の整備をお願いします。
- 今回のアンケートで取り上げられたテーマは和歌山市の今後などということでは無く、現在いち早く着手、解決して行くべき問題であると思料する。これなくして、和歌山市の未来は無いと言っても過言ではない。
- 今回のコロナ対応含め、非常に頑張っていた印象です。ありがとうございます。引き続き、和歌山市に住み続けたいところではありますが、車がないと生活できないため、先の話になりますが、今のところは定年後には都市部の移住を考えています。是非車がなくても住みやすい街になっていることを期待しています。よろしく願いいたします。
- フリーwifiなどのネット環境の整備は便利かもしれませんが、便利なものには必ず害もある。私はそう思います。和歌山の未来の為に、何が本当に大切で、何が必要で、その為にはどうすれば良いのか、今のことだけでなく、先のことも考えて、利益や利便性だけでなく、身体のこと考えて、子どもたちのことも考えて、いろいろ調べた上でお考えくださいますようお願いいたします。

このたびは和歌山市の今後の施策についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。皆さまからいただきました貴重なご意見・ご回答は、今後の本市の施策検討のために参考にさせていただき、「きらり 輝く 元気和歌山市」の実現に向けて取り組んでまいります。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。